

2026（令和８）年度留学生調査 記入要領

大学（大学院を含む）・短期大学・高等専門学校用

2026（令和８）年度留学生調査の回答にあたって	1
--------------------------------	---

記入要領

【１】2026（令和８）年度外国人留学生在籍状況調査	1 3
【２】2025（令和７）年度外国人留学生進路状況調査	2 3
【３】2025（令和７）年度日本人学生留学状況調査	3 5
【４】2025（令和７）年度短期教育プログラムによる外国人学生受入れ状況調査	4 1

各種コード表

1. 都道府県コード表	4 7
2. 在籍調査コード整合性確認一覧表	4 8
3. 国・地域コード表	4 9
4. 大学（学部）専攻区分コード	5 0
5. 大学院（研究科）専攻区分コード	5 5
6. 短期大学（本科）専攻区分コード	6 1
7. 高等専門学校専攻区分コード	6 2

直前の在籍機関コード別表

① 在外教育施設	6 3
② 海外に所在する準備教育課程を設けている教育施設の当該課程	6 3
③ 準備教育課程を設けている教育施設の当該課程A	6 4
④ 準備教育課程を設けている教育施設の当該課程B	6 4
⑤ 日本語教育機関	6 5

独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）

2026（令和8）年度留学生調査の回答にあたって

1. 留学生調査について

- (1) 留学生調査は、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）、我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設及び日本語教育機関における外国人留学生ならびに日本人の海外留学生の状況を把握し、留学生施策に関する基礎資料を得ることを目的として文部科学省が実施していましたが、2004（平成16）年度からは独立行政法人日本学生支援機構が毎年実施しています。
- (2) 本調査は、留学生の個人情報を収集するものではなく、外国人留学生、日本人海外留学生の動向を経年で把握するために実施する統計調査です。
- (3) 調査の結果は、集計のうえ本機構が運営する「日本留学情報サイト」等で公開するとともに、本機構が実施する留学生支援事業に活用させていただきます。
- (4) 調査の結果及び調査データ（ローデータ）は、文部科学省に共有し、留学生施策の検討・策定のための基礎資料、国会・議会等の参考資料として利用します。また、官公庁、政府関係機関、地方公共団体、外国政府等に対して集計データを提供します。なお、一般等からの問い合わせに対しては、統計的処理を行った上で適宜提供することになりますので、予めご了承ください。
- (5) 調査データ（ローデータ）は、集計結果公表から一定期間経過した後、東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターのSSJ データアーカイブに寄託し、大学・研究機関の研究者等による学術研究に資する目的にのみ供します。 (<https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/infrastructure/>)

2. 提出について

(1) 調査対象について

調査票 様式	調査名等	対象機関			調査対象概要 (詳細は記入要領各ページを参照)
		大学（大学院を含む）	短期大学	高等専門学校	
	留学生調査 総括票	○	○	○	必ず提出
様式1	外国人留学生在籍状況調査	○	○	○	2026年5月1日現在、外国人留学生の在籍がある学校
様式2	外国人留学生進路状況調査	○	○	○	2025年度に外国人留学生の卒業（修了）があった学校
様式3	日本人学生留学状況調査	○	○	○	2025年度に日本人学生の海外留学があった学校
様式4	短期教育プログラムによる外国人学生受入れ状況調査	○	○	—	2025年度中に短期プログラムで外国人学生の受入れのあった学校

- ・ 調査対象がない場合でも、**留学生調査総括票**は必ず提出してください（**総括票のみ**で結構です）。
- ・ 総括票以外の調査票については、調査対象者がいる場合のみご提出ください。
※入力のない調査票を送付する必要はありません。
- ・ 連合研究科については、基幹大学でご回答ください。
- ・ 大学院を設置する大学については、大学院分もまとめて調査票に入力してください。
- ・ 学部等が複数ある大学等は、学校事務局本部・担当部局が各学部等の調査内容を一つに取りまとめてください。
- ・ 短期大学（部）が4年制大学に併設されている場合については、短期大学（部）分は別途作成していただき、提出の際も2件に分けてご提出ください。

(2) 学校コードについて

- 調査票の提出に際し、本機構の定める「学校コード」をご入力ください。「学校コード表」は以下のホームページに掲載しています。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

- 貴学（校）の学校コードは、本資料一式を送付した封筒の宛名ラベル右下（数字6桁）にも印字されています。

(3) 提出の手順について

①調査票のダウンロード・保存

- 各調査票を「日本留学情報サイト」の以下のホームページからダウンロードしてください。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

＜日本留学情報サイトトップページ → 教育機関関係者の方へ → 留学に係る調査依頼 →
→ 留学生調査 → 留学生調査 大学・短期大学・高等専門学校 記入要領・調査票等 ＞

調査票様式	調査名等	調査票ファイル名
	留学生調査 総括票	soukatsu2026.xlsx
様式1	外国人留学生在籍状況調査	zaiseki2026.xlsx
様式2	外国人留学生進路状況調査	shinro2026.xlsx
様式3	日本人学生留学状況調査	nippon2026.xlsx
様式4	短期教育プログラムによる外国人学生受入れ状況調査	program2026.xlsx

- 様式をダウンロードし、ファイル名を以下のように、冒頭に学校コード（半角数字6桁）を付けたものに変更し、保存してください。
- 調査票を保存するときには、ファイルの保存形式を、「.xlsx」ファイルとして保存してください。

例：学校コード「101010」学校名「ジャッソ大学」が、
様式1の「zaiseki2026.xlsx」のファイルを使用する場合



zaiseki2026.xlsx



101010zaiseki2026.xlsx

②調査票の入力

- 記入要領を参照し、各調査票に入力ください。
- 調査回答用のエクセルファイルには、入力用シートのほか、記入例を記載したシート、入力完了後に、国・地域別の集計結果が確認できる「国・地域確認用（入力不可）」シートがあります。
- 「（様式1）外国人留学生在籍状況調査」、「（様式2）外国人留学生進路状況調査」、「（様式3）日本人学生留学状況調査」、「（様式4）短期プログラムによる外国人学生受入れ状況調査」については、入力用シートの「【1】入力票」に調査対象学生の情報を1人あたり1行ずつコード番号で入力します。入力したコード番号の内容は、「【2】入力内容確認表（入力不可）」に表示され、存在しないコード番号や整合性がとれないコードが入力された場合または未入力の場合、「エラー」が自動表示されますので、ご確認の上、「【1】入力票」の該当箇所を訂正ください。

- ・「計」の欄は、計算式により合計が自動計算されますので、数値は入力できません。
- ・英数字は全て「半角」で入力してください。集計の都合上、あらかじめ設定されている項目名や書式・幅等は変更しないでください。また、シートの追加や削除等の設定変更も行わないようにお願いいたします。
- ・明らかな誤入力については、本機構で修正させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

③調査項目についてのご質問

- ・「よくある質問集 (Q&A)」を「日本留学情報サイト」の以下のページに掲載しています。それでも解決しない場合は、同ページにある「留学生調査に係る質問受付フォーム」からご登録をお願いいたします。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

④調査票の提出

入力済みの調査票をオンライン調査システム (J-LINEs) にてご提出ください。(提出方法は5～8ページを参照してください。)

- ・公文書や事務連絡文書等は特に必要ありません。総括票及び各調査票のみご提出ください。
- ・オンライン調査システム (J-LINEs) で提出した調査票をFAX 又は郵送で再度提出する必要はありません。
- ・内容について、後日、照会させていただくことがありますので、提出したファイルの控えを、記入要領とともに、必ず保管してください。
- ・オンライン調査システムでの提出が難しい事情がある場合は、お手数ですが、留学推進課企画調査室宛にご連絡ください。

(4) 提出期限

令和8年9月25日(金曜日) 必着です。

(5) 記入要領の訂正について

訂正箇所が発生する場合、ホームページにてお知らせいたします。

〔本調査についての照会先〕

ご不明な点等がございましたら、以下の照会フォームより、お問合せください。

<https://www.online-system.jasso.go.jp/survey/shitsumon2026/ja>

(独) 日本学生支援機構 留学生事業部留学推進課 企画調査室

〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1

電話 03-5520-6111

Eメール: jasso-survey@jasso.go.jp

※調査票の回答はメールでは受け付けられませんので、ご注意ください。

2025 年度（昨年度）調査との主な変更点

昨年度調査との変更点は特にありません。

《オンライン調査システムについて》

本システムの機能を用いて集計作業を行う関係で、電子メールでの調査票の提出は受付できません。ご注意ください。

※ オンライン調査システムでの提出が難しい事情がある場合は、お手数ですが留学推進課企画調査室宛（03—5520—6111）にご連絡ください。

＜オンライン調査システムの動作確認済み環境＞

項目	バージョン
OS	Windows10 以上、macOS10 以上
ブラウザ	Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox、Safari の各最新バージョン
表計算ソフト	Excel：2016 以上

※ Office のサポートが終了したソフトは、正常に動作しないことがあります。ご注意ください。

オンライン調査システム（J-LINEs）（ログイン画面を含む。）へは、日本留学情報サイトの以下のホームページからお入りください。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/onlinesystem>

＜日本留学情報サイトトップページ → 教育機関関係者の方へ → オンライン調査システム（J-LINEs）について＞

セキュリティの強化のため、2段階承認システム（共通ログイン画面の認証を経て、個別ログイン画面に遷移）を導入しています。

【 共通ログイン画面認証用の ID 及びパスワードについて 】

本機構発信の本調査に同封している「オンライン調査システムのログインについて」に記載しています。

※共通ログイン ID 及びパスワードは本機構にて1年ごとに更新し、その都度お知らせするものになります。

【 個別ログイン画面認証用の ID 及びパスワードについて 】

ID は固定（変更不可）となりますが、パスワードについては貴学（校）にて、設定変更・管理いただいているものになります。

ID 及び初期パスワードは、本システムを初めて導入した2019年度の本調査実施時（2019年6月下旬）に各学校の留学生調査担当部署宛に送付しています。

※各学校にてパスワードを変更している場合は、変更後のパスワードとなります。なお、同パスワードで1年が経過しますと、パスワードの変更が求められます。変更の上、管理をお願いいたします。

※2020年度以降に開校された学校につきましては、本調査対象校になった年度の7月以降に送付しています。

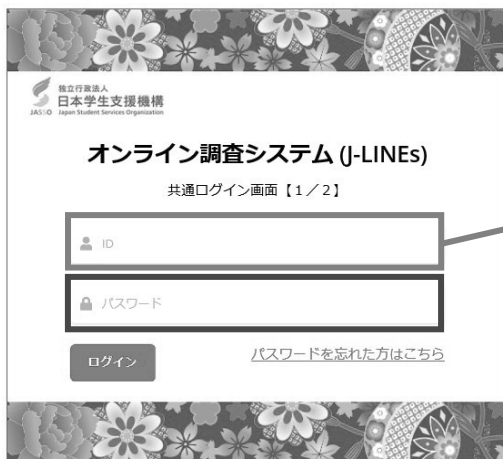
（例：2026年度留学生調査から調査対象校になった学校には、2026年7月以降に送付）

個別ログイン画面認証用のパスワードが不明な場合は9～11 ページを参照の上、再発行手続きを行ってください。

《オンライン調査システムを使っでの調査票の提出の仕方》

1. 共通ログイン画面の認証を行ってください。

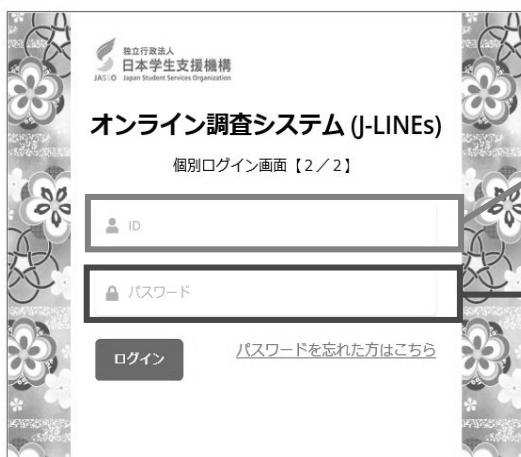
ご不明な場合は、日本学生支援機構留学推進課企画調査室（03-5520-6111）までお問合せください。



ID・パスワードは
「オンライン調査システムのログインについて」に記載しています。

※ブラウザ（google chrome、Microsoft Edge 等）の設定により、ID に自動入力されていることがあります。一度削除してから新しい ID を入力してください。

2. 個別ログイン画面の認証を行ってください。



ID: 学校コード(数字6桁)

パスワード: 英数字

3. 調査票の提出は、以下の手順で行ってください。

① 「データを提出する」をクリックします。



※調査票はオンライン調査システム上に掲載していません。以下の URL からダウンロードしてください。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

②「事業部」欄から、「留学生事業部／留学推進課」を選択してください。

※「事業部/項目名で呼出」のところに◎が付いていることを確認してください。

データの送信（提出）

データの提出先を検索してください

データ提出先を検索

総括表

☐ 項目名で検索

☒ 事業部／項目名で呼出

事業部

留学生事業部／留学推進課

項目名

留学生事業部／留学推進課

呼出

「事業部」欄から、「留学生事業部／留学推進課」を選択

③「項目名」欄から、「2026 年度留学生調査（大学・短期大学・高等専門学校用）」を選択し、「呼出」をクリックします。

データの送信（提出）

データの提出先を検索してください

データ提出先を検索

総括表

☐ 項目名で検索

☒ 事業部／項目名で呼出

事業部

留学生事業部／留学推進課

項目名

2026年度留学生調査(大学・短期大学・高等専門学校用)

呼出

「2026 年度留学生調査（大学・短期大学・高等専門学校用）」を選択し、「呼出」をクリック

④各項目に該当する調査票をアップロードします。

例：総括票をアップロードする場合は、「総括票」にある「ファイル選択」をクリックします。

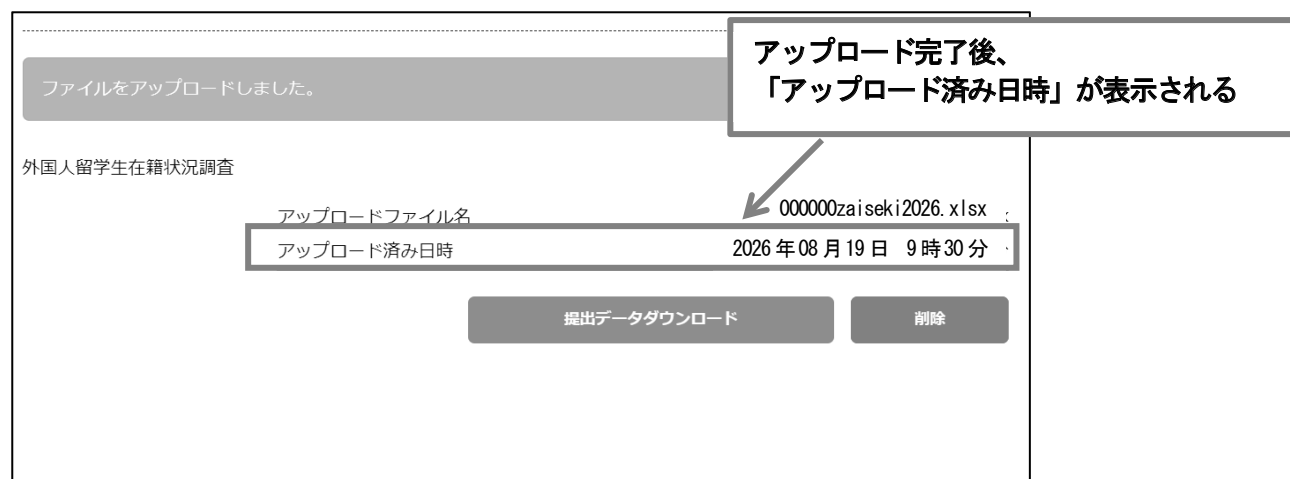
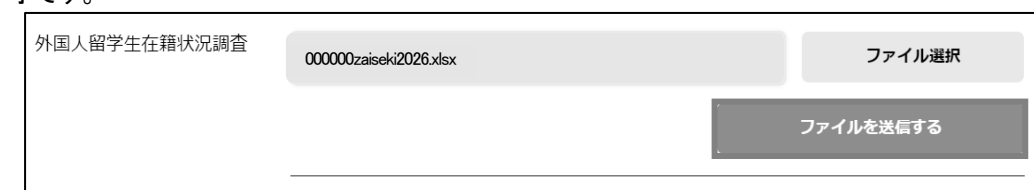
※総括票以外の調査票については、調査対象者がいる場合のみご提出ください。記入のない調査票の提出は不要です。

総括票		ファイル選択
		ファイルを送信する
外国人留学生在籍状況調査票		ファイル選択
		ファイルを送信する

⑤ファイル選択画面が表示されますので、ご回答を入力いただいた調査票ファイルを選択し、「開く」をクリックします。ダブルクリックでも選択できます。



⑥「ファイルを送信する」をクリックし、「アップロード済み日時」に年月日等が表示されましたら、アップロード完了です。



※提出したデータをダウンロードしたい場合は、「提出データダウンロード」をクリックしてください。
※一度ファイルをアップロードした後に、提出データを差替えたい場合は、以下の手順で、再度アップロードし直してください。

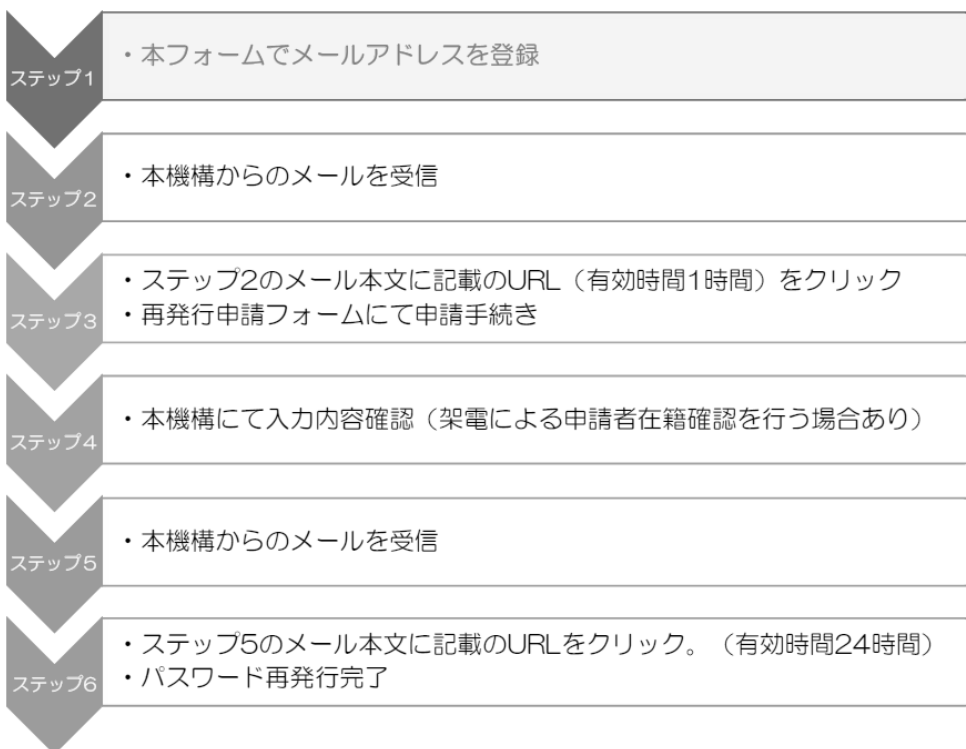
- i) アップロードしたデータを「削除」
- ii) 新しいファイルを「ファイル選択」し、「開く」
- iii) 「ファイルを送信する」で、再度アップロード

《オンライン調査システム（J-LINEs）の個別ログイン用のパスワードの再発行手続きについて》

<手続きの流れ>

「オンライン調査システム」個別ログイン画面パスワード再発行のためのURL送付について
再発行申請フォームのURLを送付いたしますので、メールアドレスを入力し、「登録」ボタンを押してください

～日本学生支援機構オンライン調査システム個別ログイン画面パスワード再発行手続きの流れ～



①個別ログイン画面の「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックしてください。

※個別ログイン画面に遷移するためには、【共通ログイン画面】の認証を経る必要があります。【共通ログイン画面】のID及びパスワードは本機構発信の本調査の「オンライン調査システムのログインについて」に記載しています。ご不明な場合は、日本学生支援機構留学推進課企画調査室までお問合せください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO
Japan Student Services Organization

オンライン調査システム (J-LINEs)

個別ログイン画面【2/2】

ID

パスワード

ログイン

[パスワードを忘れた方はこちら](#)

②メールアドレス（※）を入力し、登録ボタンを押してください。

※オンライン調査システムに登録されているメールアドレス等（登録されていないアドレスも可能）をご入力ください。ご登録いただいていないメールアドレス等からの再発行申請の場合、ご本人確認のため、本機構よりお電話で在籍確認をさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。

メールアドレス

メールアドレス(確認)

※登録後、「online-system@jasso.go.jp」からメールが届きます。なお、メールの受信まで、数分程度お時間が掛かります。

※メール本文に記載されたURLをクリックし、「再発行申請フォーム」にて手続きをお願いいたします。（URLの有効時間は1時間です。有効時間が過ぎた場合は、再度申請し直してください。）

※10分経ってもメールが届かない場合、以下の点をご確認の上、必要に応じて再度申請し直してください。

- ・迷惑メールフォルダやゴミ箱に格納されていないかご確認ください。
- ・迷惑メール設定によって、受信が拒否されていないか、ご確認ください。
- ・入力いただいたメールアドレスが誤っていた可能性があります。

戻る

登録

③上記②のメールアドレス宛に、再発行申請フォームのURL を記載したメールが届きますので、有効時間内（メールを受信後1時間以内）にクリックをして手続きを進めてください。

④上記③のURL をクリックし、必要項目をすべてご入力ください。

- ・学校番号（数字6桁）
- ・表記されている学校名に間違いがないか確認し、☒チェックを入れてください。
- ・担当部署
- ・申請者氏名
- ・申請者氏名（ふりがな）
- ・電話番号（申請者が当該校に在籍していることを確認するため、お電話をさせていただく場合がございます。）

【入力画面イメージ】

・学校番号*	
※半角数字で入力してください。全角数字では学校名は表示されません。	
・学校名（自動表記）*	
☐ 表示された学校名に間違いありません。	
・担当部署*	
・申請者氏名*	
・申請者氏名（ふりがな）*	
・メールアドレス（自動表記）*	
※上記アドレスに、パスワードを再発行するためのURLを送付いたします。	
・電話番号（固定電話のみ）*	
※電話番号は学校の固定伝のみとなります。 申請いただいた後、本機構より、申請者が学校に在籍していることを確認するため、お電話させていただく場合がございます。	
・備考欄	
ログインへ戻る	確認画面へ

⑤確認画面へ進み、「再発行申請」をクリックしてください。

⑥申請者の在籍確認が完了した後、本機構より上記②でご登録いただいたメールアドレスにパスワード再発行用 URL を送付いたしますので（URL 有効時間有）、そこから新しい任意のパスワードをご設定ください。

※英大文字、小文字、数字の3種類を組み合わせで設定ください。

※記号は、ハイフン(-)、アンダースコア(_)、ドット(.)のみ使用可能です。

(以下余白)

大学（大学院を含む）・短大・高専用

【1】外国人留学生在籍状況調査 記入要領

独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）

【1】「2026（令和8）年度外国人留学生在籍状況調査」記入要領

一大学（大学院を含む）・短期大学・高等専門学校用一

1. 本調査は2026年5月1日現在、貴学（校）に在籍する外国人留学生についての調査です。外国人留学生一人につき1行ずつ入力してください。
2. 本調査でいう「外国人留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」別表第1に定める「留学」の在留資格により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）、我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設及び日本語教育機関（以下、「学校」という。）において教育を受ける外国人学生を指します。

〔調査対象となる学生の例〕

- ・ 5月1日現在時点で有効な「留学」の在留資格を持ち、在籍している学生が5月1日時点で日本国外に一時的に滞在しており、日本にいない場合
- ・ 4月入学者で、在留資格「留学」の査証（ビザ）を取得しているが、来日していない場合

〔調査対象外となる学生の例〕

- ・ 5月1日現在、在校生としての登録（在籍）が有り、在留資格認定証明書（COE）は申請中または COE 交付済みだが、ビザ申請中の場合（「留学」ビザ未取得の者）
- ・ 外国人留学生の在籍が5月1日時点まで遡って取り消された場合
- ・ 「研究」、「家族滞在」等、「留学」以外の在留資格を持ち、在籍している外国人学生
- ・ オンライン授業を前提としたカリキュラム（来日不要のカリキュラム）を受講する外国人学生（「留学」ビザ未取得の者）
- ・ オンライン授業と対面授業の混合型カリキュラムで、「短期滞在」の在留資格で5月1日時点に来日している場合

3. 本調査でいう「国費外国人留学生」とは、「国費外国人留学生制度実施要項（昭和29年3月31日文部大臣裁定）」に定める「国費外国人留学生」、及び中国赴日日本国留学生、日韓共同理工系学部留学生・日韓共同高等教育留学生のうち日本政府負担の外国人留学生をいいます。
4. 本調査でいう「私費」とは、上記の「国費外国人留学生」以外のすべての外国人留学生をいいます。本機構が実施する留学生受入れ促進プログラムにより、「文部科学省外国人留学生学習奨励費」を受給する外国人留学生、国費以外の各種奨学金を受給する外国人留学生、外国政府派遣留学生等も「私費」に区分されます。
5. 回答が終わりましたら、各種コード表の「2. 在籍調査コード整合性確認一覧表」（48ページ）を参照し、整合性を確認してください。
6. 5月1日現在、複数の学校に在籍している場合、いずれかの学校にて回答するよう、学校間で調整をお願いします。
7. 本調査は日本学生支援機構が実施するものであり、文部科学省が実施する学校基本調査の調査対象者の定義と異なる場合があります。ご不明な点は、日本学生支援機構に直接お問合せください。

〔本調査についての照会先〕

（独）日本学生支援機構 留学生事業部留学推進課 企画調査室

電 話 03-5520-6111

Eメール jasso-survey@jasso.go.jp

照会の際は、以下のホームページにある「質問受付フォーム」からご登録をお願いいたします。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

<日本留学情報サイトトップページ → 教育機関関係者の方へ → 留学に係る調査 → 留学生調査 → 留学生調査大学・短期大学・高等専門学校>

◎調査票への記入方法

【学校コード】(学校コード・薄黄色セル)

以下のホームページにて「学校コード表」を参照し、該当コードを入力してください。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

※貴学(校)の学校コードは、本資料一式を送付した封筒の宛名ラベル右下にも印字されています。

【番号(連番)】(在 1-1)

外国人留学生一人につき、「0001」から4桁の通し番号を入力してください。(例: 一人目「0001」、二人目「0002」)

【専攻区分コード】(在 1-2)

1. 大学・大学院・短期大学

各種コード表(50~62 ページ)を参照して、該当する小分類(学科、専攻)を探し、その小分類が属する中分類(アルファベット一文字+数字1桁のコード)を入力してください。

大学学部 → 「4. 大学(学部)専攻区分コード」(50~54 ページ)

大学院 → 「5. 大学院(研究科)専攻区分コード」(55~60 ページ)

短期大学 → 「6. 短期大学(本科)専攻区分コード」(61 ページ)

(例) 大学学部・日本文学科在籍 → 日本文学は「A 1」に分類されているので、【専攻区分コード】に「A 1」を入力します。

大分類	中分類(コード)	小分類
人文科学 (A, B)	A 1 文学関係	文学
		日本文学
		英語英文学教育
		国語国文学
		国文中文学
		特設日本語学
		日本語(・)日本文化学
		外国語学
		文化史学
		児童文学
		日本語・日本文化学類
		日本語教育学
		日本語(・)日本文学
		英語(・英米)文化学
		外国語文化学
		日本アジア言語文化学
		米英言語文化学
		ヨーロッパ・アメリカ学
		表現文化
		実践英語

※アルファベットは大文字で入力してください。

※在籍区分が「非正規生」「専攻科生」「別科生」の場合、当該留学生の教育・研究内容に基づき、入力してください。

(例) 留学生別科で日本語教育を受ける場合 → 「人文科学・文学関係 A 1」

2. 高等専門学校

各種コード表の「7. 高等専門学校専攻区分コード」(62 ページ)を参照して、該当する小分類(学科名)を探し、その小分類が属する大分類(数字2桁のコード)を入力してください。

専攻科の学生は、それぞれの専攻区分で回答してください。

【都道府県コード】（在 1－3）

留学生が学んでいるキャンパス所在地の都道府県について、下表から該当コードを入力してください。複数の都道府県のキャンパスで学んでいる場合は、2026 年 5 月 1 日現在の学年時のメインキャンパスの都道府県コードで回答してください。

※留学生が居住している都道府県ではありません。

北海道	0	1	埼玉	1	1	岐阜	2	1	鳥取	3	1	佐賀	4	1
青森	0	2	千葉	1	2	静岡	2	2	島根	3	2	長崎	4	2
岩手	0	3	東京	1	3	愛知	2	3	岡山	3	3	熊本	4	3
宮城	0	4	神奈川	1	4	三重	2	4	広島	3	4	大分	4	4
秋田	0	5	新潟	1	5	滋賀	2	5	山口	3	5	宮崎	4	5
山形	0	6	富山	1	6	京都	2	6	徳島	3	6	鹿児島	4	6
福島	0	7	石川	1	7	大阪	2	7	香川	3	7	沖縄	4	7
茨城	0	8	福井	1	8	兵庫	2	8	愛媛	3	8			
栃木	0	9	山梨	1	9	奈良	2	9	高知	3	9			
群馬	1	0	長野	2	0	和歌山	3	0	福岡	4	0			

【在籍区分コード】（在 1－4）

2026 年 5 月 1 日現在の在籍区分について、下表から該当コードを入力してください。

大学院				
正規生	修士課程	6	1	0
	博士課程	6	2	0
	専門職学位課程（法科大学院）	6	8	0
	専門職学位課程（法科大学院を除く）	6	9	0
非正規生	修士課程・博士課程	6	0	1
	専門職学位課程（法科大学院）	6	8	1
	専門職学位課程（法科大学院を除く）	6	9	1

短期大学			
正規生	2	0	0
非正規生	2	0	1
専攻科生	2	0	2
別科生	2	0	3

高等専門学校			
正規生	1	0	0
非正規生	1	0	1
専攻科生	1	0	2

大学学部			
正規生	4	0	0
非正規生	4	0	1
専攻科生	4	0	2
別科生	4	0	3

専門職大学			
正規生	4	5	0
非正規生	4	5	1
専攻科生	4	5	2
別科生	4	5	3

専門職短期大学			
正規生	2	5	0
非正規生	2	5	1
専攻科生	2	5	2
別科生	2	5	3

1. 博士前期課程、5年一貫制博士課程1、2年次は「修士課程」としてください。
2. 「非正規生」とは、研究生、聴講生、科目等履修生等をいいます。
(例) 国費研究留学生で、大学院修士課程で学んでいるが5月1日現在は研究生扱いの外国人留学生
→「大学院」の「非正規生」で「修士課程・博士課程」に該当するので、「601」となります。
3. 「専攻科」とは、大学等を卒業した者又は同等以上の学力があると認められた者に対して、精深な程度において、特別の事項を教授し、その研究を指導することを目的とし、修業年限が1年以上とされる教育課程であり、学校教育法により大学等が設置できることとされているものをいいます。
4. 「別科」とは、大学入学資格を有する者に対して、簡易な程度において、特別の技能教育を施すことを目的とし、修業年数が1年以上とされる教育課程であり、学校教育法により大学、短期大学が設置できることとされているものをいいます。

【学年コード】(在1-5)

2026年5月1日現在の学年について、下表から該当コードを入力してください。

項目	コード
日本語予備教育（国費留学生のみ対象）	0 0
1年	0 1
2年	0 2
3年	0 3

項目	コード
4年	0 4
5年	0 5
6年	0 6
学年不存在	8 8

1. 国費留学生で留学生センター等において日本語予備教育期間中の場合は、「日本語予備教育00」を入力してください。
2. 5年一貫制博士課程3～5年次は「博士後期課程の1年～3年」とみなし、コード01～03を入力してください。
3. 編入学、休学、留学、いわゆるオーバードクターや留年等がある場合は、**当該課程の最高年次を超えない範囲で貴学（校）での取扱いに準じて入力してください。**実際の在籍年数と一致しなくても結構です。
(例) 在籍年数3年目の学生で、2年次で留年、貴学（校）で2年次として取扱い→「2年02」
最低修業年限4年の学部において、在籍年数6年目の学生で、貴学（校）で6年次として取扱い→「4年04」
4. 非正規生については、貴学（校）で学年の取扱いがある場合を除き、「学年不存在88」を入力してください。

【性別コード】(在1-6)

下表から該当コードを入力してください。

男	1
女	2
回答できない（学校にて把握していない場合のみ）	3

ジェンダーに関する多様性に配慮して、学校にて性別の把握をしていない学生については、「回答できない3」を選択してください。

【国・地域コード】(在1-7)

外国人留学生の出身国・地域について、各種コード表の「3. 国・地域コード表」(49ページ)を参照し、該当コードを入力してください。

※出身国・地域は、旅券又は在留カードに記載されているものとします。ただし、台湾出身の学生は在留カードの記載に関わらず「台湾」に区分してください。

※香港出身の学生は、「香港」に区分してください。マカオ出身の学生は、「中国」に区分してください。

※「多重国籍」の状態にある学生の場合、日本に入国した際の旅券や在留カード等に従って、入力してください。

※中央アジア諸国は、700番台の欧州の欄に記載してありますので、ご注意ください。

【留学生区分コード】(在 1-8)

2026 年 5 月 1 日現在の状況について、下表から該当コードを入力してください。

項目			コード		
国費外国人 留学生	研究留学生	大使館推薦（中国赴日／日韓共同高等教育を除く）	1	1	1
		大学推薦	1	1	2
		国内採用	1	1	3
		中国赴日日本国留学生	1	1	4
		日韓共同高等教育留学生／日本政府負担	1	1	5
	学部留学生	大使館推薦	1	2	1
		大学推薦	1	2	2
	教員研修留学生		1	3	1
	日本語・日本文化研修留学生	大使館推薦（日韓共同高等教育を除く）	1	4	1
		大学推薦	1	4	2
		日韓共同高等教育留学生／日本政府負担	1	4	3
	高等専門学校留学生		1	5	1
	専修学校留学生		1	6	1
	ヤング・リーダーズ・プログラム留学生（YLP）		1	7	4
	日韓共同理工系学部留学生/日本政府負担		1	8	5
私費外国人 留学生	外国政府派遣留学生		2	1	0
	日韓共同理工系学部留学生/韓国政府負担		2	3	0
	大学等間交流協定留学生		2	6	0
	上記以外の私費留学生		2	7	0

1. 過去においていかなる区分であったかは問いません。

（例）2022 年 4 月に国費留学生に採用され、期限が切れて 2026 年 4 月から私費外国人留学生

→「上記以外の私費留学生 270」

2. この表でいう「国費外国人留学生」とは、「国費外国人留学生制度実施要項（昭和 29 年 3 月 31 日文部大臣裁定）」に定める「国費外国人留学生」、及び日韓共同理工系学部留学生・日韓共同高等教育留学生のうち日本政府負担の外国人留学生をいいます。

※マレーシア政府派遣留学生から国費留学生に採用された留学生は「国費外国人留学生・学部留学生・大使館推薦 121」に区分してください。

※スーパーグローバル大学創成支援により受入れた「国費外国人留学生」は「研究留学生 大学推薦 112」、もしくは「学部留学生 大学推薦 122」に区分してください。

3. この表でいう「外国政府派遣留学生」とは、外国政府の経費負担により日本に派遣される外国人留学生をいいます。

※「外国政府」とは、当該国の各省庁及びその業務を担う公的機関を含み、「経費」とは、日本留学にかかる生活費、学費、渡航費等をいいます。

「外国政府派遣留学生 210」の具体例 ※国・地域名五十音順

- | | |
|---|------------------|
| ・アフガニスタン政府派遣留学生 | ・ドミニカ政府派遣留学生 |
| ・アラブ首長国連邦政府派遣留学生 | ・トルクメニスタン政府派遣留学生 |
| ・イラン政府派遣留学生 | ・トルコ政府派遣留学生 |
| ・インドネシア政府派遣留学生 (LPDP 奨学金を含む) | ・ノルウェー政府派遣留学生 |
| ・インド政府派遣留学生 | ・バーレーン政府派遣留学生 |
| ・エジプト政府派遣留学生 | ・パキスタン政府派遣留学生 |
| ・エチオピア政府派遣留学生 | ・パナマ政府派遣留学生 |
| ・オマーン政府派遣留学生 | ・パラグアイ政府派遣留学生 |
| ・カザフスタン政府派遣留学生 (BOLASHAK 奨学金を含む) | ・バングラデシュ政府派遣留学生 |
| ・カタール政府派遣留学生 | ・フィリピン政府派遣留学生 |
| ・韓国政府派遣留学生 | ・ブータン政府派遣奨学金 |
| ・クウェート政府派遣留学生 | ・ブラジル政府派遣留学生 |
| ・ケニア政府派遣留学生 | ・ブルネイ政府派遣留学生 |
| ・サウジアラビア政府派遣留学生 | ・ベトナム政府派遣留学生 |
| ・シリア政府派遣留学生 | ・ボツワナ政府派遣留学生 |
| ・シンガポール政府派遣留学生 | ・マレーシア政府派遣留学生 |
| ・スリランカ政府派遣留学生 | ・メキシコ政府派遣留学生 |
| ・ジンバブエ政府派遣留学生 | ・モンゴル政府派遣留学生 |
| ・タイ政府派遣留学生 (ODOS=OneDistrictOneScholarship を含む) | ・リビア政府派遣留学生 |
| ・台湾政府派遣留学生 (教育部等) | ・ロシア政府派遣留学生 |
| ・中国政府派遣留学生 (国家建設高水平大学公派研究生を含む) | |

※上記の国地域は一例です。上記以外の国地域政府派遣留学生もいます。

※国際協力機構 (JICA) が実施する有償資金協力 (円借款) により、日本に派遣された外国人留学生は、「外国政府派遣留学生 210」に区分してください。また、「人材育成奨学計画 (JDS)」による留学生は、「外国政府派遣留学生 210」に区分してください。

※国際通貨基金 (IMF) や世界銀行の奨学金を受給している外国人留学生は、「上記以外の私費留学生 270」に区分してください。

4. この表でいう「大学等間交流協定留学生 260」とは、大学等間交流協定に基づき受入れた外国人留学生をいいます。

※学部間交流協定に基づき受入れた外国人留学生も含みます。

※大学等間交流協定に基づくものであっても、相手国政府の経費負担により、日本に派遣された場合は、「外国政府派遣留学生 210」に区分してください。

※本機構が実施する「海外留学支援制度 (協定受入)」により受入れた外国人留学生は、「大学等間交流協定留学生 260」に区分してください。

※日韓大学生交流事業 (対日理解促進交流プログラム JENESYS) により受入れた外国人留学生は、「大学等間交流協定留学生 260」に区分してください。

※外国高校との協定による推薦入学等、高等学校等との交流協定により、新規入学で受入れた場合は、「大学等間交流協定留学生」に該当しません。

5. 「上記以外の私費留学生 270」には、学習奨励費を受給する外国人留学生、各種交流団体の奨学金を受給する外国人留学生、その他各種経費一部負担の奨学金を受給する外国人留学生も含みます。

・各種交流団体の具体例

(公財) 交流協会 (台湾)、日米教育委員会 (フルブライト)、ドイツ学術交流会 (DAAD)、スウェーデン国立学生援助委員会 (CSN) 等

6. 私費外国人留学生コードに該当するか確認できない場合は「上記以外の私費留学生 270」に区分してください。

【入学年月】（在 1－9）

貴学（校）に入学した年を西暦 4 桁、月を 2 桁で入力してください。編入学等の場合は、現在の在籍区分になった年月を入力してください。

（記入例）

	西暦			月		
西暦で入力	2	0	2	6	0	4 ←（例）2026 年（令和 8 年）4 月入学
	2	0	2	5	1	0 ←（例）2025 年（令和 7 年）10 月入学

※修士から博士へ内部進学した場合は、博士に進学したときの年月を入力してください。

※転学部、転学科をした場合は、転学部、転学科したときの年月を入力してください。

【直前の在籍機関コード】（在 1－10）

貴学（校）に在籍している外国人留学生が、現在の在籍区分になる前に在籍していた機関について、下表から該当コードを入力してください。その際、当該機関の在籍状況（卒業・離職等）は問いません。

下表①～⑤は各種コード表の「直前の在籍機関コード別表」（63～72 ページ）を参照してください。

項目			コード		
海外に所在する機関	在学	高等学校	0	0	1
		日本語学校（在外教育施設（高等部）①、準備教育課程を設けている教育施設の当該課程②を除く）	0	0	5
		専門学校・各種学校	0	0	6
		大学（大学院・専門職大学相当を含む）	0	0	7
		その他高等教育機関（短期大学等）	0	0	8
		上記のいずれにも属さない教育機関（①、②、インターナショナルスクールを含む）	0	0	9
	在職	研究機関・大学（講師等）	0	1	0
		官公署、一般企業等（アルバイト・パートタイムを含む）	0	1	1
	その他	兵役・無職・不明等	0	8	8
日本に所在する機関	在学	高等学校	2	0	1
		準備教育課程を設けている教育施設（③及び④）	2	0	2
		専修学校（専門課程）	2	0	5
		高等専門学校	2	0	7
		短期大学（専門職短期大学を含む）	2	0	8
		大学・短期大学の日本語別科・留学生別科（大学等に附置された日本語教育施設を含む）	2	0	9
		大学（専門職大学を含む）	2	1	1
		大学院	2	1	2
		日本語教育機関 ⑤（専修学校、準備教育課程を設けている教育施設③及び④を除く）	2	1	3
		上記のいずれにも属さない教育機関	2	7	7
	在職	研究機関・大学（講師等）	2	1	4
		官公署、一般企業等（アルバイト・パートタイムを含む）	2	1	5
	その他	無職・不明等	2	8	8
	所在地不明（所属機関の種類は問わない）		8	8	8

- 現在の在籍区分になる前に在籍していた機関の記入例としては、以下にならってください。
 - ・母国の高等学校卒業後、母国の日本語学校を卒業し、現在、学部2年生
→「日本語学校 005」
 - ・母国の大学院に在籍したまま大学間交流協定に基づき来日し、現在、学部研究生
→「大学（大学院を含む。）007」
 - ・母国の高等学校を卒業後、兵役を経て来日し、現在、学部1年生
→「その他 088」
 - ・母国の高等学校を前年9月に卒業し、アルバイトを経て4月に来日し、現在、留学生別科生
→教育制度により入学までに空白期間ができる場合は、空白期間前の在籍機関「高等学校 001」
 - ・日本の高等専門学校から編入学し、現在、学部3年生に在籍
→「高等専門学校 207」
 - ・日本の日本語学校を卒業後、留学生別科を経て、大学学部に入學し、現在、学部4年生
→「大学・短期大学の日本語別科・留学生別科 209」
 - ・日本の大学院非正規生（研究生・聴講生・科目等履修生等）として在籍し、他大学の修士課程に入學
→「大学院 212」
 - ・日本の大学院修士課程を修了し、同じ大学の博士課程に進学
→「大学院 212」

※現在の在籍区分になる前にどこに所属していたかを調査するため、現在の学年は問題となりません。

※不明の場合には、「海外に所在する機関 その他 088」、「日本に所在する機関 その他 288」、「所在地不明 888」を入力してください。

※特定活動（就活等）の場合には、それ以前に在籍していた機関のコードを入力してください。

※留学準備のための空白期間が6か月程度であれば、それ以前に在籍していた機関のコードを入力してください。

- 「在外教育施設」とは、学校教育法施行規則に基づき、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した海外の教育施設をいいます。別表①を参照してください。
- 「準備教育課程を設けている教育施設の当該課程」とは、文部科学大臣の指定により我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程をいいます。海外に所在する機関は別表②を、日本に所在する機関は別表③④を参照してください。なお準備教育課程を設けている機関であっても、外国人留学生在が当該課程の所属でなければコードが異なります。

「日本語教育機関」とは、認定日本語教育機関または法務大臣が告示をもって定める日本語教育施設をいいます。別表③④の準備教育課程や認定対象外のコース出身の外国人留学生在は、それぞれの該当コードを入力してください。

【住居形態コード】（在 1-11）

外国人留学生在の住居について、下表から該当コードを入力してください。

①	学校が設置する宿舍	1	0	⑧	支援協紹介の社員寮	2	6
②	学校による借り上げ宿舍	1	2	⑨	都市再生機構設置住宅	2	7
③	日本学生支援機構が設置する宿舍	2	1	⑩	民間宿舍・アパート	4	0
④	地方公共団体が設置する宿舍	2	2	⑪	住居未定	4	4
⑤	公益法人等が設置する宿舍	2	3	⑫	その他	4	5
⑥	「特定目的借上公共賃貸住宅制度」活用住宅の借り上げ	2	4				
⑦	公営住宅	2	5				

- ① 学校が設置する宿舍
貴学（校）が設置したか、他学（校）が設置したか、また、留学生向け・日本人向けかは問いません。
- ② 学校による借り上げ宿舍
貴学（校）が民間賃貸住宅や公営住宅等を借り上げて外国人留学生に貸与する宿舍をいいます。
- ③ 日本学生支援機構が設置する宿舍
本機構が設置している下記の国際交流会館等をいいます。

・東京日本語教育センター留学生寮	・大阪日本語教育センター留学生寮
・東京国際交流館	・兵庫国際交流会館
- ④ 地方公共団体が設置する宿舍
地方公共団体が設置又は所管の公益法人が管理・運営する「国際交流会館」「留学生会館」等の外国人留学生受入れ
宿舍をいいます。日本人学生の有無や人数の多寡は問いません。
- ⑤ 公益法人等が設置する宿舍
地方公共団体所管以外の公益法人等が設置・管理・運営又は民間団体が設置した「国際交流会館」「留学生会館」等
の外国人留学生受入れ宿舍をいいます。日本人学生の有無や人数の多寡は問いません。
- ⑥ 「特定目的借上公共賃貸住宅制度」活用住宅の借り上げ
地方公共団体等が国土交通省の「特定目的借上公共賃貸住宅制度」を活用して建設された民間賃貸住宅を借り上げ、
外国人留学生に貸与しているものをいいます。
- ⑦ 公営住宅
「学校による借り上げ宿舍 12」以外の公営住宅をいいます。地方公共団体等が外国人留学生向けに借り上げている
ものも含まれます。
- ⑧ 支援協紹介の社員寮
(公財) 留学生支援企業協力推進協会が実施する「社員寮への留学生受入れプログラム」により入居する宿舍をいいます。
- ⑨ 都市再生機構設置住宅
「学校による借り上げ宿舍 12」以外の(独)都市再生機構が設置した住宅をいいます。地方公共団体等が外国人留
学生向けに借り上げているものも含まれます。
- ⑩ 民間宿舍・アパート
外国人留学生個人(又は親族等の代理人)が不動産業者等と賃貸契約を結び入居する宿舍をいいます。「支援協紹介
の社員寮」を除く民間企業社員寮、ホームステイ(日本に居住している配偶者又は親族以外の一般家庭に同居する
場合)もこちらです。
※ホームステイで、在留資格が「留学」でない配偶者や親族の住居に居住している場合は「その他 45」を入力して
ください。
- ⑪ 住居未定
2026 年 5 月 1 日現在で住居が未定、又はまだ決まっていない場合をいいます。一時帰国のため日本での住居を撤去
している場合も含まれます。
- ⑫ その他
上記のいずれにもあてはまらない場合をいいます。

【留学期間コード】(在 1-12)

2026 年 5 月 1 日現在の在籍区分における留学期間について、下表から該当するコードを入力してください。

1 か月未満	3	1
1 か月以上 3 ヶ月未満	3	2
3 か月以上 6 か月未満	3	3
6 か月以上 1 年以下	3	4
1 年超	8	8

※留学期間は、在籍を予定している全期間を回答してください。

(記入例)

※国費外国人留学生（研究留学生）が大学院の修士課程（修業年限 2 年）に入学する前に、非正規生として大学学部
に在籍する必要があり、2026 年 5 月 1 日現在の在籍区分が大学学部の非正規生の場合、非正規生としての留学期間
を記入してください。

※2026 年 5 月 1 日現在、国立大学の留学生センター等に設置されている予備教育課程に在籍する場合、予備教育期間
に加え、予備教育終了後に教育を受ける課程で予定している留学期間も含めた期間を入力してください。

※来日前のオンライン授業等による事前学習と組み合わせたカリキュラムの場合は、来日して教育を受ける期間（「留
学」ビザを取得して来日した上で教育を受ける期間）を入力してください。

【学位授与コード】(在 1-13)

貴学（校）において学位（高等専門学校においては、準学士の称号）の取得を目的としているかどうかについて、下表
から該当コードを入力してください。

学位の取得を目的とする	1
学位の取得を目的としない	2

※2026 年 5 月 1 日現在における在籍区分に基づき、回答してください。

(記入例)

国費外国人留学生（研究留学生）が大学院の修士課程（修業年限 2 年）に入学する前に、非正規生として大学学部
に 5 か月在籍する必要があり、2026 年 5 月 1 日現在の在籍区分が大学学部の非正規生の場合
→大学学部では学位を取得しないため、「学位の取得を目的としない 2」

大学（大学院を含む）・短大・高専用

【2】外国人留学生進路状況調査 記入要領

【2】「2025（令和7年）度外国人留学生進路状況調査」記入要領

—大学（大学院を含む）・短期大学・高等専門学校用—

1. 本調査でいう「外国人留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」別表第1に定める「留学」の在留資格により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）、我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設及び日本語教育機関において教育を受ける外国人学生を指します。
 ※「研究」「家族滞在」等、「留学」以外の在留資格の者は本調査の対象となりません。
 ※在外日本人の日本への「留学」は本調査の対象とはなりません。
2. 2025年度中（2025年4月1日から2026年3月31日まで）に、貴学（校）の正規課程を卒業又は修了した外国人留学生（非正規生（研究生、聴講生、科目等履修生等）、専攻科生、別科生は除く）が調査の対象となります。
 なお、学校の定めるカリキュラムを早期に修了し、年度途中で離校した外国人留学生は対象となりますが、退学・転学・除籍等で、卒業又は修了前に離校した外国人留学生は対象外となります。
3. 本調査でいう「国費」とは、「国費外国人留学生制度実施要項（昭和29年3月31日文科大臣裁定）」に定める「国費外国人留学生」、及び中国赴日・日韓共同理工系学部留学生・日韓共同高等教育留学生のうち日本政府負担の外国人留学生をいいます。
 本調査でいう「私費」とは、上記の「国費外国人留学生」以外のすべての外国人留学生をいいます。本機構が実施する留学生受入れ促進プログラムにより、「文部科学省外国人留学生学習奨励費」を受給する外国人留学生、国費以外の各種奨学金を受給する外国人留学生、外国政府派遣留学生等も「私費」に区分されます。
 ※「国費」及び「私費」の欄は、卒業又は修了時の属性で区分してください。
4. 本調査における「進路」の時点としては、当該外国人留学生の卒業又は修了時点の状況をいいますが、後日、進路の変更や帰国等が判明した場合には、判明した進路状況を入力してください。

〔本調査についての照会先〕

(独) 日本学生支援機構 留学生事業部留学推進課 企画調査室

電 話 03-5520-6111

Eメール jasso-survey@jasso.go.jp

照会の際は、以下のホームページにある「留学生調査に係る質問受付フォーム」からご登録をお願いいたします。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

<日本留学情報サイトトップページ → 教育機関関係者の方へ → 留学に係る調査 → 留学生調査 → 留学生調査大学・短期大学・高等専門学校>

◎調査票への記入方法

【学校コード】(薄黄色セル)

以下のホームページにて「学校コード表」を参照し、該当コードを入力してください。

<https://www.studyinJapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

貴学(校)の学校コードは、本資料一式を送付した封筒の宛名ラベル右下にも印字されています。

【番号(連番)】(進2-1)

外国人留学生一人につき、「0001」から4桁の通し番号を入力してください。(例: 一人目「0001」、二人目「0002」)

【進路用在籍区分コード】(進2-2)

貴学(校)での在籍課程について、下表から、該当コードを入力してください。

大学院	博士課程	0	1	大学学部	0	5
	修士課程	0	2	短期大学	0	6
	専門職学位課程(法科大学院)	0	3	高等専門学校	0	7
	専門職学位課程(法科大学院以外)	0	4			

※「修士課程」とは、修士課程、博士前期課程のいずれかの課程をいいます。

※「博士課程」とは、博士課程、博士後期課程、後期3年のみの博士課程、5年一貫制博士課程、修業年限を4年とする医学、歯学及び獣医学の博士課程のいずれかの課程をいいます。

※5年一貫制博士課程の2年次を修了した場合、「修士課程」修了者扱いとなりませんのでご注意ください。

※博士課程の単位取得退学者は、修了者扱いとしてください。

※修士・博士課程満期退学者は、本調査の対象となります。

【都道府県コード】(進2-3)

留学生が学んでいたキャンパス所在地の都道府県について、下表から該当コードを入力してください。複数の都道府県のキャンパスで学んでいた場合は、最終学年時のメインキャンパスの都道府県コードで回答してください。

※留学生が居住していた都道府県ではありません。

北海道	0	1	埼玉	1	1	岐阜	2	1	鳥取	3	1	佐賀	4	1
青森	0	2	千葉	1	2	静岡	2	2	島根	3	2	長崎	4	2
岩手	0	3	東京	1	3	愛知	2	3	岡山	3	3	熊本	4	3
宮城	0	4	神奈川	1	4	三重	2	4	広島	3	4	大分	4	4
秋田	0	5	新潟	1	5	滋賀	2	5	山口	3	5	宮崎	4	5
山形	0	6	富山	1	6	京都	2	6	徳島	3	6	鹿児島	4	6
福島	0	7	石川	1	7	大阪	2	7	香川	3	7	沖縄	4	7
茨城	0	8	福井	1	8	兵庫	2	8	愛媛	3	8			
栃木	0	9	山梨	1	9	奈良	2	9	高知	3	9			
群馬	1	0	長野	2	0	和歌山	3	0	福岡	4	0			

【国費私費区分コード】(進2-4)

下記から該当コードを入力してください。

留学生区分	コード	
国費留学生	0	1
私費留学生	0	2

【専攻区分コード】(進2-5)

下表から該当コードを入力してください。

大学・大学院	コード	
人文科学	0	1
社会科学	0	2
理学	0	3
工学	0	4
農学(獣医学)	0	5
農学(獣医学を除く)	0	6
保健(医・歯学)	0	7
保健(医・歯学を除く)	0	8
家政	0	9
教育	1	0
芸術	1	1
商船	1	2
その他	1	4

短期大学	コード	
人文	0	1
社会	0	2
工業	0	4
農業	0	6
保健(看護)	0	7
保健(看護を除く)	0	8
家政	0	9
教育	1	0
芸術	1	1
商船	1	2
教養	1	3
その他	1	4

高等専門学校	コード	
社会	0	2
工業	0	4
芸術	1	1
商船	1	2

※各区分にどの小分類(学科)が含まれるかについては、各種コード表(50～62ページ)を参照し、大分類で回答してください。

【国・地域コード】(進2-6)

外国人留学生の出身国・地域について、各種コード表の「3. 国・地域コード表」(49ページ)を参照し、該当コードを入力してください。

※出身国・地域は、旅券又は在留カードに記載されているものとします。ただし、台湾出身の学生は在留カードの記載に関わらず「台湾」に区分してください。

※香港出身の学生は、「香港」に区分してください。マカオ出身の学生は、「中国」に区分してください。

※「多重国籍」の状態にある学生の場合、日本に入国した際の旅券や在留カード等に従って入力してください。

※中央アジア諸国は、700番台の欧州の欄に記載してありますので、ご注意ください。

【進路区分コード】(進2-7)

下表から該当コードを入力してください。

A. 日本国内の進路先	コード	
① 就職(同一都道府県内)	0	1
② 就職(同一都道府県外)	0	2
③ 貴学(校)に進学	0	3
④ 大学(大学院含む)・短大・高等専門学校に進学(貴学(校)以外で同一都道府県内)	0	4
⑤ 大学(大学院含む)・短大・高等専門学校に進学(貴学(校)以外で同一都道府県外)	0	5
⑥ 専修学校に進学(貴学(校)以外で同一都道府県内)	0	6
⑦ 専修学校に進学(貴学(校)以外で同一都道府県外)	0	7
⑧ 日本語教育機関に進学(貴学(校)以外で同一都道府県内)	0	8
⑨ 日本語教育機関に進学(貴学(校)以外で同一都道府県外)	0	9
⑩ その他(就職活動中)	1	0
⑪ その他(進学準備中)	1	1
⑫ その他研究員(同一都道府県内)	1	2
⑬ その他研究員(同一都道府県外)	1	3
⑭ その他(未定・不明を含む)	1	4
⑰ 不明	2	7

B. 母国の進路先	コード	
⑮ 就職	1	5
⑯ 進学	1	6
⑰ その他(就職活動中)	1	7
⑱ その他(進学準備中)	1	8
⑲ その他研究員	1	9
⑳ その他(未定・不明を含む)	2	0

C. 日本国内・母国以外の進路先	コード	
⑲ 就職	2	1
⑳ 進学	2	2
㉑ その他(就職活動中)	2	3
㉒ その他(進学準備中)	2	4
㉓ その他研究員	2	5
㉔ その他(未定・不明を含む)	2	6

【①②⑩⑮⑳就職】

給料、賃金、報酬、その他の収入を目的とする仕事に就いた者を入力してください。(有給であるポストドクター等の研究員に採用された者を含む)

①②の「同一都道府県内」、「同一都道府県外」の区分は、就職先企業の主たる事務所等が、留学生が学んでいたキャンパス所在地(複数ある場合は最終学年時のメインキャンパス)と同じ都道府県にあるかどうかで判断してください。

【③④⑤⑥⑦⑧⑨⑯㉒進学】

日本国内

「③貴学(校)に進学」には、貴学(校)を修了後、貴学(校)の他学科に進学した場合や、貴学(校)を修了後も研究生等の身分により貴学(校)で学習を継続している者を入力してください。

「③貴学(校)に進学」以外には、貴学(校)を修了後、**貴学(校)以外の**日本国内の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)、日本語教育機関に進学した者を入力してください。

④⑤⑥⑦⑧⑨の「同一都道府県内」、「同一都道府県外」の区分について、進学先の本部の所在地が、留学生が学んでいたキャンパス所在地(複数ある場合は最終学年時のメインキャンパス)と同じ都道府県にあるかどうかで判断してください。

【⑩⑰㉓その他(就職活動中)】

就職活動中の者を入力してください。

【⑪⑱㉔その他(進学準備中)】

進学準備中の者を入力してください。

【⑫⑬⑲㉕その他(無給であるポストドクター等の研究員を含む)】

無給のポストドクター等の研究員に採用された者を入力してください。

⑫⑬の「同一都道府県内」、「同一都道府県外」の区分について、採用先の本部の所在地が、留学生が学んでいたキャンパス所在地(複数ある場合は最終学年時のメインキャンパス)と同じ都道府県にあるかどうかで判断してください。

【⑭⑳㉖その他(未定・不明含む)】

日本国内

「⑭その他(未定・不明を含む)」には、日本国内で上記に当てはまらない者、または、就職・進学先の都道府県が不明の場合を入力してください。

母国

「⑳その他(未定・不明を含む)」には、母国へ帰ったことは明らかであるが、上記に当てはまらない者(進路未定者を含む。)や、貴学(校)がその後の進路を把握していない者を入力してください。

上記以外の国

「㉖その他(未定・不明を含む)」には、日本・母国以外で、上記に当てはまらない者(進路未定者を含む)や、貴学(校)がその後の進路を把握していない者を入力してください。

【㉗不明】

①～㉖のいずれにも該当しないか、貴学(校)で把握していない者を入力してください。

「日本国内」「母国」「上記以外の国」で、その後の進路が不明の者は、「⑭⑲㉖その他(未定・不明を含む)」に入力してください。

※【⑭⑲㉖その他(未定・不明含む)】【㉗不明】の人数が多い場合は、お問い合わせさせていただくことがございます。

【日本国内就職者業種区分コード】(進2-8)

進路区分コード①②(日本国内就職)の場合、下表から該当コードを入力してください。

※コードは「アルファベット一文字と数字2桁」になります。

※産業分類表(29～33ページ)を参照して、就職した企業等の業種(産業)を入力してください。

※表内の業種名において判別等ができない場合は、「Z01」(不明)を入力してください。

本分類は総務省「日本標準産業分類」に準拠しています。

業種		コード		
農業、林業		A	0	1
漁業		B	0	1
鉱業、採石業、砂利採取業		C	0	1
建設業		D	0	1
製造業	食料品・飲料・たばこ・飼料製造業	E	0	1
	繊維工業	E	0	2
	印刷・同関連業	E	0	3
	化学工業、石油・石炭製品製造業	E	0	4
	鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業	E	0	5
	はん用・生産用・業務用機械器具製造業	E	0	6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	E	0	7
	電気・情報通信機械器具製造業	E	0	8
	輸送用機械器具製造業	E	0	9
	その他の製造業	E	1	0
電気・ガス・熱供給・水道業		F	0	1
情報通信業		G	0	1
運輸業、郵便業		H	0	1
卸売業、小売業	卸売業	I	0	1
	小売業	I	0	2
金融業、保険業	金融業	J	0	1
	保険業	J	0	2
不動産業、物品賃貸業	不動産取引・賃貸・管理業	K	0	1
	物品賃貸業	K	0	2
学術研究、専門・技術サービス業	学術・開発研究機関	L	0	1
	法務	L	0	2
	その他の専門・技術サービス業	L	0	3
宿泊業、飲食サービス業		M	0	1
生活関連サービス業、娯楽業		N	0	1
教育、学習支援業	学校教育	O	0	1
	その他の教育、学習支援業	O	0	2
医療、福祉	医療業、保健衛生	P	0	1
	社会保険・社会福祉・介護事業	P	0	2
複合サービス事業		Q	0	1
サービス業(他に分類されないもの)	宗教	R	0	1
	その他	R	0	2
公務(他に分類されるものを除く)		S	0	1
上記以外(分類不能の産業)		T	0	1
不明		Z	0	1

【日本国内就職者職種区分コード】(進2-9)

進路区分コード①②(日本国内就職)の場合、下表から該当コードを入力してください。

※就職先における職種を、職種区分表(34 ページ)を参照して入力してください。

※表内の職種名において判別等ができない場合は、「201」(不明)を入力してください。

職種	コード		
管理的職業	1	0	1
研究・技術の職業	1	0	2
法務・経営・文化芸術等の専門的職業	1	0	3
医療・看護・保健の職業	1	0	4
保育・教育の職業	1	0	5
事務的職業	1	0	6
販売・営業の職業	1	0	7
福祉・介護の職業	1	0	8
サービスの職業	1	0	9
警備・保安の職業	1	1	0
農林漁業の職業	1	1	1
製造・修理・塗装・製図等の職業	1	1	2
配送・輸送・機械運転の職業	1	1	3
建設・土木・電気工事の職業	1	1	4
運搬・清掃・包装・選別等の職業	1	1	5
その他	1	1	6
不明	2	0	1

本分類は厚生労働省『令和4年版 厚生労働省編職業分類表』に準拠しています。

産業分類表

◎ 産業分類の要点 (「日本標準産業分類」平成 25 年 10 月改定)

産業とは、財又はサービスの生産と供給において類似した経済活動を統合したものであり、同種の経済活動を営む事業所の総体と定義される。事業所とは、一般に工場、製作所、事務所、営業所、商店、飲食店、旅館、娯楽場、学校、病院、役所、駅、鉱業所、農家などと呼ばれ、一定の場所すなわち一区画を占めて経済活動を行っている経済活動の場所的単位である。事業所の産業は、主要業務により決定する。

※日本標準産業分類の詳細については、

政府統計の総合窓口 (<https://www.e-stat.go.jp/SG1/htoukeib/htoukeib.do>) で閲覧することができます。

(どの産業に分類されるかをキーワード検索することも可能です)

A 農業、林業 耕種、畜産農業(養きん、養ほう、養蚕を含む)及び農業に直接関係するサービス業務並びに林業及び林業に直接関係するサービス業務を行う事業所が分類される。なお、植木の刈り込みのような園芸サービスを提供する事業所及び昆虫類、へびなどの採捕を行う事業所も本分類に含まれる。耕種農業、畜産農業、農業サービス業(園芸サービス業を除く)、園芸サービス業、育林業、素材生産業、特用林産物生産業(きのこ類の栽培を除く)、林業サービス業、その他の林業がここに入る。ただし、精米業については「E 1 食料品・飲料・たばこ・飼料製造業」、農業協同組合(信用事業、共済事業と併せて他の大分類にわたる)については「Q 複合サービス事業」、農業協同組合(金融上の便益のみを提供するもの)については「J 1 金融業」、獣医業については「L 3 その他の専門・技術サービス業」、森林総合研究所は「L 1 学術・開発研究機関」、大学演習林は「O 1 学校教育」、製材業は「E10 その他の製造業」に分類される。

B 漁業 海面又は内水面において自然繁殖している水産動植物を採捕する事業所、海面又は内水面において人工的施設を施し、水産動植物の養殖を行う事業所及びこれらに直接関係するサービス業務を行う事業所が分類される。海面漁業、内水面漁業、海面養殖業、内水面養殖業がここに入る。

C 鉱業、採石業、砂利採取業 有機物、無機物を問わず、天然に固体、液体又はガスの状態で生ずる鉱物を掘採、採石する事業所及びこれらの選鉱その他の品位向上処理を行う事業所が分類される。金属鉱業、石炭・亜炭鉱業、原油・天然ガス鉱業、採石業、砂・砂利・玉石採取業等がここに分類される。ただし、石炭からのコークスの製造、石油の精製に従事する事業所は「E 4 化学工業、石油・石炭製品製造業」、ガスを製造し、導管により供給する事業所は「F 電気・ガス・熱供給・水道業」に分類される。

D 建設業 注文又は自己建設によって建設工事を施工する事業所が分類される。ただし、主として自己建設で維持補修工事を施行する事業所及び建設工事の企画、調査、測量、設計、監督等を行う事業所は含まれない。一般土木建築工事業、土木工事業(舗装工事業を除く)、舗装工事業、建築工事業(木造建築工事業を除く)、木造建築工事業、建築リフォーム工事業、大工工事業、電気工事業などの設備工事業などがここに分類される。ただし、屋外広告業(総合的なサービスを提供するもの)は「L 3 その他の専門・技術サービス業」、看板書き業は「R 2 その他のサービス業」に分類される。

E 製造業 有機又は無機物質に物理的、化学的变化を加えて新たな製品を製造し、これを卸売する事業所が分類される。

1 食料品・飲料・たばこ・飼料製造業 各種の飲食料品、氷、有機質肥料、家畜・家きんの飼料などを製造する事業所が分類される。畜産・水産食料品・農産保存食料品製造業、調味料製造業、パン・菓子製造業、飲料製造業などがここに分類される。また、たばこ製造業及び葉たばこ処理業を行う事業所が分類される。日本たばこ産業株式会社工場・原料工場などがここに入る。

2 繊維工業 製糸、紡績糸、織物、ニット生地、網地、フェルト、染色整理及び衣服の縫製など繊維製品の製造を行う事業所が分類される。化学繊維を製造する事業所も含む。ただし、グラスウール、ロックウールなどの紡績を行う事業

所は「E10 その他の製造業」、個人の注文によって店持ちの布地を用い洋服の仕立てを行う洋服店は、「I2 小売業」に、主として個人持ちの材料で衣服の裁縫あるいは衣服の修理を行う事業所は、「N 生活関連サービス業、娯楽業」に分類される。

3 印刷・同関連業 印刷業及びこれに関連した補助的業務を行う事業所が分類される。印刷業、製版業、製本業、印刷物加工業、印刷関連サービス業がここに入る。

4 化学工業、石油・石炭製品製造業 化学的処理を主な製造過程とする事業所及びこれらの化学的処理によって得られた物質の混合、又は最終処理を行う事業所のうち他の分類に特掲されないもの、石油を精製する事業所、購入した原料を混合加工して潤滑油、グリースを製造する事業所、コークス炉による石炭の乾留を行う事業所、石炭を主原料として練炭・豆炭を製造する事業所、舗装材料を製造する事業所、プラスチック製品及びゴム製品を製造する事業所がここに分類される。化学肥料製造業、無機化学工業製品製造業、有機化学工業製品製造業、油脂加工品・石けん・合成洗剤・界面活性剤・塗料製造業、医薬品製造業、化粧品・歯磨・その他の化粧品調整品製造業、石油精製業、プラスチック製品製造業、ゴム製品製造業などがここに入る。ただし、主として鉄、非鉄金属の製錬及び合金、核燃料の製造を行う事業所は「E5 鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業」に、主として調味料、ゼラチンを原料とする菓子、動植物油脂の製造及び食用油脂の精製を行う事業所又は、アルコール飲料、飼料、有機質肥料を製造する事業所は「E1 食料品・飲料・たばこ・飼料製造業」に、主として硫黄の蒸留を行う事業所は「C 鉱業、採石業、砂利採取業」に、主としてガラスの製造、石灰石、ドロマイトのほう焼を行う事業所は「E10 その他の製造業」に、主として購入した化学工業製品を販売するための包装及び再包装を行い、自ら化学工業製品を製造しない事業所は「I 卸売業、小売業」に、ガスを製造し、導管により一般の需要者に供給する事業所は「F 電気・ガス・熱供給・水道業」に分類される。

5 鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業 鉱石、鉄くずなどから鉄及び鋼を製造する事業所、鉄及び鋼の casting 品、鍛造品、圧延鋼材、表面処理鋼材などを製造する事業所、鉱石（粗鉱、精鉱）、金属くずなどを処理し、非鉄金属の製錬及び精製を行う事業所、非鉄金属の合金製造、圧延、抽伸、押出しを行う事業所及び非鉄金属の casting、鍛造、その他の基礎製品を製造する事業所、ブリキ缶及びその他のめっき板等製品、刃物、手道具類、一般金物類、電熱器を除く加熱装置、建設用・建築用金属製品、金属線製品及び他に分類されない各種の金属製品を製造する事業所が分類される。製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、製鋼を行わない鋼材製造業、表面処理鋼材製造業、鉄素形材製造業、非鉄金属第1次製錬・精製業、非鉄金属第2次製錬・精製業（非鉄金属合金製造業を含む）、非鉄金属・同合金圧延業（抽伸、押出しを含む）、電線・ケーブル製造業、非鉄金属素形材製造業、ブリキ缶・その他のめっき板等製品製造業、洋食器・刃物・手道具・金物類製造業、暖房・調理等装置・配管工事用附属品製造業、ボルト・ナット・リベット・小ねじ・木ねじ等製造業などがここに入る。核燃料を製造する事業所も含まれる。

6 はん用・生産用・業務用機械器具製造業 はん用的に各種機械に組み込まれ、あるいは取り付けをすることで用いられる機械器具を製造する事業所、物の生産に供される機械器具を製造する事業所、業務用及びサービスの生産に供される機械器具を製造する事業所が分類される。ボイラ・原動機製造業、ポンプ・圧縮機器製造業、一般産業用機械・装置製造業、農業用機械製造業（農業用器具を除く）、建設機械・鉱山機械製造業、繊維機械製造業、生活関連産業用機械製造業、基礎素材産業用機械製造業、金属加工機械製造業、半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置製造業、事務用機械器具製造業、サービス用・娯楽用機械器具製造業、計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具製造業、医療用機械器具・医療用品製造業、光学機械器具・レンズ製造業、武器製造業などがここに入る。なお、電気機械器具、情報通信機械器具などに用いられる電子部品、デバイス、電子回路を製造する事業所は「E7 電子部品・デバイス・電子回路製造業」に、電子計算機等の情報通信機械器具に附属する装置を生産する事業所、電気エネルギーの発生、貯蔵、送電、変電、及び利用を行う機械器具を製造する事業所、主として電気計測器、電子測定装置を製造する事業所、民生用電気機械器具を製造する事業所は「E8 電気・情報通信機械器具製造業」に、輸送用機械器具を製造する事業所は「E9 輸送用機械器具製造業」に、理化学用のガラス器具及び陶磁器を製造する事業所は「E10 その他の製造業」にそれぞれ分類される。

7 電子部品・デバイス・電子回路製造業 主として電気機械器具、情報通信機械器具などに用いられる電子部品、デバイス及び電子回路を製造する事業所が分類される。電子デバイス（電子管、光電変換素子、半導体素子、集積回路、液晶パネル・フラットパネル）製造業、電子部品（抵抗器・コンデンサ・変成器・複合部品、音響部品・磁気ヘッド・小型モータ、コネクタ・スイッチ・リレー）製造業、記録メディア製造業、電子回路製造業、ユニット部品（電源ユニット・高周波ユニット・コントロールユニットなど）製造業などがここに入る。ただし、電子計算機・同付属装置、通信機械器具・同関連機械器具を製造する事業所は、「E8 電気・情報通信機械器具製造業」に分類される。

8 電気・情報通信機械器具製造業 電気エネルギーの発生、貯蔵、送電、変電及び利用を行う機械器具を製造する事業所並びに通信機械器具及び関連機器、映像・音響機械器具、電子計算機及び附属装置を製造する事業所が分類される。発電用・送電用・配電用電気機械器具製造業、産業用電気機械器具製造業、民生用電気機械器具製造業、電球・電気照明器具製造業、電池製造業、電子応用装置製造業、電気計測器製造業、通信機械器具・同関連機械器具製造業、映像・音響機械器具製造業、電子計算機・同附属装置製造業などがここに入る。ただし、絶縁電線及びケーブルを製造する事業所は、「E5 鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業」に分類される。

9 輸送用機械器具製造業 自動車、船舶、航空機、鉄道車両及びその他の輸送機械器具（自転車、牛馬車など）を製造する事業所が分類される。自動車・同附属品製造業、鉄道車両・同部分品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業、航空機・同附属品製造業、産業用運搬車両・同部分品・附属品製造業、自転車・同部分品製造業などがここに入る。ただし、船舶部分品製造業は部分品の種類によりそれぞれの箇所に、船体塗装業は「D 建設業」に分類される。

10 その他の製造業 木材・木製品製造業、家具・装備品製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、なめし革・同製品・毛皮製造業、窯業・土石製品製造業、貴金属・宝石製品製造業、装身具・装飾品・ボタン・同関連品製造業、時計・同部分品製造業、楽器製造業、がん具・運動用具製造業、ペン・鉛筆・絵画用品・その他の事務用品製造業、漆器製造業、畳等生活雑貨製品製造業などがここに分類される。

F 電気・ガス・熱供給・水道業 電気、ガス、熱又は水（かんがい用水を除く）を供給する事業所並びに汚水・雨水の処理等を行う事業所が分類される。電気業、ガス業、熱供給業、上水道業、工業用水道業、下水道業などがここに分類される。ただし、天然ガスの採取を行う事業所は「C 鉱業、採石業、砂利採取業」に分類される。

G 情報通信業 情報の伝達を行う事業所、情報の処理、提供などのサービスを行う事業所、インターネットに附随したサービスを提供する事業所及び伝達することを目的として情報の加工を行う事業所が分類される。通信業、放送業、情報サービス業、インターネット附随サービス業、映像・音声・文字情報制作業がここに分類される。ただし、主として郵便物又は信書便物の引受・取集・区分及び発送を行う事業所は「H 運輸業、郵便業」に、郵便局は「Q 複合サービス事業」に、郵便貯金銀行として銀行業を行う事業所は「J1 金融業」に、郵便保険業は「J2 保険業」に分類される。

H 運輸業、郵便業 鉄道、自動車、船舶、航空機又はその他の運送用具による旅客、貨物の運送業、倉庫業、運輸に附帯するサービス業を営む事業所並びに郵便物又は信書便物を送達する事業所が分類される。鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業、水運業、航空運輸業、倉庫業、運輸に附帯するサービス業、郵便事業株式会社が行う郵便業（信書便事業を含む）がここに分類される。ただし、郵便局は「Q 複合サービス事業」に分類される。

I 卸売業、小売業 原則として、有体的商品を購入して販売する事業所が分類される。なお、販売業務に附随して行う軽度の加工（簡易包装、洗浄、選別等）、取付修理は本分類に含まれる。

1 卸売業 小売業又は他の卸売業に商品を販売する事業所、主として業務用に使用される商品を販売する事業所、他の事業所のために商品の売買の代理行為を行い、又は仲立人として商品の売買のあっせんをする事業所が分類される。卸売業、総合商社、貿易商社、問屋、製造問屋、商社会社、代理商、仲立業、日本たばこ産業株式会社（工場を除く）などがここに入る。

2 小売業 個人用又は家庭用消費のために商品を販売するもの及び産業用使用者に少量又は少額に商品を販売する事業所が分類される。

J 金融業、保険業 金融業又は保険業を営む事業所が分類される。

1 金融業 銀行業、郵便貯金銀行、協同組織金融業、貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関、政府関係金融機関、金融商品取引業、商品先物取引業、補助的金融業等がここに分類される。

2 保険業 郵便保険業を含むあらゆる形態の保険業を行う事業所、並びに保険代理業、保険会社及び保険契約者に対する保険サービスを行う事業所が分類される。農業及び漁業に係る共済事業を行う事業所並びに漁船保険を行う事業所も本分類に含まれる。ただし、社会保険事業を行う事業所は「P2 社会保険・社会福祉・介護事業」又は「S1 国家公務」若しくは「S2 地方公務」に分類される。

K 不動産業、物品賃貸業

不動産業又は物品賃貸業を営む事業所が分類される。

1 不動産取引・賃貸・管理業 主として不動産の売買、交換、賃貸、管理又は不動産の売買、貸借、交換の代理若しくは仲介を行う事業所が分類される。建物売買業、土地売買業、不動産代理業・仲介業、不動産賃貸業、不動産管理業などを行う事業所などがここに入る。

2 物品賃貸業 主として産業用機械器具、事務用機械器具、自動車、スポーツ・娯楽用品、映画・演劇用品などの物品を賃貸する事業所が分類される。ただし、不動産の賃貸を行う事業所は「K 1 不動産取引・賃貸・管理業」に、船舶を貸渡しする事業所は「H 運輸業、郵便業」に、映画館、劇場、競輪場、競馬場などの施設を賃貸する事業所は「N 生活関連サービス業、娯楽業」に分類される。

L 学術研究、専門・技術サービス業

主として学術的研究などを行う事業所、個人又は事業所に対して専門的な知識・技術を提供する事業所で他に分類されないサービスを提供する事業所が分類される。

1 学術・開発研究機関 学術的研究、試験、開発研究などを行う事業所が分類される。

2 法務 法務に関する事務、助言、相談、その他の法律的服务を行う事業所が分類される。法律事務所、特許事務所、公証人役場、司法書士事務所、土地家屋調査士事務所、行政書士事務所がここに入る。ただし、刑務所、裁判所は「S 1 国家公務」に分類される。

3 その他の専門・技術サービス業 財務及び会計に関する監査、調査、相談のサービス、税務に関する書類の作成、相談のサービス及び土木建築に関する設計、相談のサービス並びに他に分類されない自由業的、専門的なサービスを行う事業所（「L 2 法務」を除く）などが分類される。公認会計士事務所、税理士事務所、社会保険労務士事務所、デザイン業、著述・芸術家業、経営コンサルタント業、純粋持株会社（日本郵政株式会社）、広告業、獣医業、土木建築サービス業、機械設計業、商品・非破壊検査業、計量証明業、写真業などがここに入る。

M 宿泊業、飲食サービス業

宿泊業又は飲食サービス業を営む事業所が分類される。宿泊業、飲食店、持ち帰り・配達飲食サービスがここに入る。ただし、貸間業は「K 1 不動産取引、賃貸、管理業」に、社会福祉施設の宿泊所は「P 2 社会保険・社会福祉・介護事業」に分類される。

N 生活関連サービス業、娯楽業

主として個人に対して日常生活と関連して技能・技術を提供し、又は施設を提供するサービス及び娯楽あるいは余暇利用に係る施設又は技能・技術を提供するサービスを行う事業所が分類される。洗濯・理容・美容・浴場業、旅行業、家事サービス業、衣服縫製修理業、物品預り業、火葬・墓地管理業、冠婚葬祭業、娯楽業（映画・ビデオに付帯するサービスを行う事業所を除く（「G 情報通信業」））、映画館、興行場、興行団、競輪・競馬等の競走場、競技団、スポーツ施設提供業、公園、遊園地、遊戯場などがここに入る。

O 教育、学習支援業

学校教育を行う事業所、学校教育の支援を行う事業所、学校教育を除く組織的な教育活動を行う事業所、学校教育の補習教育を行う事業所及び教養、技能、技術などを教授する事業所が分類される。通信教育事業、学習塾、図書館、博物館、植物園などの事業所も本分類に含まれる。ただし、保育所は「P 2 社会保険・社会福祉・介護事業」に分類される。

1 学校教育 所定の学科課程を教授する事業所及び高等教育機関の評価、センター試験の実施など学校教育の支援活動を行う事業所が分類される。幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校、学校教育支援機関及び幼保連携型認定こども園がここに含まれる。

2 その他の教育、学習支援業 学校教育を除く組織的な教育活動を行う事業所、学校教育の補習教育を行う事業所及び教養、技能、技術などを教授する事業所が分類される。公民館、図書館、博物館、動物園及び青少年教育施設等の社会教育施設、職業・教育支援施設、学習塾、教養・技能教授業などがここに含まれる。

P 医療、福祉

医療、保健衛生、社会保険、社会福祉及び介護に関するサービスを提供する事業所が分類される。

1 医療業、保健衛生 医療業には、医師又は歯科医師等が患者に対して医業又は医業類似行為を行う事業所及びこれに直接関連するサービスを提供する事業所が分類される。保健衛生には、保健所、健康相談施設、検疫所（動物検疫所、植物防疫所を除く）など保健衛生に関するサービスを提供する事業所が分類される。病院、一般診療所、歯科診療所、助産・看護業、保健所、健康相談施設、検疫所（動物検疫所、植物防疫所を除く）などがここに入る。ただし、主として医師又は歯科医師が発行する処方せんに基づいて、医薬品を調剤する事業所は「I 2 小売業」、もっぱら医学、歯学

理論の研究を目的としている研究所又は試験所は「L 1 学術・開発研究機関」、獣医業は「L 3 その他の専門・技術サービス業」に分類される。

2 社会保険・社会福祉・介護事業 社会保険、社会福祉又は介護事業を行う事業所及び更生保護事業を行う事業所が分類される。社会保険事業団体、福祉事務所、保育所、児童福祉事業、老人福祉・介護事業、障害者福祉事業などがここに入る。

Q 複合サービス事業 信用事業、保険事業又は共済事業と併せて複数の大分類にわたる各種のサービスを提供する事業所であって、法的に事業の種類や範囲が決められている郵便局（郵便局株式会社）、郵便局委託事業（簡易郵便局）、農林水産業協同組合等が分類される。なお、単一の事業を行う協同組合の事業所はその行う業務によりそれぞれの産業に分類される。

R サービス業（他に分類されないもの） 主として個人又は事業所に対してサービスを提供する他の大分類に分類されない事業所が分類される。

1 宗教 神道系、仏教系、キリスト教系並びにその他の宗教の各宗教系統ごとに、礼拝施設を備える宗教団体である神社、寺院、教会等及びこれらを含む宗教団体の事務所である教務本庁、宗務所、教団事務所等が分類される。

2 その他 廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業（製造と修理を分離し得ない各種機械等・同部品製造修理業など他に分類されないものを除く）、職業紹介・労働者派遣業、速記・ワープロ入力・複写業、建物サービス業、警備業、経済団体、労働団体、学術・文化団体、政治団体、集会場、と畜場、外国公館などがここに入る。

S 公務（他に分類されるものを除く） 国又は地方公共団体の機関のうち、国会、裁判所、中央官庁及びその地方支分部局、都道府県庁、市区役所、町村役場など本来の立法事務、司法事務及び行政事務を行う官公署が分類される。

T 上記以外のもの（分類不能の産業） 産業分類上、いずれの項目にも分類しえない事業所が分類される。これは主として調査票の入力が不備であって、いずれに分類すべきか不明の場合又は入力不詳で分類しえないものである。

職種区分表

コード	職業分類	主な職種
101	管理的職業	法人・団体役員、法人・団体管理職員、その他の管理的職業
102	研究・技術の職業	研究者、農林水産技術者、開発技術者、製造技術者、建築・土木・測量技術者、情報処理・通信技術者（ソフトウェア開発）、情報処理・通信技術者（ソフトウェア開発を除く）、その他の技術の職業
103	法務・経営・文化芸術等の専門的職業	法務の職業、経営・金融・保険の専門的職業、宗教家、著述家、記者、編集者、美術家、写真家、映像撮影者、デザイナー、音楽家、舞台芸術家、図書館司書、学芸員、カウンセラー（医療・福祉施設を除く）、その他の法務・経営・文化芸術等の専門的職業
104	医療・看護・保健の職業	医師、歯科医師、獣医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、准看護師、医療技術者、栄養士、管理栄養士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、その他の医療・看護・保健の専門的職業、保健医療関係助手
105	保育・教育の職業	保育士、幼稚園教員、学童保育等指導員、保育補助者、家庭的保育者、学校等教員、習い事指導等教育関連の職業
106	事務的職業	総務・人事・企画事務の職業、一般事務・秘書・受付の職業、その他の総務等事務の職業、電話・インターネットによる応接事務の職業、医療・介護事務の職業、会計事務の職業、生産関連事務の職業、営業・販売関連事務の職業、外勤事務の職業、運輸・郵便事務の職業、コンピュータ等事務用機器操作の職業
107	販売・営業の職業	小売店・卸売店店長、販売員、商品仕入・再生資源卸売の職業、販売類似の職業、営業の職業
108	福祉・介護の職業	福祉・介護の専門的職業、施設介護の職業、訪問介護の職業
109	サービスの職業	家庭生活支援サービスの職業、理容師、美容師、美容関連サービスの職業、浴場・クリーニングの職業、飲食物調理の職業、接客・給仕の職業、居住施設・ビル等の管理の職業、その他のサービスの職業
110	警備・保安の職業	警備員、その他の保安の職業
111	農林漁業の職業	農業の職業（養畜・動物飼育・植木・造園を含む）、林業の職業、漁業の職業
112	製造・修理・塗装・製図等の職業	生産設備オペレーター（金属製品）、生産設備オペレーター（食料品等）、生産設備オペレーター（金属製品・食料品等を除く）、機械組立設備オペレーター、製品製造・加工処理工（金属製品）、製品製造・加工処理工（食料品等）、製品製造・加工処理工（金属製品・食料品等を除く）、機械組立工、機械整備・修理工、製品検査工（金属製品）、製品検査工（食料品等）、製品検査工（金属製品・食料品等を除く）、機械検査工、生産関連の職業（塗装・製図を含む）、生産類似の職業
113	配送・輸送・機械運転の職業	配送・集荷の職業、貨物自動車運転の職業、バス運転の職業、乗用車運転の職業、その他の自動車運転の職業、鉄道・船舶・航空機運転の職業、その他の輸送の職業、施設機械設備操作・建設機械運転の職業
114	建設・土木・電気工事の職業	建設躯体工事の職業、建設の職業（建設躯体工事の職業を除く）、土木の職業、採掘の職業、電気・通信工事の職業
115	運搬・清掃・包装・選別等の職業	荷役・運搬作業員、清掃・洗浄作業員、包装作業員、選別・ピッキング作業員、その他の運搬・清掃・包装・選別等の職業
116	その他	上記に含まれない職業
201	不明	職種を把握していない等

※ 詳細は『令和4年版 厚生労働省編職業分類表』（厚生労働省ホームページ）を参照

<https://www.mhlw.go.jp/content/11650000/001030651.pdf>

大学（大学院を含む）・短大・高専用

【3】日本人学生留学状況調査 記入要領

独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）

【3】「2025（令和7）年度日本人学生留学状況調査」記入要領

—大学（大学院を含む）・短期大学・高等専門学校用—

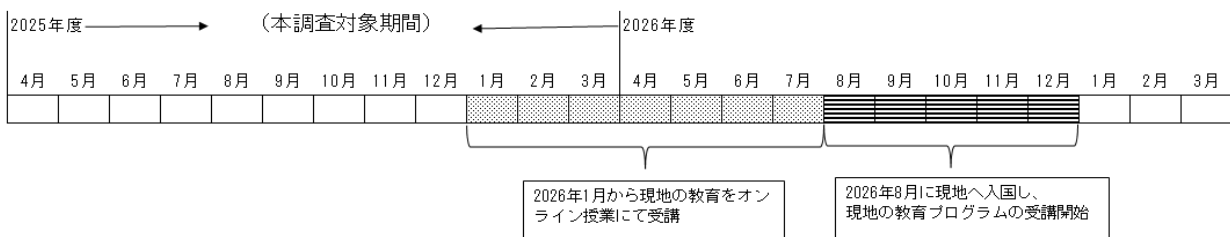
1. 本調査は、教育又は研究等を目的として、2025 年度中（2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで）に海外の大学等（海外に所在する日本の大学等の分校は除く。以下、「海外の大学等」という）で留学を開始した日本人学生について調査するものです（2025 年 3 月 31 日以前から継続している留学は含みません）。

なお、本調査は、留学先に入国した年月日ではなく、留学先の現地で教育プログラムを受け始めた年月日にて、調査対象年度が定まります。留学先に入国する前に、オンライン授業にて受講を開始していたとしても、その期間は対象外となります。

（例）2026 年 1 月から留学予定先の授業をオンラインにて受講し、2026 年 8 月より現地にて教育を受ける場合

2025 年度調査（今回）：調査対象外

2026 年度調査（次回）：調査対象



2. 本調査でいう「日本人学生」とは、「日本国籍を有する者」で日本人旅券により留学先国へ入国する者を指します。日本において「定住者」「永住者」等の在留資格の者は対象外となります。
3. 本調査の調査対象として、科目等履修生等、非正規の日本人学生も含みます。
4. 本調査でいう「留学」とは、海外の大学等における教育又は研究等の活動及び、異文化体験・語学の実地習得、研究指導を受ける活動等、海外の教育機関（あるいはそれに付属する機関）と関連して行われる各種プログラムへの参加をいいます。

《本調査の対象》

- ・大学や大学付属機関における研究、教育、学習
- ・民間の語学学校での語学研修
- ・海外の教育機関での教育実習、研修等のうち、実習前又は後に指導教官等と意見交換や実習の評価を受けたりするもの、貴学（校）において単位授与を伴うもの

《本調査の対象外》

- ・現地での学会やシンポジウムにおいて、研究交流を伴わない発表や参加のみを目的としたもの
 - ・企業や日本の関係機関（JICA、外務省等）でのインターンシップ、ワーキングホリデー、ボランティア
- ただし、上記「本調査の対象外」であっても、単位授与を伴ったり、指導教官等と意見交換や実習の評価を受けたりするものは、研究、教育等とみなし、本調査の対象となりますので、ご注意ください。

5. 2025 年度中に留学した日本人学生に関する情報を一人につき 1 行ずつ入力してください。
- なお、次に該当する場合は、同一人物であっても複数行にわたって、それぞれの情報に基づき、ご入力ください。
- ・2025 年度中に複数回留学した場合（同一国へ留学した場合も同様）
 - ・2025 年度中に複数国へ留学した場合（それぞれの国の留学期間に基づいて入力）
- ※一つのプログラムで、複数国へ留学した場合も同様です。

6. 「協定等に基づかない」留学についても、貴学（校）が把握している日本人学生について、入力をお願いします。
不明の項目がありましたら、「不明」に該当するコードを入力してください。
※協定に基づかずに、民間業者が契約・提携する海外の大学等での留学は、本調査の対象となります。

〔本調査についての照会先〕

（独）日本学生支援機構 留学生事業部留学推進課 企画調査室
電 話 03-5520-6111
Eメール jasso-survey@jasso.go.jp

照会の際は、以下のホームページにある「留学生調査に係る質問受付フォーム」からご登録をお願いいたします。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

＜日本留学情報サイトトップページ → 教育機関関係者の方へ → 留学に係る調査 → 留学生調査 → 留学生調査大学・短期大学・高等専門学校＞

◎調査票への記入方法

【学校コード】(学校コード薄黄色セル)

「日本留学情報サイト」の以下のホームページにて「学校コード表」を参照し、該当コードを入力してください。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

貴学(校)の学校コードは、本資料一式を送付した封筒の宛名ラベル右下にも印字されています。

【番号(連番)】(日3-1)

日本人学生一人につき、「0001」から4桁の通し番号を入力してください。(例: 一人目「0001」、二人目「0002」)

なお、次に該当する場合は、同一人物であっても、それぞれの情報に基づき複数行にて入力いただき、番号(連番)も変えて入力してください。

- ・2025年度中に複数回留学した場合(同一国へ留学した場合も同様)

例: Aさんが2025年5月にアメリカに留学し、同年7月に帰国。再び同年8月にアメリカに留学し、

同年10月に帰国 → 2行にわたり、それぞれの留学状況について回答。

- ・2025年度中に複数国へ留学した場合(それぞれの国の留学期間に基づいて入力。)

※一つのプログラムで、複数国へ留学する場合も同様です。

例: Bプログラムにおいて、Cさんが2025年5月にアメリカに留学し、同年7月にアメリカから

オーストラリアに留学 → 2行にわたり、それぞれの留学状況について回答。

【国・地域コード】(日3-2)

協定先大学等の国・地域について、各種コード表の「3. 国・地域コード表」(49ページ)を参照し、該当コードを入力してください。

※香港に留学した場合は「香港」、台湾に留学した場合は「台湾」、マカオに留学した場合は「中国」に区分してください。なお、国・地域が分からない場合は「801」(不明)を入力してください。

※中央アジア諸国は、700番台の欧州の欄に記載してありますので、ご注意ください。

【日本人学生の課程コード】(日3-3)

日本人学生の貴学(校)での在籍課程について、下表から、該当コードを入力してください。

大学院	博士課程	1
	修士課程	2
	専門職学位課程	3
大学学部		4
短期大学		5
高等専門学校		6

【性別コード】(日3-4)

下表から該当コードを入力してください。

男	1
女	2
回答できない(学校にて把握していない場合のみ)	3

ジェンダーに関する多様性に配慮して、学校にて性別の把握をしていない学生については、「回答できない3」を選択してください。

【留学先の専攻区分コード】(日3-5)

下表から該当コードを入力してください。

大学・大学院生	コード	
人文科学	0	1
社会科学	0	2
理学	0	3
工学	0	4
農学（獣医学）	0	5
農学（獣医学を除く）	0	6
保健（医・歯学）	0	7
保健（医・歯学を除く）	0	8
家政	0	9
教育	1	0
芸術	1	1
商船	1	2
その他	1	4
不明	1	5

短期大学生	コード	
人文	0	1
社会	0	2
工業	0	4
農業	0	6
保健（看護）	0	7
保健（看護を除く）	0	8
家政	0	9
教育	1	0
芸術	1	1
商船	1	2
教養	1	3
その他	1	4
不明	1	5

高等専門学校生	コード	
社会	0	2
工業	0	4
芸術	1	1
商船	1	2
その他	1	4
不明	1	5

※留学先での専攻区分が対象です。

※各区分にどの小分類（学科）が含まれるかについては、各種コード表（50～62 ページ）を参照してください。

※語学研修のみを目的とする留学は、「01」を入力してください。

※一度の留学で専攻区分と学校種が異なる場合、留学の主たる目的の専攻区分と学校種を記載してください。

（例）前半は大学付属の語学学校で学び、後半は社会学部で学ぶ日本人学生

→ 留学生の専攻区分は「社会科学 02」、留学先の学校種は「大学学部・短期大学レベル 3」

【留学先の学校種コード】(日3-6)

留学先の学校種について、下表から該当コードを入力してください。

大学院	博士レベル	1
	修士レベル	2
大学学部・短期大学レベル		3
ランゲージセンター等の大学附置施設		4
専門学校レベル		5
民間等の語学学校		6
その他		7

※留学先の学校種が不明な場合には、派遣した日本人学生の日本での在学段階を入力してください。

【協定コード】(日3-7)

協定等制度に基づく留学かどうか、下表から該当コードを入力してください。

協定等制度に基づく留学	1
協定等制度なし	2

※「協定等制度に基づく留学」とは、派遣元と派遣先の大学長、学部長等により取り交わされた正式文書が存在するか、正式文書の取り交わしが無くとも、学生交流に関わる事務文書等が貴学（校）に存在し、交流実績がある取り決め、又は覚書等により日本人学生を派遣するものを指します。

※協定校であっても、長期休暇中に自分で留学する等協定制度を利用していない場合には、「協定等制度なし 2」を入力してください。

【休学コード】(日3-8)

留学中の休学の有無について、下表から該当コードを入力してください。

休学あり	1
休学なし	2
不明	3

※休学をして留学を開始している場合は、休学ありで回答をしてください。

【単位授与コード】(日3-9)

貴学(校)において単位授与を伴うプログラムかどうか(単位認定の有無)について、下表から該当コードを入力してください。なお、当該プログラムに関し、学則上の設置科目と位置づけて成績評価を行う教員を配置しているかについては、特に問いません。

単位授与を伴う	1
単位授与を伴わない	2
不明	3

※留学先の大学における単位授与の有無は対象としません。

※留学した日本人学生が実際に単位を取得したかどうかに関わらず、プログラムが単位授与を伴うものであるかどうかでご回答ください。

【留学先の大学等が開設する正規科目の履修の有無】(日3-10)

留学先の大学等が開設する正規科目の履修の有無について、下表から該当コードを入力してください。

正規科目の履修あり	1
正規科目の履修なし	2
不明	3

※「正規科目の履修あり」については、①科目を留学先大学等が正規プログラムの一環として組み入れている、②科目の受講により留学先大学等から成績証明書または修了書の証明書が発行される、等が判断基準となります。

※語学学校も、留学先の語学学校から成績証明書または修了書等の証明書が発行されるか否かにより判断します。

【留学期間コード】(日3-11)

留学期間について、下表から該当コードを入力してください。

2週間未満	0	1	1年以上1年6か月未満	0	6
2週間以上1か月未満	0	2	1年6か月以上2年未満	0	7
1か月以上3か月未満	0	3	2年以上3年未満	0	8
3か月以上6か月未満	0	4	3年以上	0	9
6か月以上1年未満	0	5	不明	9	9

※学生が実際に期間を満了したか否かについては問いません。学生が留学を開始した時点における留学予定期間(プログラムの開始から終了まで等)を入力してください。

なお、留学先に入国しないで、オンライン授業を受講していた期間は含めないでください。

(以下余白)

**【４】短期教育プログラムによる
外国人学生受入れ状況調査
記入要領**

【4】「2025（令和7）年度短期教育プログラムによる外国人学生受入れ状況調査」記入要領

ー大学（大学院を含む）・短期大学用ー

1. 本調査は、2025 年度中（2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで）に教育、研究、異文化体験、語学の実地習得等を目的として、大学等における学則上の設置科目の受講を伴って実施する、または学則上の設置科目ではないもののサーティフィケート（受講証明証）等の発行を伴って実施する、6 か月未満の学位取得を目的としない短期教育プログラム等による外国人学生の受入れ状況について調査するものです。
※オンライン授業を前提としたカリキュラム（来日不要のカリキュラム）を受講する外国人留学生は本調査の対象となりません。
2. 本調査でいう「外国人学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」別表第 1 に定める「留学」の在留資格によらず、「短期滞在」等の在留資格により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学における学則上の設置科目の受講を伴って実施するもの、または学則上の設置科目ではないものの、大学等として公式に受入れ、6 か月未満の学位取得を目的としない短期教育プログラム等に参加するものをいいます（貴学（校）における学籍上の在籍は問いません）。なお、ビザが不要な外国人学生も対象になります。
3. 2025 年度中（2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで）に、貴学（校）の実施した短期教育プログラムに参加した外国人学生（在留資格「留学」の外国人留学生は除く）の情報を一人につき 1 行ずつ入力してください。年度中に同一の外国人学生が複数回参加した場合は、それぞれの参加を 1 件とカウントし、複数行入力してください。
4. 外国人学生の参加が遡って取り消され、2025 年 4 月～2026 年 3 月の参加がないものとみなされた場合は、調査対象外となります。
5. 本調査は、2025 年 4 月～2026 年 3 月に短期教育プログラムに参加した者に限ります。2026 年 3 月 31 日現在、在留資格証明書（COE）を申請中・交付済みであっても、プログラム開始期間が 2026 年 4 月 1 日以降の者は本調査の対象外となります。

（例）2026 年 1 月開始のプログラムで、2026 年 5 月に終了する場合

2025 年度の調査（今年度） 回答対象

2026 年度の調査（来年度） 回答不要

〔本調査についての照会先〕

（独）日本学生支援機構 留学生事業部留学推進課 企画調査室

電 話 03-5520-6111

E メール jasso-survey@jasso.go.jp

照会の際は、以下の URL のサイトにある「留学生調査に係る質問受付フォーム」からご登録をお願いいたします。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

<日本留学情報サイトトップページ → 教育機関関係者の方へ → 留学に係る調査 → 留学生調査 → 留学生調査大学・短期大学・高等専門学校>

◎調査票への記入方法

【学校コード】(学校コード・薄黄色セル)

以下のホームページにて「学校コード表」を参照し、該当コードを入力してください。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

貴学(校)の学校コードは、本資料一式を送付した封筒の宛名ラベル右下にも印字されています。

【番号(連番)】(短5-1)

外国人学生一人につき、「0001」から4桁の通し番号を入力してください。(例: 一人目「0001」、二人目「0002」)

【実施レベルコード】(短5-2)

貴学(校)の実施レベル課程について、下表から、該当コードを入力してください。

大学院	博士課程	1
	修士課程	2
	専門職学位課程	3
大学学部レベル		4
短期大学レベル		5
レベルを判断できない		6

【研究区分コード】(短5-3)

下表から該当コードを入力してください。

大学・大学院	コード	
人文科学	0	1
社会科学	0	2
理学	0	3
工学	0	4
農学(獣医学)	0	5
農学(獣医学を除く)	0	6
保健(医・歯学)	0	7
保健(医・歯学を除く)	0	8
家政	0	9
教育	1	0
芸術	1	1
商船	1	2
その他	1	4
不明	1	5

短期大学	コード	
人文	0	1
社会	0	2
工業	0	4
農業	0	6
保健(看護)	0	7
保健(看護を除く)	0	8
家政	0	9
教育	1	0
芸術	1	1
商船	1	2
教養	1	3
その他	1	4
不明	1	5

※語学研修のみを目的とするものは、「01」を入力してください。

※各区分にどの小分類(学科)が含まれるかについては、各種コード表(50~62ページ)を参照してください。

【国・地域コード】(短5-4)

外国人学生の出身国・地域について、各種コード表の「3. 国・地域コード表」(49ページ)を参照し、該当コードを入力してください。

※出身国・地域は、旅券又は在留カードに記載されているものとします。ただし、台湾出身の学生は在留カードの記載に関わらず「台湾」に区分してください。

※香港出身の学生は、「香港」に区分してください。マカオ出身の学生は、「中国」に区分してください。

※「多重国籍」の状態にある学生の場合、日本に入国した際の旅券や在留カード等に従って入力してください。

※中央アジア諸国は、700番台の欧州の欄に記載してありますので、ご注意ください。

【性別コード】(短5-5)

下表から該当コードを入力してください。

男	1
女	2
不明または回答できない(学校にて把握していない場合のみ)	3

在籍管理等において不明の場合や、ジェンダーに関する多様性に配慮して、学校にて性別の把握をしていない学生については、「不明または回答できない3」を選択してください。

【プログラム直前の在籍機関コード】(短5-6)

外国人学生の在籍機関について、該当コードを入力してください。その際、当該機関の在籍状況(卒業・離職等)は問いません。下表①～⑤は各種コード表の「直前の在籍機関コード別表」(63～72 ページ)を参照してください。

項目			コード		
海外に所在する機関	在学	高等学校	0	0	1
		日本語学校（在外教育施設（高等部）①、準備教育課程を設けている教育施設の当該課程②を除く）	0	0	5
		専門学校・各種学校	0	0	6
		大学（大学院・専門職大学相当を含む）	0	0	7
		その他高等教育機関（短期大学等）	0	0	8
		上記のいずれにも属さない教育機関（①、②、インターナショナルスクールを含む）	0	0	9
	在職	研究機関・大学（講師等）	0	1	0
		官公署、一般企業等（アルバイト・パートタイムを含む）	0	1	1
	その他	兵役・無職・不明等	0	8	8
日本に所在する機関	在学	高等学校	2	0	1
		準備教育課程を設けている教育施設（③及び④）	2	0	2
		専修学校（専門課程）	2	0	5
		高等専門学校	2	0	7
		短期大学（専門職短期大学を含む）	2	0	8
		大学・短期大学の日本語別科・留学生別科（大学等に附置された日本語教育施設を含む）	2	0	9
		大学（専門職大学を含む）	2	1	1
		大学院	2	1	2
		日本語教育機関 ⑤（専修学校、準備教育課程を設けている教育施設③及び④を除く）	2	1	3
		上記のいずれにも属さない教育機関	2	7	7
	在職	研究機関・大学（講師等）	2	1	4
		官公署、一般企業等（アルバイト・パートタイムを含む）	2	1	5
	その他	無職・不明等	2	8	8
	所在地不明（所属機関の種類は問わない）			8	8

- 「在外教育施設」とは、学校教育法施行規則に基づき、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した海外の教育施設をいいます。別表①を参照してください。
- 「準備教育課程を設けている教育施設の当該課程」とは、文部科学大臣の指定により我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程をいいます。海外に所在する機関は別表②を、日本に所在する機関は別表③④を参照してください。なお準備教育課程を設けている機関であっても、外国人学生が当該課程の所属でなければコードが異なります。
- 「日本語教育機関」とは、別表⑤の認定日本語教育機関または法務大臣が告示をもって定める日本語教育施設をいいます。別表⑤に記載されている教育施設でも、別表③④の準備教育課程や認定対象外のコース出身の外国人学生は、それぞれのコードを入力してください。

【協定コード】(短5-7)

短期教育プログラムにおける協定等制度による受入れの有無について、下表から該当コードを入力してください。

協定等制度による受入れ	1
協定等制度によらない受入れ	2

※本調査でいう「協定等制度」とは、両大学長、学部長等の押印又はサインを交わした正式文書が存在するものだけでなく、正式文書としては両大学間で取り交していなくても、学生交流に関わる事務文書が貴学（校）に存在し、交流実績を有する取決め又は覚書等が存在するものを指します。

【学則上の設置科目コード】(短5-8)

短期教育プログラムにおいて、貴学（校）における学則上の設置科目の受講の有無について、下表から該当コードを入力してください（単位授与の対象かどうかについては、特に問いません）。

学則上の設置科目の受講あり	1
学則上の設置科目の受講なし	2

【住居形態コード】(短5-9)

外国人学生のプログラム参加中の住居形態について、下表から該当コードを入力してください。

①	学校が設置する宿舍	1	0	⑧	支援協紹介の社員寮	2	6
②	学校による借り上げ宿舍	1	2	⑨	都市再生機構設置住宅	2	7
③	日本学生支援機構が設置する宿舍	2	1	⑩	民間宿舍・アパート	4	0
④	地方公共団体が設置する宿舍	2	2	⑪	住居未定	4	4
⑤	公益法人等が設置する宿舍	2	3				
⑥	「特定目的借上公共賃貸住宅制度」活用住宅の借り上げ	2	4	⑫	その他	4	5
⑦	公営住宅	2	5				

① 学校が設置する宿舍

貴学（校）が設置したか、他学（校）が設置したかは問いません。

※日本人学生との混在型もこちらで回答してください。

② 学校による借り上げ宿舍

貴学（校）が民間賃貸住宅や公営住宅等を借り上げて外国人留学生に貸与する宿舍をいいます。

③ 日本学生支援機構が設置する宿舍

本機構が設置している下記の国際交流会館等をいいます。

・東京日本語教育センター留学生寮	・大阪日本語教育センター留学生寮
・東京国際交流会館	・兵庫国際交流会館

④ 地方公共団体が設置する宿舍

地方公共団体が設置又は所管の公益法人が管理・運営する「国際交流会館」「留学生会館」等の外国人留学生受入れ宿舍をいいます。日本人学生の有無や人数の多寡は問いません。

⑤ 公益法人等が設置する宿舍

地方公共団体所管以外の公益法人等が設置・管理・運営又は民間団体が設置した「国際交流会館」「留学生会館」等の外国人留学生受入れ宿舍をいいます。日本人学生の有無や人数の多寡は問いません。

⑥ 「特定目的借上公共賃貸住宅制度」活用住宅の借り上げ

地方公共団体等が国土交通省の「特定目的借上公共賃貸住宅制度」を活用して建設された民間賃貸住宅を借り上げ、外国人留学生に貸与しているものをいいます。

⑦ 公営住宅

「学校による借り上げ宿舍12」以外の公営住宅をいいます。地方公共団体等が外国人留学生向けに借り上げているものも含みます。

⑧ 支援協紹介の社員寮

（公財）留学生支援企業協力推進協会が実施する「社員寮への留学生受入れプログラム」により入居する宿舍をいいます。

- ⑨ 都市再生機構設置住宅
「学校による留学生向け借り上げ宿舍 12」以外の（独）都市再生機構が設置した住宅をいいます。地方公共団体等が外国人留学生向けに借り上げているものも含まれます。
- ⑩ 民間宿舍・アパート
外国人留学生個人（又は親族等の代理人）が不動産業者等と賃貸契約を結び入居する宿舍をいいます。「支援協紹介の社員寮」を除く民間企業社員寮、ホームステイ（日本に居住している配偶者又は親族以外の一般家庭に同居する場合）をいいます。
※ホームステイで、在留資格が「留学」でない配偶者や親族の住居に居住している場合は「その他 45」を入力してください。
- ⑪ 住居未定
2025 年度中で一時帰国のため、日本での住居を引き払っている場合などをいいます。
- ⑫ その他
上記のいずれにもあてはまらない場合をいいます。

【プログラム期間コード】（短 5－10）

短期教育プログラム期間について、下表から該当コードを入力してください。

2週間未満	0	1
2週間以上 1 か月未満	0	2
1 か月以上 3 か月未満	0	3
3 か月以上 6 か月未満	0	4

※外国人学生が実際に期間を満了したか否かについては問いません。

(以下余白)

短期・様式4 (program2026.xlsx)

各種コード表

大学（大学院を含む。）・短期大学・高等専門学校用

調査名 使用するコード表		総括票	在籍調査	進路調査	日本人調査	短期プログラム調査
1. 都道府県コード表		○	○	○		
2. 在籍調査コード整合性確認一覧表			○			
3. 国・地域コード表			○	○	○	○
4. 大学（学部）専攻区分コード			○	○	○	○
5. 大学院（研究科）専攻区分コード			○	○	○	○
6. 短期大学（本科）専攻区分コード			○	○	○	○
7. 高等専門学校専攻区分コード			○	○	○	
直前の在籍機関コード別表	①在外教育施設		○			○
	②海外に所在する準備教育課程を設けている教育施設の当該課程		○			○
	③準備教育課程を設けている教育施設の当該課程A		○			○
	④準備教育課程を設けている教育施設の当該課程B		○			○
	⑤日本語教育機関		○			○

※学校コードは、本機構ホームページの「学校コード表」を参照してください。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/student-survey/university/>

独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）

1. 都道府県コード表

都道府県名	コード	都道府県名	コード
北海道	01	滋賀	25
青森	02	京都	26
岩手	03	大阪	27
宮城	04	兵庫	28
秋田	05	奈良	29
山形	06	和歌山	30
福島	07	鳥取	31
茨城	08	島根	32
栃木	09	岡山	33
群馬	10	広島	34
埼玉	11	山口	35
千葉	12	徳島	36
東京	13	香川	37
神奈川	14	愛媛	38
新潟	15	高知	39
富山	16	福岡	40
石川	17	佐賀	41
福井	18	長崎	42
山梨	19	熊本	43
長野	20	大分	44
岐阜	21	宮崎	45
静岡	22	鹿児島	46
愛知	23	沖縄	47
三重	24		

2. 在籍調査コード整合性確認一覧表

基点コード	コード	区分		確認対象コード	妥当なコード
在籍区分コード ※但し、各在籍課程において、国費留学生の日本語予備教育中は「日本語予備教育」(00)とし、学年不存在の場合は「学年不存在(88)」を記入する。	610	大学院・正規生・修士課程	⇒	学年コード	「1年」(01)、「2年」(02)
	620	大学院・正規生・博士課程	⇒	学年コード	「1年」(01)～「3年」(03) ※医・歯・薬・獣医学の学生については、「4年」(04)まで可。
	680	大学院・正規生・専門職学位課程(法科大学院)	⇒	学年コード	「1年」(01)～「3年」(03)
	690	大学院・正規生・専門職学位課程(法科大学院を除く)	⇒	学年コード	「1年」(01)～「3年」(03)
	400	大学学部・正規生	⇒	学年コード	「1年」(01)～「4年」(04) ※医・歯・薬・獣医学の学生については、「6年」(06)まで可。
	200	短期大学・正規生	⇒	学年コード	「1年」(01)～「3年」(03)
	100	高等専門学校・正規生	⇒	学年コード	「1年」(01)～「5年」(05) ※商船の学生については、「6年」(06)まで可。
学年コード	00	日本語予備教育	⇒	留学生区分コード	「国費外国人留学生」(111～185)
			⇒	留学期間コード	「短期留学生以外」(88)
留学生区分コード	111・112	研究留学生(大使館推薦・大学推薦)	⇒	在籍区分コード	「大学院」(601～)・「学部」(401) ※ただし、日本語予備教育期間等は各校の扱いに従う。
			⇒	留学期間コード	「短期留学生以外」(88) ※ただし、在籍期間1年以内の場合は「短期留学生」(31～34)
	113	研究留学生(国内採用)	⇒	在籍区分コード	「大学院」(601～) ※ただし、日本語予備教育期間等は各校の扱いに従う。
			⇒	留学期間コード	「短期留学生以外」(88) ※ただし、在籍期間1年以内の場合は「短期留学生」(31～34)
	114	研究留学生(中国赴日日本国留学生・大使館推薦)	⇒	在籍区分コード	「大学院」(601・620) ※ただし、日本語予備教育期間等は各校の扱いに従う。
			⇒	留学期間コード	「短期留学生以外」(88) ※ただし、在籍期間1年以内の場合は「短期留学生」(31～34)
			⇒	国・地域コード	「中国」(116)・「香港」(112)
	115	研究留学生(日韓共同高等教育留学生/日本政府負担/大使館推薦)	⇒	在籍区分コード	「大学院」(601・610・620・690・691) ※ただし、日本語予備教育期間等は各校の扱いに従う。
			⇒	留学期間コード	「短期留学生以外」(88)
			⇒	国・地域コード	「韓国」(113)
	121・122	学部留学生	⇒	在籍区分コード	「大学学部」(400・401)
			⇒	留学期間コード	「短期留学生以外」(88)
	141・142	日本語・日本文化研修留学生(大使館推薦/大学推薦)	⇒	在籍区分コード	「大学学部」(400～403)
			⇒	留学期間コード	「6か月以上1年以内」(34)
	143	日本語・日本文化研修留学生(日韓共同高等教育留学生/日本政府負担/大使館推薦)	⇒	在籍区分コード	「大学学部」(400～403)
			⇒	留学期間コード	「6か月以上1年以内」(34)
			⇒	国・地域コード	「韓国」(113)
	174	ヤング・リーダーズ・プログラム留学生	⇒	在籍区分コード	「大学院」(610・690)
			⇒	留学期間コード	「6か月以上1年以内」(34)
	260	大学等間交流協定留学生	⇒	直前の在籍機関コード	「海外に所在する機関」のうち高校等以外(006, 007, 008, 009, 010, 011)

3. 国・地域コード表

国番号	国地域名（アジア）
101	パキスタン
102	インド
103	ネパール
104	バングラデシュ
105	スリランカ
106	ミャンマー
107	タイ
108	マレーシア
109	シンガポール
110	インドネシア
111	フィリピン
112	香港
113	韓国
114	モンゴル
115	ベトナム
116	中国
117	カンボジア
118	ブータン
119	ラオス
120	ブルネイ
122	台湾
171	モルディブ
172	東ティモール

※マカオ出身の外国人留学生は「116中国」に区分してください。

国番号	国地域名（中東）
201	イラン
202	トルコ
204	シリア
205	レバノン
206	イスラエル
207	ヨルダン
208	イラク
209	クウェート
210	サウジアラビア
211	アフガニスタン
212	パレスチナ
213	イエメン
214	アラブ首長国連邦
215	バーレーン
216	オマーン
251	カタール

※中央アジア諸国は、欧州の欄（700番台）に記載してありません。

国番号	国地域名（アフリカ）
301	エジプト
302	スーダン
303	リビア
304	チュニジア
305	アルジェリア
306	マダガスカル
307	ケニア
308	タンザニア
309	コンゴ民主共和国
310	ナイジェリア
311	ガーナ
312	リベリア
313	ガボン
314	コンゴ共和国
315	カメルーン
316	ザンビア
317	コートジボワール
318	モロッコ
319	セネガル
320	エチオピア
321	ギニア
322	ウガンダ
323	ジンバブエ
324	南アフリカ
325	モーリタニア
326	トーゴ
327	中央アフリカ
328	ベナン
329	マラウイ
330	ギニアビサウ
331	エスワティニ王国
351	エリトリア
352	コモロ
353	ナミビア
354	ボツワナ
355	マリ
356	ニジェール
357	モーリシャス
358	レソト
361	アンゴラ
362	カーボベルデ
363	サントメ・プリンシペ
364	赤道ギニア
365	ブルキナファソ
371	セーシェル
372	ソマリア
373	モザンビーク
374	ルワンダ
375	シエラレオネ
376	ブルンジ
377	ジブチ
378	ガンビア
379	チャド
380	南スーダン

国番号	国地域名（大洋州）
401	オーストラリア
402	ニュージーランド
403	パプアニューギニア
404	フィジー
405	パラオ
406	マーシャル
407	ミクロネシア
408	サモア独立国
409	トンガ
410	キリバス
411	ナウル
412	ソロモン諸島
413	ツバル
414	バヌアツ
415	クック諸島
416	ニウエ
417	トケラウ
418	ニューカレドニア

国番号	国地域名（北米）
501	カナダ
502	アメリカ合衆国

国番号	国地域名（中南米）
601	メキシコ
602	グアテマラ
603	エルサルバドル
604	ニカラグア
605	コスタリカ
606	キューバ
607	ドミニカ共和国
608	ブラジル
609	パラグアイ
610	ウルグアイ
611	アルゼンチン
612	チリ
613	ボリビア
614	ペルー
615	エクアドル
616	コロンビア
617	ベネズエラ
618	ホンジュラス
619	パナマ
620	ジャマイカ
621	トリニダード・トバゴ
622	バハマ
623	アンティグア・バーブーダ
624	バルバドス
625	ドミニカ国
626	グレナダ
627	セントクリストファー・ネービス
628	セントルシア
629	セントビンセント及びグレナディーン諸島
630	スリナム
631	ガイアナ
632	ベリーズ
633	ハイチ

国番号	国地域名（欧州）
701	アイスランド
702	フィンランド
703	スウェーデン
704	ノルウェー
705	デンマーク
706	アイルランド
707	英国
708	ベルギー
709	ルクセンブルク
710	オランダ
711	ドイツ
712	フランス
713	スペイン
714	ポルトガル
715	イタリア
716	マルタ
717	ギリシャ
718	オーストリア
719	スイス
721	ポーランド
722	チェコ
723	ハンガリー
724	セルビア
725	ルーマニア
726	ブルガリア
727	アルバニア
728	ロシア
729	エストニア
730	ラトビア
731	リトアニア
732	スロバキア
733	ウクライナ
734	ウズベキスタン
735	カザフスタン
736	ベラルーシ
737	クロアチア
738	スロベニア
739	北マケドニア
740	ボスニア・ヘルツェゴビナ
741	アンドラ公国
751	バチカン
752	キルギス
753	アゼルバイジャン
754	ジョージア
755	タジキスタン
756	トルクメニスタン
761	サンマリノ
762	モナコ
763	モンテネグロ
764	リヒテンシュタイン
765	コソボ共和国
771	アルメニア
772	モルドバ
773	キプロス

国番号	国地域名
801	無国籍（不明等）

4. 大学（学部）専攻区分コード

※この表は学部用です。

大分類	中分類（コード）	小分類					
人文科学 (A,B)	A1文 学 関 係	文学	日本文学	国語国文学	国語国文学	国語国文学	国語国文学
		語学文学 特設日本語学 ロシア（語）学 インドネシア（語）学 ベルシナ語学 南アジア語学 ブラジル・ポルトガル語学 スラブ系言語学 ロシア・東欧語学 北欧 日本語コミュニケーション学 英語（学）（・）英米文化学 独逸語学 ドイツ語・イタリヤ学 ドイツ（独）文学 ヨーロッパ文学 文 英語（・英米）文化学 中国語・中国文化学 東アジア言語文化学 グローバル英語学 国際言語学 アジア言語学 ヨーロッパ言語学 国際教養学 国際文化交流学 アジア美術学	英語英文文化教育 日本語（・）日本文化学 スペイン語学 インドシナ語学 （国際）英語学 西アジア語学 韓国語学 アジア第一言語学 東南アジア語学 英米学 中国語・日本語学 中国語・中国文化学 外国語・中国語学 イタリヤ語学 イスパニア語学 日本・中国語学 日本 外国語文化学 ヨーロッパ・アメリカ学 日本文学 英語教育学 国際コミュニケーション学 イペロアメリカ言語学 英語国際学 総合英語学 歴史民俗学	国語国文学 国文中文学 英米（語）学、英米言語学 ポルトガル・ブラジル語学 アラビヤ語学 デンマーク語学 国語学 アラビア・アフリカ語学 アジア第二言語学 ブラシル学 英米語学 ヨーロッパ学 スペイン語スペイン文学 ロシア語・ロシア学 英（語）文学 北歐文学 欧米文学 日本語・日本文学類 日本アジア言語文化学 表現文化 社会文化 日本文学（・）文化学（類） ヨーロッパ文化学 中国言語文化学 外国学 日文文化学 多文化コミュニケーション学	国語国文学 国語国文学 フランス（語）学 中国（語）学 朝鮮（語）学 イスパニア（語）学 ベトナム語学 東アジア（語）学 アジア第二言語学 中東語学 アジア語学 外国語コミュニケーション学 英語英文文化教育（英語英文学） 独逸語英文学 ロシア語（仏）文学 ロシア学（仏）文学 比較文化 日本語 日本文学 米英（英米）言語文化学 実践英語学 国際コミュニケーション教育 英語・英文学類 日本・東アジア文化学 日本人文化コミュニケーション学 国語教育学 国際学 日本語日本文学	国語国文学 国語国文学 フランス（語）学 中国（語）学 朝鮮（語）学 イスパニア（語）学 ベトナム語学 東アジア（語）学 アジア第二言語学 中東語学 アジア語学 外国語コミュニケーション学 英語英文文化教育（英語英文学） 独逸語英文学 ロシア語（仏）文学 ロシア学（仏）文学 比較文化 日本語 日本文学 米英（英米）言語文化学 実践英語学 国際コミュニケーション教育 英語・英文学類 日本・東アジア文化学 日本人文化コミュニケーション学 国語教育学 国際学 日本語日本文学	国語国文学 国語国文学 フランス（語）学 中国（語）学 朝鮮（語）学 イスパニア（語）学 ベトナム語学 東アジア（語）学 アジア第二言語学 中東語学 アジア語学 外国語コミュニケーション学 英語英文文化教育（英語英文学） 独逸語英文学 ロシア語（仏）文学 ロシア学（仏）文学 比較文化 日本語 日本文学 米英（英米）言語文化学 実践英語学 国際コミュニケーション教育 英語・英文学類 日本・東アジア文化学 日本人文化コミュニケーション学 国語教育学 国際学 日本語日本文学
	A2史 学 関 係	史学	史学	西洋史学	西洋史学	西洋史学	西洋史学
		地理学 歴史文化（文化歴史）学 史学・文化財学	美術史学 歴史遺産学	歴史学 総合歴史	文化財学 歴史学	文化財学 歴史学	文化財学 歴史学
	A3哲 学 関 係	哲学	中国哲学	中国哲学文学	心理学（類）	美学美術史学	宗教学
		密教 臨床心理学 社会臨床心理学 国際キリスト教福祉学 仏教化心理学 現代心理学	仏教学 真宗教 人間心理学 総合心理（科）学 宗教文化学 現代応用心理学 心理社会学	基督（キリスト）教学 美学 芸術文化学 実践心理学 心理（・）コミュニケーション学 コミュニケーション心理学 総合犯罪心理学	（総合）神学 西洋哲学 東洋哲学 国際神学 臨床福祉心理学 応用健康心理学 人間心理応用学 教養課程 文化心理学 図書館情報学 国際関係学 ヨーロッパ文化学 行動科学課程 図書館情報学 心身・教育学 環境日本海文化学 欧米第二課程 人間情報学 超越文化科学研究 総合言語文化学 哲学歴史学 人間発達（科）学 異文化コミュニケーション学 人文情報学 文章創作学 書道文化学 芸術表現療法学 国際・発達心理学 交流文化学 社会文化学 心理（・）行動科学 心理・社会福祉学 都市交通学 都市計画学 都市経済学 市民生活・日本語日本文化学 国際教養学 芸術・芸術療法学 子ども未来学 比較芸術学 言語芸術学 文化創生心理学 国際教育学 ジャーナリズム学 人間共生	神道学 神道学 文化心理（心理・文化）学 心理カウンセリング学 対人・社会心理学 心理科学 人文・社会・自然 生活文化学 東洋文化学 マス（・）コミュニケーション学 文化課程 行動学 英米地域研究 環境日本海文化学 欧米第二課程 人間情報学 超越文化科学研究 総合言語文化学 哲学歴史学 人間発達（科）学 異文化コミュニケーション学 人文情報学 文章創作学 書道文化学 芸術表現療法学 国際・発達心理学 交流文化学 社会文化学 心理（・）行動科学 心理・社会福祉学 都市交通学 都市計画学 都市経済学 市民生活・日本語日本文化学 国際教養学 芸術・芸術療法学 子ども未来学 比較芸術学 言語芸術学 文化創生心理学 国際教育学 ジャーナリズム学 人間共生	禅学 印度哲学 心理臨床学 子どもコミュニケーション学 多元心理学 人間社会学
	B9そ の 他	人文科学	中国哲学	中国哲学文学	心理学（類）	美学美術史学	宗教学
		社会心理学教育 欧米文化学 比較文化学類 国際文化学 国際言語文化学 地域文化学 人間学 思想文化学 東南アジア課程 人間行動科学 文化人類学 人間行動学 文化交渉学 観光文化学（類） 人間言語学 アジヤ文明学 現代文化学 アメリカ文明学 総合人文学 国際英語学 日本・東アジア比較文化学 人間発達文化学類 国際文化交渉学 心理学（文）類 アジヤ学 英語キャリア学 発達科学 人文・ジャーナリズム学 ことばと文化学 国際文化・観光（ツーリズム）学 国際観光学 国際観光学 広報メディア学 和食文化学 グローバル共生学	中国哲学 仏教学 真宗教 人間心理学 総合心理（科）学 宗教文化学 現代応用心理学 心理社会学 人文科学 キリスト教文化学 日本文化（学） 人間科学 行動科学 コミュニケーション学 人間文化学（課程） 知識情報学 南・西アジア課程 日本アジア文化学 国際交流学 国際社会コミュニケーション学 東アジア地域言語学 書道学 ヨーロッパ文明学 現代日本文化学 現代コミュニケーション学 グローバリゼーション（学）（類） 日本文化創造学 心理子ども（こども）学 都市教養学 国際文化協働学 総合人間学 映像身体学 国際観光コミュニケーション学 文化情報学 英語多文化コミュニケーション学 地域共創学 表現文化学 アジヤこども学 東洋思想文化学 文芸文化学 グローバル・イノベーション学 国際通達学 こども教育学	中国哲学文学 基督（キリスト）教学 美学 芸術文化学 実践心理学 心理（・）コミュニケーション学 コミュニケーション心理学 総合犯罪心理学 文化心理学 図書館情報学 国際関係学 ヨーロッパ文化学 行動科学課程 図書館情報学 心身・教育学 環境日本海文化学 欧米第二課程 人間情報学 超越文化科学研究 総合言語文化学 哲学歴史学 人間発達（科）学 異文化コミュニケーション学 人文情報学 文章創作学 書道文化学 芸術表現療法学 国際・発達心理学 交流文化学 社会文化学 心理（・）行動科学 心理・社会福祉学 都市交通学 都市計画学 都市経済学 市民生活・日本語日本文化学 国際教養学 芸術・芸術療法学 子ども未来学 比較芸術学 言語芸術学 文化創生心理学 国際教育学 ジャーナリズム学 人間共生	心理学（類） （総合）神学 西洋哲学 東洋哲学 国際神学 臨床福祉心理学 応用健康心理学 人間心理応用学 教養課程 文化心理学 図書館情報学 国際関係学 ヨーロッパ文化学 行動科学課程 図書館情報学 心身・教育学 環境日本海文化学 欧米第二課程 人間情報学 超越文化科学研究 総合言語文化学 哲学歴史学 人間発達（科）学 異文化コミュニケーション学 人文情報学 文章創作学 書道文化学 芸術表現療法学 国際・発達心理学 交流文化学 社会文化学 心理（・）行動科学 心理・社会福祉学 都市交通学 都市計画学 都市経済学 市民生活・日本語日本文化学 国際教養学 芸術・芸術療法学 子ども未来学 比較芸術学 言語芸術学 文化創生心理学 国際教育学 ジャーナリズム学 人間共生	美学美術史学 神道学 神道学 文化心理（心理・文化）学 心理カウンセリング学 対人・社会心理学 心理科学 人文・社会・自然 生活文化学 東洋文化学 マス（・）コミュニケーション学 文化課程 行動学 英米地域研究 環境日本海文化学 欧米第二課程 人間情報学 超越文化科学研究 総合言語文化学 哲学歴史学 人間発達（科）学 異文化コミュニケーション学 人文情報学 文章創作学 書道文化学 芸術表現療法学 国際・発達心理学 交流文化学 社会文化学 心理（・）行動科学 心理・社会福祉学 都市交通学 都市計画学 都市経済学 市民生活・日本語日本文化学 国際教養学 芸術・芸術療法学 子ども未来学 比較芸術学 言語芸術学 文化創生心理学 国際教育学 ジャーナリズム学 人間共生	宗教学 禅学 印度哲学 心理臨床学 子どもコミュニケーション学 多元心理学 人間社会学
	C1法 学 ・ 政 治 学 関 係	法学（学）（類） 政治学 行政学 国際・比較法学 国際関係法学 政策法学 経済政策学 国際法政策学	法律学 法律政治学 国際・比較法学 地方行政学 行政政策学類 国際政策学 公共政策学	私法学 法律政治学 企業法学 現代法学 国際ビジネス法学 総合法学 ヒューマンライツ学	公法学 第三課程 国際企業関係法学 （現代）（社会）（ビジネス）法学 政策学 危機管理學 政治・政策学	経管法学 （関係）学 法政コミュニケーション学 総合実証法学 法律政治学 法律行政学 教養課程	管理行政学 政治学 地球環境法学 政治行政学 国際公共政策学 総合政策学
		商業学 産業経済学 管理科学 経済工学 国際経営学 会計（・）情報学 ビジネスマネジメント学 経営科学 現代経営課程 産業消費情報学 総合経済学 国際ビジネス情報学 開発協力学 起業学 マネジメントシステム学 生活経営学 開発経済学 現代経営学 ビジネス情報（学） 情報システム学 コミュニティビジネス学 観光政策学 観光政策学 経済情報システム学 健康福祉マネジメント学 ソーシャル・マネジメント学 情報メディア学 マネジメント創造学 経営情報学 経済・マネジメント学 国際文化ビジネス・観光学 国際観光学 観光まちづくり学	商業学 経営経済学 産業工学 基礎課程 流通学 経営システム科学 公共経済学 経営システム学（課程） 企業経営管理課程 国際経済社会課程 国際開発学 流通マーケティング学 国際地域経済学 アジア太平洋学 企業システム学 経営社会科学 経営情報科学 情報（メディア・）ネットワーク学 公共経営（学） 市民経営学 メディアビジネス学 総合ビジネス学 流通・経営学 経営・会計学 シティライフ学 公共・環境経済学 中国ビジネス学 キャリア・マネジメント学 先端経営学 レジャービジネス学 観光マネジメント学 健康スポーツ経営学 公共マネジメント学 グローバル・マネジメント学 地域創生学 国際マーケティング学	経済学（類） 国際経済学 応用経済学 応用課程 経済情報学 金融学 経営環境情報学 経営システム学（課程） 企業経営管理課程 国際経済社会課程 現代経済学 医療経営学 流通経済学 マーケティング情報学 国際ビジネス学 消費情報環境法学 プロジェクトマネジメント学 教養課程 ビジネス企画学 経営コミュニケーション学 組織経営学 総合ビジネス学 流通・経営学 スポーツビジネス学 ビジネスデザイン学 現代企業学 環境経済学 経済ファイナンス学 女性キャリア学 金融・経営リスク科学 金融公共経済学 国際環境経済学 ビジネスエコノミクス学 会計ガバナンス学 生活環境経済学 情報経済イノベーション学	商経学 貿易学 情報管理學 消費経済学 市場システム学 経営環境学 地域システム学 環境情報学 産業学 都市経済学 （現代）マネジメント学 産業社会学 （現代）ビジネス学 産業経営学 ネットワーク（ビジネス）情報学 マーケティング（ビジネス）学 事業構想学 経営戦略学 事業創造学 総合マネジメント学 実践ビジネス学 リーガルエコノミクス 経済経営学 アジア地域ビジネス学 人間経営学 知的財産学 都市環境・観光学 サービスクリア学 メディア情報学 イベントプロデュース学 経営総合学 スポーツマネジメント学 経済行政学 地域政策学 国際経営学	経営学 商業・貿易学 （現代）経営情報学 情報学 観光経済学 国際経営環境学 観光産業学 都市文化経済学 経済ネットワーク学 経済（・）経営学 サービス（と）経営学 アジア太平洋マネジメント学 ビジネスコミュニケーション学 環境ビジネス学 地域ビジネス学 サービスクリア学 ネットワーク（ビジネス）情報学 マーケティング（ビジネス）学 事業構想学 経営戦略学 事業創造学 総合マネジメント学 実践ビジネス学 リーガルエコノミクス 経済経営学 アジア地域ビジネス学 人間経営学 知的財産学 都市環境・観光学 サービスクリア学 メディア情報学 イベントプロデュース学 経営総合学 スポーツマネジメント学 経済行政学 地域政策学 国際経営学	産業経営（ビジネス）学 会計学 貿易・観光学 （企業）ファイナンス学 企業経営学 流通科学 サービス産業学 経済ネットワーク学 社会経済学 国際産業情報学 地域経済学 企業情報学 社会経済システム学 観光経営学 ネットワークビジネス学 総合経営学 産業デザイン システム情報学 マネジメント総合学 経営経営学 実践マネジメント学 国際コミュニケーションビジネス学 地域総合学 メディアマネジメント学 公共マネジメント学 資産運用学 地域経営学 国際学 アントレプレナーシップ学
	C2商 学 ・ 経 済 学 関 係	商業学 産業経済学 管理科学 経済工学 国際経営学 会計（・）情報学 ビジネスマネジメント学 経営科学 現代経営課程 産業消費情報学 総合経済学 国際ビジネス情報学 開発協力学 起業学 マネジメントシステム学 生活経営学 開発経済学 現代経営学 ビジネス情報（学） 情報システム学 コミュニティビジネス学 観光政策学 観光政策学 経済情報システム学 健康福祉マネジメント学 ソーシャル・マネジメント学 情報メディア学 マネジメント創造学 経営情報学 経済・マネジメント学 国際文化ビジネス・観光学 国際観光学 観光まちづくり学	商業学 経営経済学 産業工学 基礎課程 流通学 経営システム科学 公共経済学 経営システム学（課程） 企業経営管理課程 国際経済社会課程 国際開発学 流通マーケティング学 国際地域経済学 アジア太平洋学 企業システム学 経営社会科学 経営情報科学 情報（メディア・）ネットワーク学 公共経営（学） 市民経営学 メディアビジネス学 総合ビジネス学 流通・経営学 経営・会計学 シティライフ学 公共・環境経済学 中国ビジネス学 キャリア・マネジメント学 先端経営学 レジャービジネス学 観光マネジメント学 健康スポーツ経営学 公共マネジメント学 グローバル・マネジメント学 地域創生学 国際マーケティング学	経済学（類） 国際経済学 応用経済学 応用課程 経済情報学 金融学 経営環境情報学 経営システム学（課程） 企業経営管理課程 国際経済社会課程 現代経済学 医療経営学 流通経済学 マーケティング情報学 国際ビジネス学 消費情報環境法学 プロジェクトマネジメント学 教養課程 ビジネス企画学 経営コミュニケーション学 組織経営学 総合ビジネス学 流通・経営学 経営・会計学 シティライフ学 公共・環境経済学 中国ビジネス学 キャリア・マネジメント学 先端経営学 レジャービジネス学 観光マネジメント学 健康スポーツ経営学 公共マネジメント学 グローバル・マネジメント学 地域創生学 国際マーケティング学	商経学 貿易学 情報管理學 消費経済学 市場システム学 経営環境学 地域システム学 環境情報学 産業学 都市経済学 （現代）マネジメント学 産業社会学 （現代）ビジネス学 産業経営学 ネットワーク（ビジネス）情報学 マーケティング（ビジネス）学 事業構想学 経営戦略学 事業創造学 総合マネジメント学 実践ビジネス学 リーガルエコノミクス 経済経営学 アジア地域ビジネス学 人間経営学 知的財産学 都市環境・観光学 サービスクリア学 メディア情報学 イベントプロデュース学 経営総合学 スポーツマネジメント学 経済行政学 地域政策学 国際経営学	経営学 商業・貿易学 （現代）経営情報学 情報学 観光経済学 国際経営環境学 観光産業学 都市文化経済学 経済ネットワーク学 経済（・）経営学 サービス（と）経営学 アジア太平洋マネジメント学 ビジネスコミュニケーション学 環境ビジネス学 地域ビジネス学 サービスクリア学 ネットワーク（ビジネス）情報学 マーケティング（ビジネス）学 事業構想学 経営戦略学 事業創造学 総合マネジメント学 実践ビジネス学 リーガルエコノミクス 経済経営学 アジア地域ビジネス学 人間経営学 知的財産学 都市環境・観光学 サービスクリア学 メディア情報学 イベントプロデュース学 経営総合学 スポーツマネジメント学 経済行政学 地域政策学 国際経営学	産業経営（ビジネス）学 会計学 貿易・観光学 （企業）ファイナンス学 企業経営学 流通科学 サービス産業学 経済ネットワーク学 社会経済学 国際産業情報学 地域経済学 企業情報学 社会経済システム学 観光経営学 ネットワークビジネス学 総合経営学 産業デザイン システム情報学 マネジメント総合学 経営経営学 実践マネジメント学 国際コミュニケーションビジネス学 地域総合学 メディアマネジメント学 公共マネジメント学 資産運用学 地域経営学 国際学 アントレプレナーシップ学
		社会科学 (C,D)	社会科学 (社会事業関係を含む)	社会科学 (社会事業関係を含む)	社会科学 (社会事業関係を含む)	社会科学 (社会事業関係を含む)	社会科学 (社会事業関係を含む)

4. 大学（学部）専攻区分コード

※この表は学部用です。

[illegible]

※この表は学部用です。

独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)

※この表は学部用です。

独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)

4. 大学（学部）専攻区分コード

※この表は学部用です。

大分類	中分類（コード）	小 分 類（学 科）					
教 育 (S, T, U)	U9 そ の 他	人間環境システム学 現代学芸課程 複合文化学 こ（子）ども教育福祉学 スポーツ教育学 発達教育心理学 保育子ども学 国際教育学 教育支援課程 保育教育学 スポーツ栄養学	教員養成 人間社会科学課程 発達支援教育学 学校教員養成課程 スポーツテクノロジー学 教育発達学 こども健康・教育学 心理臨床・子ども学 中等教育学 こども教育保育学 保育健康学	人間地域科学 乳幼児教育学 幼児児童教育学 学校教育学類 スポーツ健康政策学 子ども育成学 子ども生活学 子ども支援学 教育支援専門職養成課程 心理学類	障害科学類 学級経営学 健康こども学 スポーツ健康科学（課程） 児童発達学 子ども発達教育学 国際こども教育学 児童スポーツ教育学 教育協働学 教育・心理学	環境総合科学課程 児童幼児教育学 こどもスポーツ教育学 総合人間形成課程 教育保育学 臨床教育学 教育文化学 心理カウンセリング 子ども運動教育学 現代子ども教育学	芸術（・）スポーツ文化（課程）学 幼児教育心理学 ジュニアスポーツ教育学 総合人間形成課程 人間社会課程 地域科学課程 家族・地域支援学 教育経営学 国際地域学 教育学 保健教育学
		絵画（学） 造形学 美術（・）工芸学 デザイン学	彫刻（学） 造形学 （美術史・）文化財保存修復学 文化コンテンツ創造学	日本画 デザイン・工芸 美術文化学	西洋画 造形美術（学） メディア・芸術（学）	美術（学） 美術工芸学 芸術文化学	絵画・彫刻 歴史造産学 芸術学
芸 術 (V, W)	V2 デ ザ イ ン 関 係	基礎デザイン学 芸能デザイン学 環境デザイン学 デザイン工学 制作力創造学 総合デザイン 共創デザイン学	産業美術学 空間演出デザイン学 環境デザイン学 メディア（・）デザイン学 想像力創造学 生活環境デザイン学 建築・環境デザイン学	産業デザイン 工業デザイン学 観光デザイン学 キャラクターデザイン学 統合デザイン学 ソーシャルデザイン学	デザイン（学）（デザインコース） ビジュアルデザイン学 ファッションデザイン学 プロダクトデザイン学 演劇舞踊デザイン学 美術表現学	境域伝達デザイン学 グラフィックデザイン学 境域デザイン学 アート・デザイン表現学 デザイン・造形学 クリエイティブイノベーション学	工業工業デザイン学 空間演出デザイン学 ものデザイン学 アート・デザイン学 デザイン芸術学 スマートデザイン学
		音楽（学） 音楽学 音楽教育 音楽制作・教育学 音楽文化デザイン学 演奏・創作学	音楽学 音楽学 音楽制作・教育学 音楽文化教育学	音楽学 音楽学 音楽芸術学 音楽応用学	音楽学 音楽学 音楽表現学 ヴォルトウオーソ学 音楽芸術表現学	楽理 作曲 音楽文化応用学 音楽環境運営学	指揮 作曲理論学 音楽デザイン学 応用音楽学 音楽総合学
W9 そ の 他	W9 そ の 他	工業学 放送学 デザイン（・）工芸学 音楽文化学 空間造形学 立体アート学 芸術工芸 映像・デザイン学 メタバース芸術学 造形デザイン学 写真映像学 クラフト・美術学 アートプロデュース学 芸術地域デザイン学 建築と芸術学	建築（学） 環境計画学 映像造形学 デザイン情報学 芸術メディア学 メディアアート表現学 アニメーション学 工芸・デザイン学 メタバース・コンテンツデザイン学 美術学 初等芸術教育学 子ども学 アニメーション文化学 芸術表現学 未来創造学	芸術（学） 映像（計画）学 芸術文化学 芸術情報学 マンガ学 映像メディア 造形表現学 音楽文化創造学 マンガ・アニメーション学 こども芸術学 インタラクティブメディア学 芸術教育学 舞台表現学 写真・映像メディア学 生産・工芸デザイン学	映画学 舞台芸術学 先端芸術表現科 情報表現学 映像・舞台芸術学 ハフティング・アート 芸術専門学 幼児音楽教育学 素材表現学 メタバース・コンテンツ学 ゲーム学 イラスト学 メディア芸術学 美術・デザイン学	演劇学 芸術計画学 映像演劇学 生産造形学 メディアアート（パブリック・アート） ビジュアル・アート 環境デザイン コンテンツ・プロデュース学 メディア造形学 メタバース・コンテンツ学 まんなか表現学 ボロウラーカルチャー学 プロダクト・インテリアデザイン学 ゲーム&メディア学	写真学 芸術学 総合芸術学 技術造形学 ファッション造形学 音楽環境創造科 芸術表現・アート・デザイン学 放送・メディア映像学 映像表現学 映像教育学 アート・クラフト学 演劇・舞踊学
		X1 教 養 学 関 係	建築学（第1～3） グローバル教養	芸術学（教養学部） 教養課程	生活学（教養学部）	国際学（教養学部）	国際教養学
そ の 他 (X, Y, Z)	X2 総 合 科 学 関 係	総合科学	総合科学	日本語コミュニケーション学	グローバルビジネス学	総合教養部	
		X3 教 養 課 程（文 科）	教養課程（各学科に分類不能）	日本語コミュニケーション学	グローバルビジネス学	総合教養部	
X4 教 養 課 程（理 科）	X4 教 養 課 程（理 科）	教養課程（各学科に分類不能）	総合教養部				
		X5 教 養 課 程（そ の 他）	教養課程（各学科に分類不能）				
X6 人 文 ・ 社 会 科 学 関 係	X6 人 文 ・ 社 会 科 学 関 係	人文社会科学 言語コミュニケーション学 人間科学 現代教養学 現代社会学 現代文化学 総合グローバル学 国際文化学 多文化・国際協力学	人間社会学（域） 社会文化学 国際コミュニケーション学 国際コミュニケーション学 コミュニケーション学 グローバル・メディア学 現代社会学 人間福祉心理学 国際言語文化学類 英語コミュニケーション学	社会文化学 人間文化学（課程） 人間・社会文化学 共生社会学 福祉心理学 心理学（類） 地域政策課程 産業経営学類 経営専門職学	都市情報学 人文文化学 文化環境学 グローバル・スタディ（・）学（課程） 国際福祉開発学 教育福祉学 臨床心理学 産業経営学類 経営専門職学	情報社会科学 コミュニケーション心理学 人間行動学 教育文化学 国際理解学 教育人間学 児童文化学 教育学 教養課程 国際情報学	人文経営学 アジア共生学 生活情報コミュニケーション 教育文化学 文化コミュニケーション学 グローバル・コミュニケーション学 発達心理学 環境科学 国際観光学
		X7 国際学（国際学部）関係	国際関係学 国際キャリア学 人間基礎科学 健康（・）スポーツ科学 健康スポーツ（科）学 スポーツライフマネジメント学	国際文化学 国際英語学 人間健康科学 健康（・）スポーツ科学 心身健康科学 コミュニティ人間科学	国際学（国際学部） 国際地域学 スポーツ科学 スポーツ行動学 スポーツ健康福祉学 現代人間学	国際社会学 スポーツマネジメント学 スポーツ文化学 緊急救命学	国際情報学
X8 人 間 科 学 関 係	X8 人 間 科 学 関 係	人間基礎科学 健康（・）スポーツ科学 健康スポーツ（科）学 スポーツライフマネジメント学	人間健康科学 健康（・）スポーツ科学 心身健康科学 コミュニティ人間科学	スポーツ科学 スポーツ行動学 スポーツ健康福祉学 現代人間学	組織管理学 スポーツ科学 競技スポーツ学	スポーツマネジメント学 スポーツ文化学 急救救命学	人間行動・表現学 スポーツ科学 健康マネジメント学
		X9 そ の 他	不動産学 デザイン情報学 学習社会（・）の課程 環境科学（課程） 環境人間学 環境政策学 健康フロンティア学 情報通信学 情報マネジメント学 メディア（科）学 健康情報学 文化財修復国際協力 リベラルアーツ学 環境学 環境福祉学 生活環境情報学 環境安全システム学 メディア文化学 造形芸術学 総合文化学群 人間環境デザイン学 マネジメントデザイン学 グローバルスタディーズ学 メディア・芸術学 保健医療経営学 心理・社会学類 アーツ・サイエンス学 医情報学 地域創造学類 応用生物学 人間文化学（類） （健康）スポーツ栄養学 総合教養学 健康情報管理 安全マネジメント学 健康医療学 デザイン文化学 社会園芸学 スポーツ教育学 国際リベラルアーツ学 化学（・）生命理工学 生物資源産業学 コミュニケーション学 建築デザイン学 グローバル・コミュニケーション学 発達コミュニケーション学 地域創成科学 都市生活学 都市・交通デザイン グローバル観光学 環境経営システム学 アニメ・マンガ学 観光デザイン学類 ビューティ&ウェルネス学 環境数物科学	地域科学 地球環境課程 生活環境科学課程 環境人間学 図書館情報学 コミュニケーション文化学 数理科学 情報福祉学 生活福祉文化学 都市環境学 国際報道 情報ビジネスコミュニケーション学 デジタルメディアコミュニケーション学 生活環境学 生活デザイン・情報学 危機管理システム学 人間情報学 ホスピタリティ・ツーリズム学 生活総合学 ウェルネスツーリズム学 ライフデザイン学 IT総合学 福祉総合学 P R 学 総合文化政策学 都市環境デザイン学 物質システム学 医学生命学類 アビエーションマネジメント学類 社会創生学 環境園芸学 システム工学 学際環境学 社会科学経営学 モチベーション行動科学 教育福祉心理学 地域文化学 京都文化学 物理・材料理工学 地域資源創成学 子どもデザイン学 生命理工学院 人文社会科学 地域学 マネジメント学 都市環境学 材料デザイン学 食マネジメント学 情報データ科学 社会システム経営学 スマー・創成科学類 環境理工学 環境数物科学	国際文化課程 マルチメディア文化課程 健康スポーツ科学課程 地域環境学 環境防災学 心理カウンセリング学 （人間）情報科学 情報社会学 環境社会学 感性情報学 国際教養学 バイオエクス学 総合人間学 環境リスクマネジメント学 共生科学 総合キャリア学 教養課程 デジタルコンテンツ学 共生システム理工学類 社会環境デザイン学 英語情報マネジメント学 世界遺産学 子ども保育福祉学 医療経営情報学 国際日本学 フードデザイン学 スポーツ健康科学 自然システム学類 情報経営学 総合理化学 創生デザイン学 環境理工学 スポーツ健康学 人間文化課程 社会環境学 健康スポーツ学 地域創成学 多文化社会学 英語・国際文化学 システム創成工学 情報システム工学 芸術学 物質理工学院 環境リスク共生学 事業プランニング学類 現代ビジネス学 都市社会共生学 学校教育学 地域マネジメント学 環境創造工学 第1類 ソーシャル・データサイエンス 地域未来学 心理情報デザイン学	人間環境課程 国際共生（社会課程/学） 芸術環境創造課程 環境共生（工）学 環境情報ビジネス学 メディア表現学 文化創造学 健康心理（/心理健康）（科）学 人間関係（学） 環境文化学 フードシステム キャリアデザイン学 図書館情報専門学群 心理教育学 家庭教育課程 文化芸術学 生活支援学 環境・バイオサイエンス学 人間表現学 子ども家庭福祉学 デジタルアート・アニメーション 国際メディア学 キャリア実践学 バイオ・マテリアル学 コンピュータシステム学 メディアデザイン学 知能情報（社会）学 生命機能学 法律政策学 生活心理学 医療危機管理 経営情報学 メディアプロデュース学 文芸学 現代社会 地域教育文化学 キャリア創造学 福祉行政学 地域協働学 社会総合科学 看護学 創造表現学 情報理工学院 人間・社会情報学 環境創生学類 世界共生学 国際共創学 地域社会学 化学・生命系 先端学類 第2類 グローバル共創科学 フードデータサイエンス	美術・工芸課程 国際共生課程 地域科学課程 生涯学習課程 メディア（情報）学 人間環境学 社会情報学 情報学 総合文化学 情報デザイン学 環境（・）情報（科）学 人間健康 人間環境科学 情報コミュニケーション学 人間福祉情報学 防災システム工学 医療福祉情報学 感性デザイン学 子どもケア学 人間健康学 観光ホスピタリティ学 知識情報・図書館学類 健康福祉学（群） 生活福祉学 国際学類 ライフマネジメント学 光システム学 人間情報デザイン学 福祉工学 人間キャリア創造学 国際マネジメント学 環境政策・計画学 企画構想学 人間環境学 食産業学 文芸文化学 人間スポーツ学 環境危機管理 食環境学 環境創生学 事業構想学 国際園芸学 社会総合科学 看護学 文化デザイン学 環境・社会理工学院 データサイエンス学 価値創造デザイン学類 健康スポーツ社会学 共創学 心理科学 世界教育学 グローバル・リベラルアーツ学 第3類 デザイン・データ科学 ウェルビーイング学

5. 大学院（研究科）専攻区分コード

※この表は大学院用です。

大分類	中分類（コード）	小 分 類（専 攻）					
人文科学 (A, B)	A 1 文 学 関 係	国文学 日本文学 比較文学比較文化 ロシア（語）学 インドネシア（語）学 ペルシア語学 南アジア語学 ブラジル・ポルトガル語学 スラフ系言語学 ロシア・東欧語学 北欧 日本語コミュニケーション学 英語（学）（・）英米文学 独逸学独逸学 ドイツ語ドイツ文学 ドイツ（独）文学 ヨーロッパ文学 中国言語文化 日本語学日本文学 米英言語文化 比較文化 中国・韓国言語文化 国際文化教育	国語学国文学 日本文学 西洋古典学 スペイン語学 インドシナ語学 （国際）英語学 西アジア語学 韓国語学 アジア第一言語学 東南アジア語学 英米学 中国語・日本語学 中国語中国文学 外国語外国文学 外国文学 イスパニア文学 日本・中国文学 欧米言語文化 文献文化学 言語科学 日本文化 英語英文学 国際文化コミュニケーション	国文学国語学 中国古典学 英米（語）学、英米言語学 ポルトガル・ブラジル語学 アラビア語学 デンマーク語学 外国語学・アフリカ語学 アラビア・アフリカ語学 アジア第二言語学 ブラジル学 英米学 ヨーロッパ学 スペイン語スペイン文学 ロシア語ロシア文学 英（語）文学 北欧文学 欧米文学 日本語（・）日本文学 文学文化 外国語教育 比較日本文化 日本文学・日本語文化 京都文化学	国文学国語学日本思想史学 文芸学 フランス（語）学 中国（語）学 朝鮮（語）学 イスパニア（語）学 ベトナム語学 東アジア（語）学 英語英文学（英語学英文学） 梵語梵文学 フランス（仏）文学 ロシア文学 文学 児童文学 言語（・）文学 文芸・言語 言語応用 文化交渉学 国際コミュニケーション	中国語学 書語学 イタリア語学 モンゴル語学 タイ（語）学 イギリス語学 タイ・ベトナム語学 ゲルマン系言語学 インドネシア・マレーシア語学 アジア学 英米語コミュニケーション学 複合文化 イギリス・アメリカ語文学 イスパニア語イスパニア文学 英文学 中国文学 各国文学 国文学中国文学 英米文化 言語文化（学） 日本語文化学 中国言語文化学	日本文学日本語学 日本語学 ドイツ（語）学 インド・パキスタン語学 ミャンマー語（ビルマ語）学 ポルトガル語学 デンマーク・スウェーデン語学 ロマンス系言語学 インドネシア・フィリピン語学 スペイン・ラテンアメリカ学 中国（語）コミュニケーション学 英語コミュニケーション学 国際英語学 イギリス文学 西洋文学 英米言語文化（英語文化） 日本語日本文学 日本アジア言語文化 中国語コミュニケーション 言語文化コミュニケーション 日本文学文化
	A 2 史 学 関 係	史学 東洋史 西洋史 歴史・文化財学	国史学 人文学地理学 歴史学 外国史	東洋史学 史学地理学 歴史文化（学） 文化歴史学	西洋史学 地理学 歴史科学 超域文化学	日本史学 考古学 日本歴史研究	日本史 日本史東洋史 歴史空間論
	A 3 哲 学 関 係	哲学 倫理学 宗教学 組織神学 仏教文化 浄土学 宗教学 宗教学文化（研究） 哲学・思想 生涯発達臨床心理学 臨床人間学 法心理学	中国哲学 応用心理学 仏教学 神道学 真宗学 哲学および哲学史 美学・美術史 心理（・）教育学 実践・応用心理学 臨床人間学 宗教思想 インド哲学仏教学	印度哲学 実験心理学 仏教史学 聖書神学思想 美学 神学 印度哲学印度文学 心理臨床学 臨床発達心理学 臨床心理実務 総合心理学 心理科学	東洋哲学 美術史学 印度学仏教史学 聖書神学思想 心理（学） 宗教学・仏教学 宗教および芸術学 思想文化学 臨床社会心理学 発達・学校心理学 神道学・宗教学 対人・社会心理学	西洋哲学 美学美術史学 宗教学宗教史学 東洋思想 密教学 宗教学比較思想学 発達心理学 哲学・倫理学 キリスト教思想 実践臨床心理学 キリスト教学 心理学	実践哲学 哲学哲学史 歴史神学 東洋文学思想 美学芸術学 中国哲学・インド哲学 臨床心理学 人間行動心理学 教育ファンタジー 障害心理学 実践真宗学 仏教人間学
	B 9 そ の 他	文化史学 国際関係（論・学） 言語（・）文化（学） コミュニケーション学 地域科学 英語圏文化 ヨーロッパ第一 人間学 現代文化（学） アジア文化研究 言語社会 国際言語社会 国際多元文化 応用言語学 人間文化学 歴史地域文化学 比較文明文化 日本語・書道文化 言語・社会文化 人間行動学 人間科学 文化創造学 文化創造 文化相関 平和学 身体表象文化学 文化交渉学 地理空間システム学 日本語・日本文化 社会科学 人間社会文化 総合人間学 外国学	西洋文化学 文明研究 日本学 日本文化（学）（研究） 日本・東洋文化 表象文化論 ヨーロッパ第二 環太平洋地域文化 言語情報科学 欧米系文化研究 文化交流 地域文化学 人文学 国際社会研究 文化財学 言語コミュニケーション文化 韓国朝鮮文化研究 仏教文化・文学 社会文化基礎学 国際地域学 総合人文学 言語表現文化 地域創造 グローバル文化 文学言語学 英語・英語教育（研究） 国際言語教育 日本史・文化財政学 ことし心理 国際日本アジア ドキュメンテーション 心理福祉学 ジャーナリズム学	図書館・情報学 比較文化学 社会文化論 行動科学 図書館情報学 地域社会システム ヨーロッパ第三 国際文化（学） 国際地域文化（論） 超域文化学 日本伝統文化 南島文化 国際総合文化論 比較社会文化学 国際交流 比較言語文化 国際文化言語論 韓国朝鮮文化研究 書道学 社会文化学 人間発達学 文化基礎 地域文化形成 グローバル文化 グローバル・コミュニケーション 日本語・日本語教育 文化交渉学 言語教職 比較芸術学 世界言語社会 歴史文化学 国際地域マネジメント	東洋哲学 美術史学 印度学仏教史学 聖書神学思想 心理（学） 宗教学・仏教学 宗教および芸術学 思想文化学 臨床社会心理学 発達・学校心理学 神道学・宗教学 対人・社会心理学 広報学 比較文化 言語文化論 文化学 文化基礎論 欧米文化 アジア第一 文化財科学 国際文化交流論 行動文化学 文化システム ヨーロッパ文化史 情報文化 国際日本（学） 文化表現論 哲学歴史学 文化環境（研究） 国際交流研究 人類学 異言語・文化 文化動態（論） 総合文化（学） 臨床心理学 認知・発達心理学 文化・言語 英語教育 人間形成研究 行動文化情報学 死生学 国際連携文化越境 文化構想学	日本常民文化 日本 中国文化 ヨーロッパ文化 地域文化論 国際コミュニケーション（研究） アジア第二 歴史民俗資料学 基礎文化（学） 文化構造研究 比較地域文化 アジア文化史 文化形態論 言語文化交流 人文基礎 アジア都市文化学 応用英語 現代文化論 創造表現 言語教育・コミュニケーション 仏教文化 地域・国際 社会動態 映像身体学 情報コミュニケーション学 日中コミュニケーション 共生文化研究 文化・社会学 教育発達学 人文社会科学 社会文化創造	芸術学芸術史 行動学 文化構造 地域文化 日本語文化 人文学 アジア第三 国際文化研究 基礎文化（学） 日本・アジア研究 地域言語社会 文化科学 人間文化 国際言語文化 文化資源学研究 言語文化コミュニケーション 日本・アジア文化（研究） 人間形成文化論 英語コミュニケーション 日本語教育 文化関係論 ジェンダー社会科学 文化共生 アーカイブズ学 歴史学・地理学 超域文化 共生社会研究 心理学 犯罪心理学 広域文化学 史学・文化財学
社会科学 (C, D)	C 1 法 学 ・ 政 治 学 関 係	法学 刑事法 民法 政治 国際関係法（学） ビジネス法学 法政コミュニケーション 公共法政策 実務法学 実務法曹養成 法務職 総合知的財産法学 ガバナンス	基礎法学 比較法 社会法学 法律学 企業法学 企業・自治体法務 公共関係法 トランスナショナル法政策 法曹養成 法政理論 実務法律学 公共政策科学 グローバル法務	民法学 公法 経済法 国際政治学 経済法・民事法 政治政策学 法律・政治学 政治・行政 法曹実務 実務法律 現代法学 法政理論研究 国際開発協力	私法学 公法 英米法 経営法（学） 公法・国際関係 国際企業関係法 法学（・）政治学 世界経済法制 法律実務 理論法学 ビジネス法務 地方政治行政 先端法学	民事法 私法 公法政治学 国際法比較法 政策・経営法務 国際政経 公法・社会法学 法務 総合法政 法政システム 法曹法務 公共政策・社会研究	民事法学 民刑事法 政治学 経済関係法 法政策（学） 国際経済法学 総合法制 地域法政 法学・国際関係 法実務 法曹 政策学
	C 2 商 学 ・ 経 済 学	商学 理論経済学・経済史学 経営学・会計学 経済史及び経済政策 経済史 経済工学 経営情報学 産業経済・経済開発 経営政策 経営（総合）分析 国際経済経営 応用経済 会計システム グローバル・マネジメント 産業・企業システム 市場・金融 物流情報学 政策・ビジネス グローバルビジネス 経営・流通 経営政策科学 会計専門職 経営学系 会計人養成 現代経済・経営分析 総合マネジメント グローバルゼーション 経営情報イノベーション 情報マネジメント 総合経営学	商業学 理論経済学及び統計学 会計（学） 経済学・経済政策 経済制度組織 現代経済（学） 経済・経営情報 経済情報 マネジメント・システム 情報管理 経営管理 経済動向分析 アジア地域経済 グローバル・マネジメント 産業・企業システム 市場・金融 政策 デザイン経営工学 イノベーション・マネジメント 地域マネジメント 経済分析・ビジネス 会計ファイナンス 国際経営プロフェッショナル 会計監査 組織経営 プロフェッショナル会計学 技術・革新的経営 地域公共政策 情報マネジメント 商学・経済学	経済学 国際経済（学） 金融経済 経済政策 企業経営 国際経営（学） 国際ビジネス 経済科学 経済統計学 企業科学 流通科学 組織経営分析 経済研究 流通システム 経済システム （現代）経済社会システム グローバル・ファイナンス 現代経営ビジネス 経済経営リスク 現代商学 総合科学技術経営 会計プロフェッショナル 金融システム 経済・公共経済 先端経営科学 戦略経営 現代ビジネス マーケティング ビジネスロー 経済データサイエンス	応用経済学 経営学 金融貿易 経済史経済学 経済学社会経済史 経営システム科学 日本企業経営 企業・市場 応用経済・地域経済学 経済理論 経済（学）（・）経営（学） 経営（・）経済（学） 国際経済学 経営・ファイナンス 現代経済経営（研究） 国際ビジネスコミュニケーション 国際マネジメント 国際会計 企業マネジメント アントレプレナiership ファイナンス 経営戦略 総合情報学 経済・経営・ファイナンス 経済政策分析 戦略経営 経済・ビジネス グローバル経営研究 経営学・マーケティング	理論経済学 経営会計 経済学 経済学 経営管理 会計・経営システム 金融・経済政策 経営 比較経済・地域開発 経済システム分析 現代応用経済科学 経営政策 グローバル経済 市場科学 経営情報 現代経営（学） 経営情報 現代経済システム ビジネスデザイン 都市ビジネス ビジネス科学 ビジネス アカウンティング 事業創造 地域・国際経済政策 経営・マーケティング学 経営革新 技術経営 都市経営学 イノベーション経営	理論経済学・経済史 経営学及び会計学 経済政策学 社会経済学 公共経済学 日本経済（・）経営 開発経済 経営情報科学 企業システム 地域経済経営政策 経済理論・経済統計 経済史・地域経済 経営・金融 現代経営（学） 経営・会計 企業情報 現代経済システム ホスピタリティデザイン ビジネス・イノベーション ビジネス科学 公益学（研究） 会計情報 企業経営 ビジネス・会計ファイナンス 会計・金融 先端マネジメント 経営専門職 ビジネス・リーダーシップ 社会起業

5. 大学院（研究科）専攻区分コード

※この表は大学院用です。

大分類	中分類（コード）	小 分 類（専 攻）					
社会科学 (C, D)	C3 社会学関係 (社会事業関係を含む)	社会学 産業社会学 地域社会研究 社会文化研究 地域社会学 歴史・人類学 ヒューマンデザイン 地域コミュニティ 法政社会学	社会学(学) 社会学・社会学 国際社会学 価値システム 観光学 総合社会学 ソーシャルサービス 現代心理学 国際社会学	文化人類学 地域研究 人間福祉(学) 福祉社会学システム 人間社会学 共生社会学 人間福祉学 社会システムデザイン 国際地域学	応用社会学 社会学地域社会研究 社会人間学 社会学システム 現代社会学(学)(研究) 国際観光学 観光創造 観光科学 臨床心理学	新聞学 (現代)社会心理学 地域政策 福祉社会学(科学)(研究) 社会・文化論 地球市民学 社会学福祉経営 法政理論 公共社会学	社会人類学 社会問題・政策 マス・コミュニケーション学 福祉社会学(科学)(研究) 福祉(共創)マネジメント 福祉環境学 生涯福祉学 実践福祉学
	D9 その他	国際関係論 計量計画学 経済・社会政策科学 国際(・)公共政策(学) 政策管理 総合政策(学) 総合法政策 知能情報学 地域経営政策 公共システム 社会システム 社会システム 北東アジア 法律・政策学 政策情報学 国際協力学 リーガルガバナンス 公民連携 大学アドミニストレーション 地域開発政策 アジア・国際経営戦略 法と経営学 地域創生 法政・紛争解決学 国際学術	一般行政 都市・地域計画学 社会学 比較公共政策 社会生活情報 社会経済システム 経済社会学システム 地域産業 市場環境学 総合社会学 現代文化・公共政策 開発 法経 ガバナンス 知的財産 メディア学 公共研究 政策創造 北東アジア超域 観光・地域創造 地域生活支援学 公共社会学 ビジネス科学 国際連携グローバル経済・地域創造	国際行政 経営工学 地域・経済政策 応用法学・社会学 国際コミュニケーション システム情報処理 国際社会学 経済・政策管理 社会情報 政治社会学 東アジア 都市政策 経営意思決定 公共圏創成 創造都市 キャリアデザイン学 ジェンダー社会学 現代語・現代文化 平和・人権システム 地域資源マネジメント サステイナビリティ学 広報・情報 国際経営プロフェッショナル ソーシャル・イノベーション	経営・政策科学 国際関係(学)研究 国際政治経済学 公共政策(学) 法律経済 都市・環境システム アドミニストレーション 応用社会学 国際情報 総合経済政策 公共社会学政策 地域社会形成論 法学公共政策学 国際社会学システム 知的財産戦略 法経文化 比較組織ネットワーク学 総合文化政策学 国際人文社会学 メディア情報学 教育福祉学 総合経済学 人間健康科学 スポーツウエルネス学	行政学 国際関係(学)研究 社会情報学 総合政策科学 発達社会学 計量ファイナンス・マネジメント 不動産学 人文社会学 文化情報 環境情報学 アジア太平洋学 地域社会形成論 地域マネジメント 地域公共政策 地域経営 法経文化 情報メディア学 公共経営政策 政治経済学 現代マネジメント イノベーションマネジメント 法政理論 紛争解決学国際連携 社会情報	政策科学 相関社会学 地域政策科学 国際社会学 国際経済政策(学) 法経・公共政策 起業マネジメント 経済社会政策 政策 企業政策 公共経営(学) 国際社会形成論 政策行政 情報学 沖縄・東アジア地域研究 社会行動学 公共・地域マネジメント 社会イノベーション ビジネス創造 グローバル・ガバナンス 総合政策学 経済理論・政策 社会創成
理学 (E, F)	E1 数学関係	数学 数理学 多元数理学 (情報)計算科学	(数学)応用数理学(学) 統計科学 数学・情報数理学 現象数理学	情報科学 数理学(・)情報科学 情報科学 データサイエンス	数理解析 数理解報学 コンピュータ科学	応用数学 数理・計算科学 情報数理学	数理学 数学・数理解析 情報工学
	E2 物理学関係	物理学 応用物理学 物理学・宇宙物理学 物理学 シミュレーション学	物理実験学 物理学第二 宇宙地球科学 物理学 先端物理学	地球物理学 物理学及応用物理学 宇宙地球システム科学 素粒子原子核	宇宙物理学 宇宙物理学 化学 物理システム工学	物性学 天文科学 量子物理学 物理機能系	天文学 素粒子宇宙物理学 基礎物理学 物理・宇宙
	E3 化学関係	化学 構造分子科学 分子物質科学	無機及び物理化学 機能分子科学 分子物質化学	有機化学 高分子科学 化学・生化学	高分子学 分子科学	化学第二 基礎化学	生命科学 物質分子科学
	E4 生物関係	生物学 生物物理学 生化学 生物分子科学 情報生物学 生物資源科学 ヘルスデータサイエンス	動物学 分子生物学 生化学 遺伝子科学 生体情報 生命環境システム科学 生命生物学	植物学 生物物理化学 応用生物学 バイオシステム 生体超分子システム科学 バイオバイオロジー	生物化学 生物科学 情報・生産科学 生体機能 バイオ情報工学 理学情報	生理学 応用生物科学 生物環境科学 地球生物科学 化学生科学 分子化学生物学	生物学第二 生体制御学 環境生物学 構造生物学 ゲノムシステム科学 生命理学
	E5 地学関係	地学 鉱物学 地球惑星科学 地球惑星科学	地質学 地球科学第二 地球環境科学 地球惑星科学	地質学鉱物学 地質学・水文学 地球惑星科学 地球惑星システム科学	地球科学 大気水圏科学 地球惑星システム学 地球惑星物質科学	地質学 地質学鉱物科学 地質科学 惑星学	地質学 地質惑星物理学 地球空間システム学
	E6 原子力理学関係	原子核理学	原子核宇宙線学	原子物理学			
	F9 その他	人類学 電子理学 基礎理学 システム機能科学 情報・システム科学 自然機能科学 環境機能科学 物質・生物機能科学 自然共生科学 数理学・情報システム 数理学 分子・生物科学 理化学 環境システム学 環境保全設計学 生物資源開発学 地球生命圏科学 バイオ科学 物理情報システム 基盤理学 ナノシステム科学 数理物理学 基盤科学系 国際連携理学 自然環境 地球学	人間理化学 海洋学 総合理学 生命・機能科学 極域科学 地球生命環境科学 生命・地球科学 生物圏科学 化学・地球科学 自然システム 物質分子系 生物資源科学 数理解分子生命理学 数理・自然情報科学 数理情報科学 宇宙科学 生物資源応用科学 生体超分子科学 情報システム工学 生命共生体進化化学 情報システム(学) 地球生命物質科学 地球生命物質科学系 応用数学 情報環境	科学史・科学基礎論 物質科学 加速器科学 生命システム科学 地圏環境科学 物質基礎科学 エネルギー基礎科学 生物圏環境科学 地球圏科学 物質地球科学 生物地球学 地球資源環境学 自然環境科学 数理・環境システム 黒潮圏海洋科学 経営科学 応用生命科学 地球物質科学 メディア情報 ナノサイエンス・テクノロジー 自然科学系 先端メディアサイエンス 国際連携生命農学	海洋科学 システム科学 放射光科学 自然システム科学 生態環境科学 物質制御科学 生物地球圏科学 数物科学 地球(・)環境システム科学 海洋自然科学 光科学 地球共生圏科学 地球進化科学 数理システム科学 地球資源学 応用環境システム学 自然環境科学 環境物質科学 数理・ヒューマンシステム科学 ナノ理工学 システム科学 物質システム科学 地球地球科学 生命統御科学 化学生物環境学	材料物理学 環境科学 機能科学 核融合科学 物質環境科学 生命環境科学 生命科学 生命・地球学 基礎粒子系科学 分子科学 エネルギー転換科学 物質生命化学 物質創成先端科学 環境共生政策学 生物圏共存科学 物質・材料工学 先端基礎科学 量子物理学 臨床生命科学 総合化学 人間環境科学 生命機能科学 生態発生応用科学 学際基礎科学	機械理学 数理(・)物質科学 システム要素科学 物質科学 大気海洋環境科学 生物地球環境科学 数理・物性構造科学 自然情報科学 凝縮系科学 地球情報数理学 数理物理学 地球環境学 環境物理学 環境共生政策学 生物圏共存科学 ナノ科学 物理電子システム創成 自然史科学 物理・情報科学 情報科学 応用化学 理学院 人工環境 ソフトウェア
	G1 機械工学関係	機械工学(系) 船舶機械工学 機械(・)システム工学 機械情報工学 機械知能工学 機械系工学 精密システム工学 機械創造工学 機械・生物化学工学 知能機械工学 機械電子制御工学 機械・電子システム工学 モビリティシステム工学	精密工学 動力機械工学 応用機械工学 機械情報システム工学 機械知能工学 知能機械工学 精密システム工学 機械情報工学 自動車システム工学 機械物理工学 材料・放射光工学 メカトロニクス工学	精密機械工学 動力機械工学 機械制御(システム)工学 マイクロシステム工学 機械・構造システム工学 機械エネルギー工学 機械知能システム工学 機械サイエンス 総合機械工学 ロボット・メカトロニクスシステム 機械機能創成 ロボティクス&デザイン工学	精密機械学 機械工学第二 エネルギー機械工学 交通電子機械工学 機械(系) 機械システム 知能機械システム工学 情報・機械工学 機械システム工学 システムデザイン ファインメカニクス ロボット理工学	産業機械工学 精密機械(系)工学 電子制御機械工学 海洋電子機械工学 設計科学 知能機械システム メカノマイクロ工学 機械システムデザイン学 ロボット・メカトロニクス学 交通機械工学 システムデザイン工学 機械(科学)・航空宇宙(工)学	生産機械工学 精密機械システム 制御機械工学 動力システム工学 機械科学(系) メカニクス系工学 機械・システム科学 ナノメカニクス 未来ロボティクス 機械・ロボット学 機械知能システム学 先端機械工学
	G2 電気通信工学関係	電気工学 電波工学 情報工学 電子システム 数理解工学 電子(・)機械工学 電子情報(系)システム工学 知能情報工学 システム電子工学 流通情報工学 電子通信学 電子情報システム 知能情報(学) 電子情報システム工学 メディア通信工学 電気電子情報通信工学 複雑システム工学 情報創成工学 システム創成 情報エレクトロニクス 情報通信制御システム工学 情報メディアシステム学 知能工学	電子工学 通信工学 情報処理(工)学 電子材料科学 電子・情報工学 情報・制御工学 システム科学 情報知能(工)学 電子材料科学 輸送情報システム工学 知能情報科学 情報メディア科学 通信情報システム エレクトロニクス系工学 ソフトウェア情報学 コンピュータ科学 情報基礎科学 情報コミュニケーション工学 応用情報科学 メディアネットワーク メディアサイエンス 社会知能情報学 創造科学	電気及び通信工学 通信材料工学 応用電子工学 電子材料科学 電気・情報工学 電子情報学(系) 総合電子工学 情報知能工学(学) 情報(・)ネットワーク(学) 情報・計算機工学 電子機械科学 電子情報通信工学 電気システム 電子システム情報工学 国際情報通信学 システム情報学 マルチメディア工学 機能材料工学 知能機械工学 電子情報科学 創造情報学 情報ネットワークシステム学 情報システム科学	通信工学 電気(・)電子工学 電子計算機工学 システム工学 電子情報工学 電子物性工学 情報通信工学 (情報)知識工学 計算工学 情報理工学 知能システム学 電気情報システム学 計測制御 情報科学 知能情報システム学 電気電子(・)情報システム工学 計算機数理学 情報メディア工学 情報メディア学 情報通信学 情報システム基盤学 総合情報学	通信機械工学 電子物理学 計算機工(科)学 電気(・)電子システム工学 電気情報工学 光電機械工学 情報(科)(学) 知能情報システム工学 情報数理学 電子通信工学 電子デバイス工学 電気系工学 情報機械システム工学 電子制御システム学 情報電子工学(系) 数理解工学 コンピュータ・メディア工学 メディア科学 電気電子情報工学 情報社会(学) 情報通信学 有機デバイス工学 情報・通信工学	電波通信学 電気工学第二 物理情報工学 電子機器工学 システム情報工学 計算機科学 情報システム(工)学 情報システム設計学 情報システム運用学 電気・情報系 情報数理学 電気システム情報工学 基盤情報学 コンピュータサイエンス 情報処理工学 応用情報学 信頼性情報システム工学 情報・メディア工学 情報・電子科学 電子・数物系 電子システム工学 電子電気・情報工学 システムサイバネティクス

5. 大学院（研究科）専攻区分コード

※この表は大学院用です。

大分類	中分類（コード）	小 分 類 （ 専 攻 ）					
工 学 (G, H, I, J)	G 2 電気通信工学関係	電気・電子情報工学 通信情報工学 環境情報工学 情報・ネットワーク工学 ネットワークデザイン 情報通信システム工学 電子情報通信工学	情報・知能工学 電子物質科学 電気電子情報(系) 医用情報科学 電気電子・機械工学 知能メディア工学 基幹情報学	人間情報システム工学 数理システム工学 情報理工・情報通信 システム理工学 電気電子システム工学 人工知能科学 学際情報学	電子システム工学 電子情報メディア工学 先端情報工学 情報学 情報電気工学 知能ロボット工学 電子物理(系)	システム生体工学 応用情報工学 電気物性工学 情報システム工学 電気電子情報通信工学 情報・エレクトロニクス 電気電子(系)	先端情報学 ソフトウェア工学 電子物理システム学 情報連携学 機械電子創成工学 システム安全工学 半導体・情報数理
	G 3 土木・建築工学関係	土木工学 衛生工学 安全工学 環境建設工学 計画・建設学 地圏環境工学 建設(・)環境工学 環境基盤工学 環境系工学 環境創造学 建築設計学 宇宙航空システム工学 地球環境デザイン工学 建築学・風工学 環境都市工学 まちづくり工学 建築・デザイン・マネジメント	開発土木工学 交通土木工学 建設基礎工学 海洋土木工学 計画建設学 土木環境工学 社会基盤工学 地域環境科学 建設社会工学 都市系 建築(・)都市環境学 建築・建設環境工学 建築社会基盤系 空間デザイン学 建設環境系 社会基盤デザイン工学 環境創造工学	建築学 水土木工学 環境設計工学 海洋土木開発工学 社会開発工学 都市システム工学 都市・建築学 地域環境科学 社会交通(土木)工学 都市基盤工学 都市創造工学 都市環境デザイン学 社会基盤環境工学 環境都市学 建築土木工学 建築(・)都市デザイン工学	建設工学 建設学 社会開発工学 環境計画学 土木建設工学 環境(・)デザイン 土木システム工学 都市環境(環境・都市)システム工学 都市環境システム 都市デザイン工学 社会基盤学 建築・都市(科)(学) 建築・都市システム学 建築デザイン(学) 国際連携建築学 土木建築学	建設工学 都市工学 構造工学 海洋土木工学 建設システム(開発)工学 人間環境システム 生活空間学 環境土木工学 安全システム建設工学 建築(・)建設工学 建築都市空間デザイン 社会環境デザイン工学 都市環境デザイン工学 都市環境学 都市人間環境学 景観建築学	構築工学 建築学第二 環境整備工学 土木開発工学 社会建設工学 デザイン科学 環境開発工学 環境保全工学 建築環境システム学 都市社会工学 空間性能システム 市民工学 システムデザイン 建築・都市デザイン 交通システム工学 環境・社会基盤工学
	G 4 応用化学関係	応用化学 醱酵工学 無機材料工学 反応化学 材料化学 有機材料工学 生物化学工学 物質化学 分子化学工学 物質科学工学 資源循環・環境工学 バイオ・応用化学 エネルギー化学 物質生命科学 先端化学	有機応用化学 醱酵生産学 応用電気化学 石油化学 分子工学 資源応用化学 物質化学工学 物質エネルギー化学 機能物質化学 有機・高分子物質 物質創成 ナノ物質工学 応用化学・バイオサイエンス 化学生命学 材料・応用化学	工業化学 燃料工学 電気化学 化学環境工学 資源循環化学 応用精密化学 材料精密化学 合成・生物化学 分子システム工学 物質生産システム工学 フロンティア材料機能工学 応用化学・生物化学 環境応用化学 化学系 生命環境化学	燃料化学 化学工学 窯業工学 電子化学 環境化学工学 化学機械工学 化学応用(工)学 化学システム工学 応用分子化学 化学環境学 生命環境科学 環境プロセス工学 材料機能工学 電子情報生命工学 先端材料工学	合成化学 化学機械学 高分子工学 プロセス工学 環境化学工学 応用理化学 応用化学工学 分子化学 物質電子化学 物質(・)材料工学 化学環境学 物質応用化学 共生応用化学 環境プロセス工学 有機・高分子化学 生命科学	合成化学工学 化学機械化学 高分子化学 移動現象工学 資源化学 材料物性工学 精密応用化学 分子素材工学 分子集合科学 物質科学 物質・化学系 物質・化学 材料工学 生命(・)応用化学 応用物質化学 物質化学生命(系)
	G 5 応用理学関係	応用物理学 物理学 量子物理学	応用物理学 計数工学 応用数理工学	応用力学 計測工学 材料科学	数理工学 数理情報工学	応用力学 工業物理学	制御工学 応用物性学
	G 6 原子力工学関係	原子核工学 原子力・エネルギー安全工学	原子力工学 共同原子力	原子工学 原子力システム安全工学	応用原子核工学 量子放射線系	量子エネルギー工学	エネルギー量子工学
	G 7 鉱山学関係	鉱山工学 鉱山学	鉱山地質学 資源化学工学	開発工学	探鉱学	資源工学	資源開発工学
	G 8 金属工学関係	冶金工学 鉄鋼工学	冶金学 金属材料学	金属工学 金属フロンティア工学	金属材料工学 金属・鑄造工学	金属加工学	鉄鋼冶金学
	H 1 繊維工学関係	繊維工学 繊維高分子工学 応用生物科学 繊維・感性工学	繊維機械学 製糸学 繊維システム工学 繊維先端工学	繊維化学 繊維化学工学 機能機械学 繊維学	繊維工業化学 機能高分子学 素材開発化学	繊維染料学 高分子材料工学 精密素材工学	製糸紡績学 応用反応化学 高分子学
	H 2 船舶工学関係	造船学 船舶海洋システム工学	船舶工学	船舶学	造船工学	流体工学	船舶(・)海洋工学
	H 3 航空工学関係	航空学 宇宙航空理工学	航空工学	航空宇宙学	航空宇宙工学	航空宇宙海洋系	航空宇宙システム工学
	H 4 経営工学関係	工業経営学 経営情報システム工学 経営デザイン工学	管理工学 ビジネスエンジニアリング 情報・経営システム工学	経営工学 テクノロジー・マネジメント	通信経営学 システム情報工学	経営システム工学 マネジメント工学	経営情報工学 ビジネスアーキテクト
I 工 芸 学 関 係	H 5 工業芸術関係	工業意匠学 表現工学	機械工芸学 デザイン	建築工芸学	色染工芸学	窯業工芸学	意匠工芸学
	J 9 その他	数理系 海洋工学 エネルギー科学 設計工学 生体工学 理工学(系) 組織工学 生産基礎工学 応用システム科学 計測数理工学 物質科学 超伝導工学 エネルギー物質科学 機能科学 社会・情報システム工学 電気・材料工学 芸術工学 情報システム工学 生体機能応用工学 地球システム工学 材料プロセス工学 知能機能工学 素材工学 情報援用工学 材料生産開発科学 人口環境システム学 システム制御 物質創成科学 海洋機械エネルギー工学 物質科学創造 知能・機能創成工学 コンピュータシステム学 システム科学 エネルギー量子工学 数理環境科学 感性工学 基盤工学 構造エネルギー工学 開放環境科学 機械生産システム工学 社会空間システム学 福祉環境工学 電子機能システム工学 持続社会形成 交通科学 情報機能システム工学 量子・物質工学 航空電子機械工学 航海科学 数理・情報電子工学 半導体集積科学 情報環境工学 知能デバイス材料学 環境・エネルギー 機械宇宙工学 ものづくり技術経営学 精密科学・応用物理学 環境マテリアル アジア・国際経営戦略	物理(学)系 環境工学 システム科学 エネルギー(材料)(学) 情報システム(学) 創造設計工学 生産開発(システム)工学 高エネルギー物質科学 総合エネルギー工学 設計生産工学 生体医学 生体工学 システム生産科学 生産加工工学 制御システム工学 社会・建設工学 システム制御工学 情報基礎科学 地球工学 化学生命工学 環境エネルギー 生産システム 医用生体工学 情報援用工学 エネルギー社会・環境科学 物質エネルギー工学 知的機能科学 エネルギー環境科学 分子生命機能科学 材料物理科学 マテリアル工学 物質系工学 先端ファイブプロ科学 生体機能システム制御工学 知能工学 環境エネルギーシステム マクロ制御工学 感性デザイン工学 数理・情報システム学 システム基礎工学 都市環境(科)学 物理情報工学 ファイバ・メニエー工学 材料・物性工学 総合システム工学 環境社会創生工学 知能システム工学 医用工学 安全情報学 材料生産システム 生命人間情報科学 情報環境デザイン学 電気電子・情報・材料工学 医療福祉工学 人間機械システムデザイン 原力 マテリアル生産科学 メディア情報システム 生産技術学	化学系 社会工学 材料開発工学 結晶材料工学 地盤工学 生産システム工学(系) 熱エネルギーシステム工学 海洋生産開発学 造形(工)学 生産情報科学 大気海洋環境システム学 量子(理)工学 機能材料工学 総合技術 化学(・)生物工学 どの専攻にも所属しない システム情報科学 機能物質工学 エネルギー応用工学 環境制御工学 生産システム 物質機能工学 生命工学 エネルギー基礎科学 物質制御工学 物質空間工学 交通システム工学 エコシステム工学 情報・制御システム工学 マテリアル科学 先端エネルギー工学 材料システム工学 国際開発工学 マクロ制御工学 生体機能 電子・物理工学 インテリジェントシステム リスク工学 物質化学システム 環境機能工学 環境物質工学 総合システム工学 社会システム情報学 機械(・)電子システム工学 安全システム工学 人間・機械科学 海上輸送システム学 応用生命科学 社会環境デザイン工学 デジタルゲーム学 環境フィールド工学 原子力国際 環境(・)エネルギー工学 情報アーキテクチャ 物質生命理工学	鉱山及び金属工学 材料(工)学 環境資源及材料理工学 エネルギー変換工学 電磁エネルギー工学 物質工学(系) 生産工学 環境安全工学 画像応用工学 社会開発システム工学 力学系システム工学 生産情報システム工学 環境地球工学 先端学際工学 工学システム 土木海洋工学 情報(・)システム科学 システム量子工学 資源・素材工学 環境社会工学 応用生物工学 生物応用化学 地域環境システム 材料機能工学 エネルギー変換科学 電子情報エネルギー工学 社会開発・環境システム工学 海洋情報システム工学 生産エネルギー工学 環境資源工学 システム人間系 社会情報学 地球総合工学 環境システム工学(系) 生産システム科学 高度生産システム工学 機能システム工学 脳情報学 情報・分子工学 知能機械情報学 物質生命システム工学 社会環境システム 循環システム工学 機能物質学 先端工学 バイオロボティクス 福祉システム工学 マテリアル理工学 海洋技術マネジメント学 工学(院) 光産業創成 生物機能高分子 環境創生工学(系) ナノビジョン工学 産業創成工学 創造理工学 先端技術創成	写真工芸学 材料科学 生活環境 エネルギー工学 生産科学 化学エネルギー工学 応用微生物工学 エネルギー・環境工学 材料加工学 遺伝子資源工学 システム設計工学(系) 生物機能工学 生物応用工学 生産・情報工学 工業デザイン学 エネルギー・環境システム工学 環境物理工学 物質生産工学 システム生産工学 マテリアルズ 精密科学 物質系 機能制御システム 像科学 エネルギー応用科学 情報・生産工学 エネルギー・エレクトロニクス 都市循環システム工学 総合知能工学 材料加工プロセス学 システム人間系 複雑系科学 海洋システム工学 光応用工学 物理情報システム創造 自然・社会環境システム工学 社会システム(工)学 総合工学 機械宇宙システム 機能発見工学 システムマネジメント工学 マテリアル工学 材料創成工学 技術社会システム 教育情報学 情報制御システム科学 機能創成 ナノ理工学 機能高分子工学 機械理工学 情報セキュリティ(科学) アントレプレナー システム(・)デザイン(学系) 有機プロセス工学 環境循環システム マイクロエンジニアリング 物質環境化学 ライフ・マテリアルデザイン 知能デザイン工学	印刷工学 光工学 情報伝達 画像工学 機械材料学 機械材料工学 応用システム工学 材料システム工学 材料物性(工)学 物質生物工学 材料設計工学 システム開発工学 物性科学 物性工学 医療・福祉工学 薬系生物学 エネルギー理工学 情報環境学 情報生産工学 経営情報システム 物質・生命工学 エネルギーシステム工学 材料・環境工学 知能システム科学 生体センシング機能工学 情報認知科学 デザイン工学 海上輸送システム工学 エロロジー工学 計算理工学 物質プロセス工学 数理工学 地球資源システム工学 情報学 電子機能システム 基礎工学 知能機能システム 総合デザイン工学 集積システム システム統合工学 循環物質工学 マテリアル創成工学 自然機能開発 総合システム科学 機能材料システム工学 ナノ材料システム工学 機能システム創成工学 マリオンエンジニアリング学 応用生命システム工学 マイクロ・ナノシステム工学 生産・環境システム バイオ工学 機能システム エネルギー環境システム 北方環境政策工学 生体先端工学 機械・材料・システム工学 ライフ・マテリアルデザイン ナノ新機能物質科学

5. 大学院（研究科）専攻区分コード

※この表は大学院用です。

大分類	中分類（コード）	小 分 類（専 攻）							
工 学 (G, H, I, J)	J 9 そ の 他	新エネルギー科学	生体情報システム科学	先端ナノ・バイオ科学	事業開発マネジメント	知的力学システム工学	システム創成工学		
		人間情報システム工学	数値デザイン工学	生体分子工学	高分子機能工学	物質生命化学	社会環境工学		
		バイオエンジニアリング	生物統合工学	生命物質科学	造形科学	数理物質科学	機械工学		
		デザイン経営工学	人工システム科学	物質・情報工学	生命情報工学	組込み技術	環境ソリューション工学		
		医療生命科学	高信頼ものづくり	地球・環境資源理工学	シミュレーション工学	電気電子工学	公共システム工学		
		創造技術	新領域創造	感性デザイン工学	環境システム工学	環境システム工学	先端機能システム工学		
		学際先端システム学	システム創成学	未来材料創成工学	創成シミュレーション工学	化学・生物応用工学	マテリアルサイエンス		
		バイオ・化学	コンピュータ・情報システム学	情報技術・プロジェクトマネジメント	環境機能科学	総合理工学	応用理学(系)		
		応用化学・生命工学	人間システム工学	化学生命・化学工学	情報生体システム工学	創生機能工学	デザイン・メディア工学		
		フロンティア物質機能工学	機械・社会環境システム工学	システム情報科学	生産基盤工学	寒冷地・環境・エネルギー工学	バイオ化学工学		
農 学 (K, L)	K 1 農 学 関 係	先進理工学	バイオベースマテリアル学	輸送・環境システム	水素エネルギーシステム	電気・情報・材料・物質工学	先端融合工学		
		生命機能学	共同先進健康科学	グリーンシステム創成科学	生命情報学	産業技術デザイン	共同ライフサイクルデザイン工学		
		火災科学	応用理工学	国際理工学	医工学・医情報学	先端理工学	バイオ環境化学		
		電気エネルギーシステム	生命科学	環境応用化学	化学・材料	共同ナノメディシン科学	総合創成工学		
		応用情報工学	産業理工学	生産創成工学	人間知能システム工学	創造エネルギー理工学	社会開発工学		
		創生工学	システム理工学	デザイン学	機械設計学	学際情報工学	生命体工学		
		交通機械工学	先端光学	機械物理学	物質・材料化学	材料創製化学	材料制御化学		
		物質合成化学	機能物質科学	電子システム工学	ロボティクス	バイオテクノロジー	生命医用工学		
		物質材料工学	環境社会基盤工学	技術科学イノベーション	システムマネジメント	資源開発環境学	有機材料システム		
		生命工学	電気・機械工学	環境共生学	システムマネジメント	共同資源工学	先進理工学		
農 学 (K, L)	K 2 農 芸 化 学 関 係	創成工学	基幹工学	環境共生学	材料デザイン工学	マイクロ・ナノ機械理工学	知能システム学		
		先端数理科学	国際理工学	化学・環境・生命工学	機械・材料・海洋系工学	化学・生命系理工学	数物・電子情報系理工学		
		融合科学共同	光医学共同	国際連携情報学	機械数理工学	工学・マネジメント	電気・化学		
		環境放射能学	国際連携統合機械工学	国際連携材料科学工学	サステナブル工学	電気・情報・材料・物質工学	生命地球科学		
		国際連携持続環境科学	安全社会基盤工学	知識社会基礎工学	創成理工学	機械電気システム工学	先進ヘルスケア工程院工		
		生物・医薬品工学	先端融合科学	データ計算科学	量子物理工学	生命システム工学	先端工学		
		フロンティア工学	地球社会基盤学	生命理工学	共同サステナブル工学	国際連携材料工学	先進工学		
		デザインサイエンス学	化学物理工学	情報・データサイエンス	生体医用システム工学	国際連携エネルギー変換システム	機能デザイン工学		
		農 学 (K, L)	K 3 農 業 工 学 関 係	農学(系)	植物防疫学	農薬生物学	農林生物学	園芸学	園芸学
				暖地農学	養蚕学	繊維農学	草地学	造園学	畜糸生物学
農林学	環境緑地学			熱帯農学	環境保全学	応用生物科学	緑地・環境学		
農学国際	国際環境農学			応用生物学	緑地環境科学	基礎生物学	生産科学		
応用生命科学	環境農学			亜熱帯農学	食農科学	国際連携農学生命科学	デザイン農学		
北方園農学									
農 学 (K, L)	K 4 農 業 経 済 学 関 係			農芸化学	食糧化学	農産製造学	農薬化学	生物化学工学	農産化学
				食糧化学工学	園芸化学	食品工学	食品工業化学	食品学	応用生物化学
				食品生産化学	生化学制御学	食品栄養(科)学	応用生命工学	食品科学	食品安全健康学
				食香粧化学					
		農業工学	農業生産工学	農業土木学	農業開発工学	農業機械学	農業生産管理科学		
		農林工学	国際農業開発学	農業システム工学	農業生産環境工学	農業環境工学	生物・環境工学		
		生産環境工学	先端農業技術科学						
		農 学 (K, L)	K 5 林 学 関 係	農業経済学	農政経済学	農林経済学	農村経済学	経営農学	農業経営学
				園芸経済学	農業経営情報科学	生物資源経済学	農業(・)資源経済学	資源環境経済学	食品流通安全管理
				農林共生社会科学					
林学	林業学			森林工学	森林科学				
農 学 (K, L)	K 6 林 産 学 関 係			林産学	林産工学	予防治療学	形態機能学	家畜畜産学	酪農学
				獣医学	畜産学	畜産獣医学	家畜生産科学	畜産土木工学	畜産管理科学
				畜産経営学	畜産環境(科)学	畜産衛生学	獣医保健看護学	畜産生命科学	生物環境科学
				動物資源科学	畜産衛生学	動物看護学			
				畜産科学	共同獣医学	動物看護学			
				農 学 (K, L)	K 7 獣 医 学 畜 産 学 関 係	水産学	水産製造学	水産増殖学	漁業学
		海洋資源学	栽培漁業学			海洋環境工学	資源増殖学	水産養殖学	水産養殖学
		資源育成学	食品生産学			水圏生物科学	水産資源科学	資源管理科学	海洋生物資源学
		海洋生命科学	食糧環境保全科学			海洋環境保全学	生物科学	海洋生物資源科学	海洋応用生命科学
		水産科学	海洋管理政策学			海洋フィールド生命科学	海洋水産学	海洋生命資源科学	海洋資源環境学
農 学 (K, L)	L 9 そ の 他	環境保健学	資源生物学			生物生産学	生物生産学	資源・環境学	資源・環境学
		生物資源生産学	生物資源利用(科)学			生物環境保全(科)学	生命システム科学	生物資源(科)学	農業生産(科)学
		森林資源学	水産生物生産学			生物生産工学	生物生産(科)学	遺伝学	分子生物機構論
		生理科学	応用生命工学			生物環境(科)学	醸造学	生物環境調節学	地域環境農学
		生物環境科学	応用動物(科)学			生物資源開発科学	生物圏保全科学	生物機能応用科学	食生産利用科学
		農林環境科学	生物資源開発利用学	生物生存環境学	生物生産システム(学)	動物応用科学	海洋生物科学		
		森林資源科学	地域開発科学	植物資源学	植物資源学	生物環境制御学	生物機能化学		
		生産環境情報学	応用生物科学	生物資源化学	環境(・)資源学	生物生産(学)	生産環境(科)学		
		環境修復生物工学	生産・環境生物学	地域環境科学	食物栄養科学	応用生物学	フードシステム		
		生物材料科学	生命資源科学	生物機構・機能科学	(応用)生命科学	農業環境科学	生物生産環境学		
保 健 (M, N, O)	M 1 医 学	生物機能(科)学	生物資源開発管理科学	生物資源開発管理科学	植物資源科学	生物圏資源(科)学	生物圏資源(科)学		
		生物情報制御	動物資源科学	国際資源管理科学	共生持続社会学	生物制御科学	環境資源物質科学		
		物質循環環境科学	自然環境保全学	生圏システム学	人間環境科学	環境生物資源科学	環境生物資源科学		
		生物資源生産科学	生物資源利用科学	国際地緑技術開発科学	生命共存科学	食料生産科学	機能性食料開発学		
		食品生命科学	生物資源科学	食料生産環境工学	生物資源食糧化学	生物産業創成科学	応用生命科学		
		食料フィールド科学	資源生命科学	農林生産学	農林生産学	動物生産学	農業生命科学		
		生命技術科学	資源循環学	共生環境学	生物圏生命科学	生物産業科学	生物・食料科学		
		地域資源管理科学	森林草地環境科学	環境共生学	環境資源共生科学	共生基礎学	希少糖科学		
		寒冷圏生命システム学	生物機能開発	環境園芸学	環境資源共生科学	食料共生システム学	共生バイオサイエンス		
		環境森林科学	生物生命科学	農林生産科学	環境資源科学	農学生命学	動物科学		
保 健 (M, N, O)	M 1 医 学	バイオフロンティア	フィールド生産科学	国際乾燥地科学	環境科学	農水資源環境科学	食産業学		
		自然人間共生科学	生物機能開発科学	資源環境農学	生物産業創成	環境保全設計学	環境共生政策学		
		環境海洋資源学	バイオセラピー学	農学生命科学	農学生命科学	森林	食料生産学		
		生命環境学	国際食資源学	地域環境創生学	地域環境創生学	農林・環境資源科学	植物生産科学		
		応用生命・希少糖科学	食品安全健康学	農林資源科学	農林資源科学	食品創成科学	環境フィールド科学		
		生物資源学	農林海洋科学	国際農業開発学	環境創成科学	国際農業開発学	生物資源開発学		
		自然資源経営学	生物生産科学	食料産業学	生命機能化学	農水生命科学			
		保 健 (M, N, O)	M 1 医 学	生理(系)	内科(系)	外科(系)	形態(系)	機能(系)	機能(系)
				生理学	社会(系)医学(系)	(第一)内科学	外科学(系)	形態学	形態学
				機能学	(第一)基礎医学	(第一)臨床医学	医学第一系	医学第二系	医学第二系
医学第三系	組織培養免疫系			環境生態(学)系	臨床基礎医学(系)	第二基礎医学	第二基礎医学		
地域医療(学)系	生物・医学研究系			保健衛生系	感染生物学	病態構造系	病態構造系		
病態機能系	細胞・器官系			生体情報調節系	生体防御(防衛)機構系	人間生態系	人間生態系		
医科学(系)	生体制御(学)(系)			分子細胞生物学	生態系	生体情報・制御系	生体情報・制御系		
生体代謝調節系	発生・分化・増殖系			生物系	第三基礎医学	第二臨床医学	第二臨床医学		
第三臨床医学	第四臨床医学			生体適応系	環境・産業生態系	障害機構学	障害機構学		
生体情報系	発生・形態系			機能形態系	分子医学系	形態・細胞機能系	形態・細胞機能系		
保 健 (M, N, O)	M 1 医 学	病態(医)学系	形態機能系	脳・免疫統合科学系	病因・病理学	生殖・発達・加齢医学	生殖・発達・加齢医学		
		(生体)感染制御医科学系	情報伝達医学	生体制御医学	機能制御医学	生殖発達医学	生殖発達医学		
		機能生物学	生体物理医学	脳神経医学	認知科学	分子情報医学系	分子情報医学系		
		健康社会医学	分子病態医学	生体統合医学	臓器機能医学	認知行動医学系	認知行動医学系		
		生体医療系	代謝調節系	高次診断治療学	細胞情報医学	臓器制御(医学)系	臓器制御(医学)系		
		環境社会医学	臓器移植細胞工学医科学系	新興感染症病態制御学系	病態制御学	癌医学	癌医学		
		機能構築医学	社会健康医学(系)	生体機能・構造医学	生体情報・機能制御医学	生体防御・総合医学	生体防御・総合医学		
		基礎医科学	臨床医科学	生命医(科)学(系)	神経科学系	高次統御系	高次統御系		
		分子制御系	環境情報系	地域医療人間総合医学	分子・器官制御医学	情報伝達制御医学	情報伝達制御医学		
		スポーツ医学	分子情報・生体統御医学	病態制御医学	社会環境医学	感性認知脳科学	感性認知脳科学		
保 健 (M, N, O)	M 1 医 学	分子細胞医学	生体機能調節医学	地域疾病制御医学	生体制御科学	病態制御科学	病態制御科学		
		構造機能系	病理病態系	社会医学系	内科系	脳医科学	脳医科学		
		がん医科学	循環医科学	環境医科学	再生医科学	展開医科学	展開医科学		
		医療科学(系)	放射線医療科学	バイオメディカルサイエンス	創生医科学	生体医科学	生体医科学		
		加齢適応医科学系	健康科学	健康科学	プロテオミクス医科学	高次調節系	高次調節系		
		再生・腫瘍解析系	環境応答因子解析系	分子情報制御医学	先進治療科学	生命分子情報医科学	生命分子情報医科学		
		統合医科学	個別最適医療系	生体機能学	社会環境病態医学	高次機能医学	高次機能医学		
		予防・防衛医学	認知・情動脳科学	地域医療・加齢医科学	機能制御医科学	神経医科学	神経医科学		
		先端医療(科)学(系)	感染制御科学	人体の生命機能	生体情報・病態制御医学	生体分子・機能再建医学	生体分子・機能再建医学		
		環境と人間	生体生理医学	人体の再生・再建	地域医療総合医学	構造機能医学	構造機能医学		
保 健 (M, N, O)	M 1 医 学	先端医科学	生体生理医学	病態制御医学	生体情報・病態制御医学	機能再建医学	機能再建医学		
		生命・臨床医学	東西統合医学	システム統御医学系	予防環境医学	内科系臨床医学	内科系臨床医学		
		公共健康医学	基礎医学系	臨床医学系	情報解析医科学系	フロンティア医科学	フロンティア医科学		
		疾患制御医学	人体生物学	分子機能制御医学	社会人大学院・臨床研究系	生命システム医学	生命システム医学		
		総合医学	総合先進医学	分子機能制御医学	生体防御医学	疾患予防医科学系	疾患予防医科学系		
		国際連携総合医学	感染症学	医科学獣医学系	生体防御医学	国際連携看護学	国際連携看護学		
		国際連携総合医学	総合先進医学	先進的医科学	生体防御医学	生命医科学	生命医科学		
		国際連携総合医学	総合先進医学	先進的医科学	生体防御医学	生命医科学	生命医科学		
		国際連携総合医学	総合先進医学	先進的医科学	生体防御医学	生命医科学	生命医科学		
		国際連携総合医学	総合先進医学	先進的医科学	生体防御医学	生命医科学	生命医科学		

5. 大学院（研究科）専攻区分コード

※この表は大学院用です。

大分類	中分類（コード）	小 分 類（ 専 攻 ）						
保 健 (M, N, O)	M2 歯 学	歯科基礎学 歯学基礎(学)系 環境社会歯医学系 歯科学 口腔生命福祉学	歯科臨床学 歯学臨床(学)系 老化制御学系 統合機能口腔科学 口腔健康科学	歯科基礎(系) 歯学(系) 生体環境応答学系 分子病態口腔科学 口腔保健学	歯学基礎(系) 生体機能制御歯科学系 器官システム制御学系 口腔生命科学 歯医学	歯科臨床(系) 口腔機能再構築学系 先端医療開発学系 口腔疾患制御再建学 国際連携歯学系	歯学臨床(系) 生体支持組織学系 口腔医学 口腔科学	
	M3 薬 学 関 係	薬学 生命薬学 生命薬科学(系) 薬品作用制御システム 薬科学 分子機能薬学 統合薬学 健康薬科学 創発薬科学	薬品化学 医療薬学 薬理学 臨床薬学 臨床薬学系 創薬生命科学 生命薬科学 医療・生命薬科学 疾病医療薬学	応用薬学 総合薬品科学 生体調節科学 創薬化学 創薬生命科学 創薬科学 創成薬学 先端創薬科学	製薬化学 医療薬科学 薬品科学 機能薬学 医療機能薬学 医療(・)生命薬学 創薬・生命薬科学 先端医学薬学	製薬学 生物薬学 環境生物薬学 生体分子薬学 応用医療薬科学 医療薬科学 生命創薬科学 基盤創薬学	分子薬(科)学 分子生命薬学 生命情報環境科学 創薬生命科学 医薬創成情報科学 総合薬科学 共同ナノメディシン科学	
	O9 そ の 他	保健学 分子生命科学系 環境保健科学 感覚矯正学 顎顔面頭部機能再建学系 リハビリテーション(科)学 理学療法学・作業療法学 社会環境生命科学 総合保健(看護)学 地域(生活)看護学 医療工学 理学療法学 医療福祉マネジメント学 人間看護学 国際健康開発 臨床検査学 医療科学 生命理工学系 共同災害看護学 災害・被災医療科学共同 医学系 総合生命科学・バイオ統計学 総合医薬学	衛生学 鍼(はり)灸学 健康科学・看護学 健康体育学 全人的医療開発学系 福祉・臨床心理学 放射線技術科学 医歯科学 生体検査科学 臨床実践看護学 保健福祉科学 作業療法学 医療福祉デザイン学 総合リハビリテーション学 健康科学 保健医療福祉学 公衆衛生学 医歯薬学 看護先進科学 共同看護学 (公衆衛生・)スポーツ健康科学 医療教育科学 ヘルスケアシステム科学	栄養学 国際保健学 医療画像情報学 臨床栄養学 健康福祉(学) 福祉マネジメント 医療福祉経営 未来医療開発 リハビリテーション療法学 ヒューマンヘルスケア学 生命医科学 助産(学) 視能矯正学 診療放射線(科)学 健康科学 医療リハビリテーション学 医療安全管理学 病院前救急医療学 医療技術科学 口腔保健学 救急救護学 運動器系道整復学 心理支援科学	食品薬品総合科学 応用生命科学 医療福祉学 保健福祉学 生活健康科学 医療栄養学 心身障害学 応用工学(系) 医療技術学 人間環境医工学 環境衛生政策 医療福祉情報学 人間健康科学(系) 臨床鍼灸学 小児発達学 社会リハビリテーション学 臨床工学 医療情報・経営管理学 健康支援科学 歯理工学保健学 看護学 救急災害医療学 研究科等連携課程(保健)	看護(科)学 保健衛生学 臨床心理学 臨床福祉・心理学 保健医療(科)学 理学療法・作業療法 環境健康科学 医療経営・管理学 看護システム管理学 臨床人間科学 生命環境医科学 ウィメンズヘルス・助産学 言語聴覚学 リハビリテーション医療学 健康心理学 共同先進健康科学 柔道整復学 人間健康(学) メディカル情報生命 生命理工医療科学 総合健康科学 柔道整復学健康ケア	生命科学(系) 障害科学 医療情報学 生命科学 保健看護学 保健科学 機能再生・再建科学 分子生命科学 放射線学 医療経営学 メディカルゲノム 精神保健学 医療保健学 国際保健助産学 医療秘書学 救急救命システム 医療理工学 産業衛生学 グローバルヘルス 国際連携グローバルヘルス ヘルスイノベーション 医薬科学類	
	商 船 (P)	P1 商 船 学 関 係	航海学 海洋機械管理科学	機関学 商船システム(工)学	原子動力学 海運ロジスティクス	船舶制御工学	運送工学	輸送科学
家 政 (Q, R)	Q1 家 政 学 関 係	家政学	家庭経営	生活経営学	健康福祉学			
	Q2 食 物 学 関 係	食物栄養学 食品栄養科学 人間生活科学 医科栄養学	食物学 食品栄養学 健康栄養学 食環境マネジメント	栄養学 食品科学 栄養管理学	栄養保健学 食物栄養科学 健康栄養科学	食生活科学 人間栄養学 食物健康科学	栄養科学 人間栄養科学 食品香粧学	
	Q3 被 服 学 関 係	被服学	被服環境学	被服造形学	造形学	化粧ファッション学		
	Q4 住 居 学 関 係	住環境学	住居学	住環境科学				
	Q5 児 童 学 関 係	児童学						
	R9 そ の 他	生活環境(学) 生活科学研究 ライフサイエンス 生活文化デザイン(学)	生活福祉学 生活文化 生活環境情報学 生活健康・衣環境学	生活造形(学) 消費者科学 生活文化学 建築・デザイン	生活機構学 人間発達学 (人間)生活科学 食創造科学	人間生活学 生活経済学 栄養健康科学 ウェルビーイング学	生活文化研究 人間発達(科)学 総合生活	
	教 育 (S, T, U)	S1 教 育 学 関 係	教育学(環) 学校教育学 心身障害学 発達臨床学 学習開発(学) 幼年期総合科学 高等教育開発 学校心理 児童教育(学) 地域教育支援 教育設計評価 共同教科開発学 子ども教育 心理発達臨床	教育(・)心理学 特殊教育学 人間発達(科)学 日本語教育(学) 生涯学習学 教育科学 言語教育(学) 心理発達科学 特別支援教育 スクールリーダーシップ開発 初等教育学 教育支援科学 教育実践(学) 実践教科教育学 教育支援	教育行政学 教科教育学 教育基礎学 生涯学習学 教育科学 文化教育開発 児童学 総合教育開発 教授システム学 人間教育(学) 心理・教育学 子ども学 次世代日本型教育システム研究開発 高度教育支援開発	教育制度 舞踊教育学 幼児学 生涯教育 教科教育科学 教育人間科学 大学アドミニストレーション 特別支援 学校教育高度化 心理発達支援 発達教育(学) 高等教育実践 教育支援協働実践開発 教育探究科学類	教育方法学 幼児教育学 臨床教育学 総合教育科学 生涯活動教育学 科学文化教育学 言語文化系教育 スクールマネジメント 地域教育 発達教育科学 児童保育学 高等教育学 教育支援心理学 共同学校教育学	教育原理 教育臨床心理学 カウンセリング 人間行動システム 日本語文化教育学 言語文化教育科学 臨床教育実践学 教育・学習 幼児保育学 先端課題実践開発 教育文化学 教育実習科学 教育支援高度化 文学言語教育
		S2 教 員 養 成 関 係	学校教育(学) 音楽教育 教科・領域教育 生活科学教育 国際教育 学校臨床心理 特別支援教育 発達支援学 教職開発 教育内容開発 科学教育 発達教育 教科教育実践開発 教職高度化	数学教育 美術教育 芸術教育 養護教育 総合教育開発 カリキュラム開発 学校指導職 人間教育 教職実践 教育組織マネジメント 学校教育科学 発達環境 教科教育実践開発 教育実践探究	理科教育 保健体育 言語教育 総合基礎科学 学校教育臨床 健康・スポーツ系教育 教育実践高度化 教科実践 高度学校教育実践 教職教育 教科教育科学 総合教科教育 学校教育実践高度化	英語教育(学) 家政教育 幼児教育 総合基礎科学 学校教育実践学 学習科学 社会系教育 教職 学校教育支援 教職実践開発 学校教育研究 教育実践 高度教職開発 実践教育	国語教育 障害児教育(学) 教科教育(学) 教科教育実践(学) 自然系教育 芸術系教育 高度教職実践 教職リーダー 特別支援教育科学 教育科学 人間発達教育 教職実践高度化 道德教育	社会科教育 技術教育 英語英文学教育 実践学校教育 生活システム系教育 教育実践開発 初等教育高度実践 教育実践創成 特別支援教育学 教育実践総合 教育内容・方法開発 人間発達 教育実践専門職高度化
		S3 体 育 学 関 係	体育学 体育科学 スポーツ(健康)科学	健康教育学 保健・体育学 健康(・)スポーツ(科)学	健康学 理数教育 生涯スポーツ学 子どもケア	保健体育学 スポーツ(科)学 スポーツ健康学 子ども教育(学)	体育方法学 スポーツ・システム スポーツ国際開発学共同 児童学児童教育学	コーチ学 コーチング学 大学体育スポーツ高度化共同 国際地域学
		U9 そ の 他	子ども学 子ども人間学	子ども発達学 伝統文化教育・国際理解教育	子どもケア			
芸 術 (V, W)		V1 美 術 関 係	絵画 環境造形 保存修復	彫刻 日本画 芸術制作表現	造形(芸術) 油画	美術学 陶磁	美術 造形計画	絵画・彫刻 造形表現
		V2 デ ザ イ ン 関 係	デザイン(学) 造形構想	産業デザイン	生活デザイン	総合デザイン	造形(・)デザイン(学)	ビジュアルデザイン学
		V3 音 楽 関 係	作曲 音楽教育(学) 演奏芸術 音楽文化(研究)学	声楽 管弦芸術 オペラ 世界文化遺産	器楽 音楽(学)(研究) 音楽芸術運営 日本音楽研究	邦楽 宗教音楽学 演奏(研究)	(民族)音楽学 作曲(・)指揮 作曲・音楽学	指揮 音楽芸術 音楽(芸術)表現
		W9 そ の 他	芸術学 芸術文化(学) 美術工芸 芸術表現 メディア映像 マンガ 地域デザイン	工芸 映像芸術 工芸工業デザイン学 メディア表現 映像メディア学 初等芸術教育学 複合芸術	建築 舞台芸術 メディアアート 先端芸術表現 人間表現 映像 演劇舞踊	演劇学 文化財保存学 創作表現 映画 芸術環境 総合アート&デザイン メディア芸術	写真 芸術 (総合)造形芸術 メディア造形 アニメーション グローバルアートプラクティス	比較芸術学 芸術制作 芸術文化研究 メディア・コンテンツ 造形 アートプロデュース

5. 大学院（研究科）専攻区分コード

※この表は大学院用です。

大分類	中分類（コード）	小 分 類 （ 専 攻 ）						
その他 (X, Y, Z)	X 1	自然科学関係	環境構造学 細胞生物学 生物産業学 環境システム(科)(学) 人工システム科学 人間・地球環境科学 資源エネルギー科学 生命物質システム 環境(科)学 生命分子科学 環境情報(工)学 生態システム生命科学 情報生命科学 人間支援科学 生命環境学 環境・エネルギーシステム 情報電気電子工学 応用自然科学 共同先端生命医科学 薬食生命科学 生物機能システム科学 生命化学 物質科学	生物機能科学 分子生物学 基礎理工学 多様性科学 複合領域科学 環境理工学創造 環境共生工学 海洋環境学 環境循環系制御学 環境共生科学 数理・情報科学 環境生命(自然科)学 国際バイオビジネス学 生命・食料科学 機能分子化学 数理電子情報(系) 産業創造工学 海洋技術環境学 バイオ環境 資源循環学 食料エネルギーシステム科学 先進エネルギーナノ工学 環境社会基盤	生物生産学 物質・生命情報学 自然環境 先端科学技術 生命体科学 物質構造科学 量子プロセス理工学 先端生命科学 分子生命科学(系) 生体システム 生命理工学 数理電子科学 生命共存科学 地球環境科学 シミュレーション科学 ナノスケール科学 資源環境科学 知識科学 情報科学 環境バイオマス共生学 生命科学・化学 自然科学 総合理工学国際連携	環境計画科学 バイオサイエンス 生命機能科学 総合理工学 複核理工学 機能開発科学 先端エネルギー理工学 統合生命科学 生命情報 生物プロセス フロンティア理工学 生体機能科学 システム生命科学 環境起学 都市基盤環境工学 自然科学基盤系 生物機能応用科学 総合科学 生命医科学 環境共生システム学 知能理工学 分子微生物学	広域科学 バイオテクノロジー 物質理工学 知識社会システム学 先端生命化学 システム創成科学 環境エネルギー(理)工学 高次生命科学 生体分子機能工学 生命科学(系) 食環境科学 海洋生産科学 バイオ情報学 生物圏科学 環境調和・材料化学 情報・デザイン工学系 ナノサイエンス 産業技術学 医療科学 システム数理 システム分子工学 分子生命化学	知能科学 知能開発科学 生物システム応用科学 知識社会システム基礎学 物質高次科学 構造科学 物質・生命科学 数理物性科学 基盤生産システム科学 シミュレーション物理 生活環境科学 ナノ構造先端材料工学 遠伝資源科学 社会基盤環境学 光・ナノ物質機能 複合新領域科学 共生システム理工学 保健科学 システム理工学 生体システム工学 環境・応用化学 医薬理工学環
	X 2	社会・自然科学関係	社会環境学 人間・環境学 人間環境科学 環境システム学 事業構想(学) 建築・環境学 持続環境学 国際アグリビジネス学	環境保全学 健康科学 環境関連研究 環境動向学 国際地域学 地理環境科学 都市生活学 国際食糧科学	環境計画学 文化・地域環境学 環境物質科学 環境管理科学 環境教育学 国際教養学 都市システム科学 先進社会環境学 総合生産科学	環境科学 文化・地域環境学 東南アジア地域研究 環境情報学 共生自然科学 環境リスクマネジメント 経営学 知識情報学	人間環境学 不動産科学 人間共生システム 総合情報学 共生自然科学 環境リスクマネジメント 経営学 知識情報学	国際開発 アフリカ地域研究 人間形成科学 環境科学 地球環境学 環境イノベーションマネジメント 地域学
	X 3	人文・社会科学関係	社会文化 国際(社会)開発(政策) 地域社会環境学 国際文化(学) 現代社会論 都市研究 国際教育文化 アジア地域研究 人間文化 国際交流 国際アドミニストレーション 人間開発科学 大学・学校づくり 地域文化創造 人文公共学 地域共創	地域文化研究 国際協力 国際社会環境学 人間環境学 地球社会論 女性学 国際地域文化 都市情報学 教育・臨床心理 社会情報 グローバル・コミュニケーション 社会・文化環境学 グローバル人間学 都市社会文化 人文公共学 人文社会芸術総合	人間科学 国際日本研究 国際社会文化学 国際開発経営 政策科学論 人間行動・表現学 人間システム科学 臨床福祉学 国際総合文化 文化政策学 被害者学 現代社会人間学 グローバル・スタディーズ 人文社会(科)学 グローバル文化学	国際学(研究) 国際協力政策 産業社会文化学 開発科学 人間行動論 行動システム 人間文化科学 人間福祉 国際文化システム 応用人間科学 産業関係学 教育システム 人間・社会科学 教育福祉学 心理学	中国研究 人間社会情報科学 日本社会文化(論) 地域協力政策 教育文化 発達・社会システム 文化情報学 臨床心理(学) 文化学 ヒューマン・ケア科学 国際関係学 コミュニケーション障害学 国際文化・メディア 人間発達 文化総合学	アメリカ研究 国際文化交流 国際社会文化(学)(論) 社会行動文化 日本研究 人間行動(科)(学) アメリカ・ヨーロッパ文化学 異文化間協働 福祉・臨床心理学 老年学 生涯人間科学 人間共生 国際文化 グローバル・メディア グローバル・イノベーション学
	X 9	その他	スポーツ(科)学 異文化コミュニケーション(学) 空間システム 国際広報メディア 人間複合科学 環境マネジメント 環境人間(人間環境)学 先端(総合)学術 環境共生(学)(系) 安全保障 コミュニティ(地域)福祉学 デジタルコンテンツ 技術経営 生命機能・ファイバー工学 ファッションクリエイション 国際マネジメントサイエンス 心身発達 国際社会開発 黒潮圏総合科学 応用生命科学 地域イノベーション学 緑環境景観マネジメント 都市地域社会 発達加齢脳 心の科学 人間環境科学 社会インフラシステム科学 基盤理工学 心理・認知科学 統合応用生命科学 国際連携食料健康科学 自然・応用科学 理工学 地域リノベーション学 人文社会科学 地域協働学 総合情報学 医農融合公衆衛生学環 総合データ応用プログラム 実学社会基盤イノベーション学学位プログラム 人文情報連携	都市科学 開発問題 人間環境文化論 学際情報学 文化科学 総合社会システム 健康・福祉・マネジメント 言語教育情報 総合社会情報 応用情報科学 国際医療協力 ウェブビジネス技術 文化財保存修復学 山岳地域環境科学 ファッションマネジメント システム安全 ライフサイエンス(系) バイオ・ナノサイエンス融合 ビューティビジネス 環境科学 地域科学 デザイン工学 都市イノベーション 科学技術 脳科学 資源地球科学 物質理工学院 科学技術イノベーション 減災復興政策 環境システム科学 国際連携持続環境科学 社会デザイン科学 先進健康科学 産業創生科学 先進理工系科学 福祉健康科学 実務教育 マス・フォア・イノベーション連携学府 ソーシャル・データサイエンス 学位プログラム 教育情報・経営リーダーシップ	人間情報学 総合人間・文化 人間文化論 情報メディア 人間生活学 メディア社会文化 共生人間学 情報生産システム メディア学 生業学習学 知的創造システム 心身健康科学 バイオニクス 社会システム・マネジメント 環境防災 人間社会環境学 環境デザイン研究 光産業創成 グローバル・コミュニケーション実践 社会情報学 ユーザー感性学 アーツ・サイエンス ライブラリーサイエンス 総合生存学 心身健康学 数理・電気電子情報学 物質理工学院 先端科学技術 電気電子情報通信工学 国際防災科学 人工環境 工業総合科学 平和学 ナノ生命科学 地域創成 地域資源創成学 食マネジメント スマートソサイエティ実践科学 研究科等連携課程(分類横断)	政策・メディア 武道・スポーツ コミュニケーション科学 健康環境 表現文化 福祉心理学 共生文明学 メディア学 世界遺産 コミュニティ振興学 メディア科学 図書館情報メディア 健康情報科学 ジェンダー学際研究 情報表現 総合科学 デジタルアート・アニメーション学 危機管理学 創生工学 老年学 オートモーティブサイエンス 防災・減災 文芸メディア グローバル・コミュニケーション 地球社会統合科学 資源学 情報理工学院 スポーツ健康指導 情報衣環境学 生活支援学 自然環境 共同サステイナビリティ研究 デジタルアーカイブ 総合人文社会科学 法文学 総合国際学位プログラム 先進実践学環 持続可能社会創成学環 山岳流域学 スポーツ・芸術文化共創	認知科学 スポーツ健康(科)学 身体運動科学 芸術工学 表現文化 総合学術 人間環境学 生活環境情報 人間環境デザイン(科学) メディア情報文化学 生活福祉文化 ものつくり学 技術リスクマネジメント 言語コミュニケーション グローバルアジア(研究) デザインストラテジー 福祉経営 教養デザイン メディアデザイン 健康科学 グローバル地域研究 産業技術 人間社会(科)学 心理医療科学 情報アクセシビリティ 量子線科学 環境・社会理工学院 現代システム科学 ヘルスシステム統合科学 ヒューマンライフ学 情報環境 データサイエンス 国際文化学 生活環境科学 産業システム創成 ヘルスデータサイエンス ビジネスデータサイエンス コミュニケーションデザイン 地域レジリエンス学環 先端学際科学	人間コミュニケーション(学) 都市共生デザイン 図書館情報学 人間関係学 情報メディア環境学 外国語教育学 複合現象科学 工学(イ)マネジメント 文化政策 デザイン経営 東大坂ノづくり 看護・医療・福祉・マネジメント イノベーション 映画プロデュース グローバル社会 技術経営戦略学 人間環境情報 医工学 総合アート 文化創造 文化創造マネジメント 建築都市文化 国際日本学 健康生活学 文芸学 複核システム科学 生活工学共同 医理工学 多文化社会学 国際平和学 国際広報メディア・観光学 総合生命科学 グローバルスタディーズ サステイナビリティ学 人間総合科学 地域創生 健康マネジメント学 総合創知科学

6. 短期大学（本科）専攻区分コード

※この表は短大用です。

大分類	中分類（コード）	小 分 類（学 科）					
人 文 (A, B)	A1 文 学 関 係	文 国語国文学 ドイツ語 英米文学 言語文化学 国際コミュニケーション(学) 総合文化学 現代英語学	文 国語 フランス語 英語 英語英文学 日本(語)文化学 言語文化	英 英語 イスパニア語 日本語日本文学 人間文化 英語コミュニケーション 文化表現学	仏 中国語 ロシア語 実務英語 人間コミュニケーション 文化環境 キャリア英語	日本文学 米英語 文芸 文学 現代コミュニケーション(学) ヒューマンコミュニケーション キャリアコミュニケーション学	英語英(米)文 外国語 第二米英語 英語英米文学 日本文化コミュニケーション 英語文化学 キャリア創造学
	A2 史 学 関 係	国史	日本史学	日本文化史			
	A3 哲 学 関 係	仏教 心理学	宗教 禅・人間学	神学	キリスト教	宗教教育	キリスト教人間学
	B9 そ の 他	図書館 欧米文化学 日本文化 英米語文化学 日本文化コミュニケーション学 現代コミュニケーション学 多文化コミュニケーション学 総合教養学 実践コミュニケーション学 文化教養学	広報 国際文化学 情報コミュニケーション学 英語コミュニケーション 言語表現学 海外コミュニケーション 人間コミュニティ学 外国語文化学 英語キャリア・コミュニケーション学 文化教養学	人文学 英米文化学 国際コミュニケーション学 国際人間学 言語文化コミュニケーション 文化情報 総合文化学 歴史文化学 地域教養学	文献情報学 コミュニケーション学 言語文化学 英語文化 現代文化学 地域文化 コミュニティ文化学 ことばの芸術学科 歴史学	人間関係 日本語日本文学 文化国際学 日本語コミュニケーション 日本語(文化)表現学 表現文化(学) 表現学 英語キャリア科 グローバルコミュニケーション学	文化学 英語英米文化学 言語コミュニケーション学 文化コミュニケーション学 日本語文化学 ことばと文化学 人間文化学 創造文化 心理・人間関係学
	C1 法 学 政 治 学 関 係	法	法律	ビジネス法学			
	C2 商 学 経 済 学 関 係	商 経商 経営システム学 情報国際 経済情報 経営会計 商経学(修年3年) ビジネス教養学 経営情報・デザイン	商 企業経営 実務税務学 経営情報実務学 ビジネスマネジメント 経済経営情報学 経営デザイン 現代タウンビジネス学	貿易 第二商経 実務教育 ビジネス心理 ビジネスコミュニケーション 総合ビジネス学 経営デザイン 未来キャリア学	経済 経営情報学(修年2年) 地域ビジネス学 オフィス情報学 ビジネスコミュニケーション 地域ビジネス情報 経営福祉学 観光ビジネス学	経営 産業情報学 経営経済学 ビジネス情報 企業マネジメント 現代ビジネス学 ビジネス学 総合ビジネス・情報学	経営実務 商経学(修年2年) 情報文化学 情報ビジネス学 地域情報 経営情報学(修年3年) オフィス人材学 国際ビジネス学
	C3 社 会 学 関 係 (社会事業関係を含む)	社会 介護福祉(学)(修年2年) 地域福祉学 福祉支援学 人間介護福祉学 医療介護福祉 地域総合介護福祉学	社会福祉(学) 社会情報学 福祉心理学 人間関係学 子ども福祉学 介護学	社会事業 社会情報学 福祉援助学 現代社会情報学 ビジネスキャリア 医療福祉	産業福祉 人間福祉学 実務福祉学 コミュニティデザイン学 情報コミュニティ学 地域共生学	児童福祉 情報社会学 保健福祉学 介護福祉(修年3年) 人間健康福祉学 現代福祉(学)	福祉(学) 地域社会学 生活福祉学 文化福祉学 メディア・プロモーション学 医療介護福祉(修年3年)
	D9 そ の 他	法経 ホテル観光 現代介護福祉学	社会科学 心理 健康・コミュニケーション学	能率 ビジネスコミュニケーション学 ビジネス社会学	運輸 ビジネス実務 地域創成学	観光 地域創造学 国際観光学	心理技術 キャリアデザイン(学) 観光振興学 現代教養学
	E1 教 養 関 係	教養(工学) 生活創造	国際教養(学)	生活教養(学)	文化教養	情報文化学	情報文化学
	G1 機 械 工 学 関 係	機械(工学) 自動車工学	自動車工(業) 国際自動車工学	精密機械工学	情報文化	設備工業	機械工学(修年3年)
教 養 (E, F) (G, H, I, J)	G2 電 子 通 信 工 学 関 係	電気(工学) 情報工学 電子情報学 情報ネットワーク	電子工学 電波通信工学 生産電子工学 情報メディア	電気通信工学 電波通信 情報システム テクノプランニング学	通信 電気電子(工)学 情報通信 情報学 情報処理 情報処理(修年3年)	通信工学 情報処理 電子情報システム学 情報処理(修年3年)	電子工業 情報処理工学 OA情報システム学 電子情報学(修年3年)
	G3 土 木 建 築 工 学 関 係	土木(工学) 設備工学	建築(工学) 建築設備環境	建設 環境建設	建設工学 環境システム	衛生工学 建築工学(修年3年)	建設工学 建築・生活デザイン学
	G4 応 用 化 学 関 係	応用化学	工業化学	化学工業	環境化学計測	生命・物質学	
	G5 金 属 工 学 関 係	鉄鋼工学	熔接	熔接構造工学	構造工学		
	G6 繊 維 工 学 関 係	繊維(工学)	染色				
	G7 航 空 工 学 関 係	航空機工学	航空原動機工学				
	G8 経 営 工 学 関 係	工業経営	生産管理(工学)	管理工学	情報経営システム		
	H1 工 芸 学 関 係	木材工芸	工業意匠	工芸	産業工芸	産業造形学	
	J9 そ の 他	写真(工学) 機械電気 生産システム工学 地域総合科学	写真応用 写真工 基礎工学 システムデザイン学	写真技術 画像技術 環境システム工学 モータースポーツエンジニアリング学	印刷 材料工学 システムデザイン工学 ものづくり・サイエンス総合学	産業造形学 環境工学 環境教養学 ものづくり創造工学	工業技術 電子機械工学 くらし環境学
農 業 (K, L)	K1 農 学 関 係	農業 造園林学 生物資源	早農業 生物生産技術 園芸緑地	園芸 生物生産技術 緑地環境学	造園 環境緑地 農学ビジネス学	園芸生活 生物生産 生産科学	農学 環境農学
	K2 農 芸 化 学 関 係	缶詰製造	醸造(学)	醸造(学)	食品科学	包装食品工学科	
	K3 農 業 工 学 関 係	農業土木	農業機械	農林土木	農業工学	農業科学	
	K4 農 業 経 済 学 関 係	農業経済	農業協同組合	農業経営			
	K5 獣 医 学 畜 産 学 関 係	畜産	酪農	動物トータルケア学(修年3年)			
	M1 看 護 学 関 係	(第一)(第二)看護(修業年限3年)	衛生看護	衛生看護	(第一)(第二)看護(修業年限2年)	第二衛生看護	
	O9 そ の 他	衛生技術 臨床検査(学)(修年3年) 歯科衛生(士)(学)(修年2年) 言語聴覚療法 リハビリテーション学(修年3年) 口腔保健学(修年3年) 口腔衛生学(修年3年)	環境衛生 放射線技術 診療放射線 言語聴覚療法 柔道整復 人間健康学 救急救命学	放射線 医療秘書(学) 栄養 美容保健 歯科衛生(学)(修年3年) 救命救急学(修年3年) 医療事務総合学	診療放射線技術 鍼灸 医用電子技術 医療情報技術 医療保育(修年3年) 看護保健学	保健 理学療法 健康生活 歯科技工(士学) 医療衛生学 介護福祉学	養護教育 作業療法 臨床栄養学 臨床工学 ライフケア学(修年3年) 言語聴覚学
家 政 (Q, R)	Q1 家 政 学 関 係	家政 生活造形 生活文化(修年2年) 人間文化 生活福祉情報 生活プロデュース 健康福祉学 生活総合学	家庭 農芸家政 生活福祉 生活創造デザイン学 人間環境 食物栄養学 生活文化(修年3年) 生活デザイン学 生活コミュニケーション学	家庭生活 生活経済 生活情報(学) 現代生活学 環境文化学 生活創造(学) 総合生活デザイン学 健康栄養学 生活実践科学	家庭理 農村生活 都市生活学 環境文化学 生活創造(学) 美容生活文化学 総合生活キャリア学	生活(学) 生活環境学 総合生活学 ライフデザイン(学) コミュニティ生活(学) 生活情報・福祉学 生活ナビゲーション学	生活科学 生活芸術 人間生活 家政経済 ライフプランニング総合 児童学科 人間健康学
	Q2 食 物 学 関 係	食物 健康栄養学(栄養健康学) 調理(・)製菓学	食物栄養学(学) 人間栄養学 フードデザイン学	栄養(学) ヘルスクエア栄養学 実践食物学	農芸栄養 福祉栄養学	食物科学 生活科学科	食生活 製菓学
	Q3 被 服 学 関 係	被服(学) 服飾生活学 ファッションデザイン学	服装 服飾造形科 ファッション総合学	服飾 生活デザイン学 ファッション学	服飾意匠(服飾デザイン) 服飾芸術 デザイン環境学	服飾美術 ファッション表現	服飾文化学 服飾デザイン学
	Q4 住 居 学 関 係	住居学					
教 育 (S, T, U)	S1 初 等 教 育	初等教育 子ども教育学	児童教育(修年2年) 子ども(こども)学	児童 現代子ども学	幼児教育(学)(修年2年) 現代幼児教育学	児童教育(修年3年) 幼児教育(学)(修年3年)	児童総合学
	S2 幼 稚 園 教 育	保育(学)(修年2年) 現代幼児学(修年3年) 幼児保育学(修年3年) 幼児教育保育 国際こども教育学	保育(学)(修年2年) 幼児教育(学)(修年2年) 子ども(こども)(学)(修年2年) 保育創造学 子ども学(修年3年) こども未来学	児童 地域保育(学)(修年2年) 幼児教育(・)保育(学) 保育(修年3年) こども保育 こども教育学(修年2年) 保育・幼児教育学 こども育成学	現代幼児学(修年2年) 保育(修年3年) こども保育 子ども教育学(修年3年) こども保育学	幼児教育(学)(修年3年) 児童福祉学 幼児・児童教育学 地域こども学 乳幼児教育学	総合保育学 幼児保育学 コミュニティ子ども学 実践保育学
	S3 体 育 関 係	体育	保健体育	健康・スポーツ学	幼児保育		
	U9 そ の 他	子ども(こども)(修年2年)	子ども(こども)(修年3年)	幼児教育学(修年2年)	子ども健康学	人間教育学	人間発達学
芸 術 (V, W)	V1 美 術 関 係	美術	造形美術	造形	造形芸術	芸術	工芸美術
	V2 デ ザ イ ン 関 係	デザイン美術(アート) キャリアデザイン	デザイン(修年2年) 美術デザイン(修年3年)	生活デザイン デザイン(修年3年)	意匠 アート・デザイン学	美術デザイン(修年2年)	産業デザイン学
	V3 音 楽 関 係	音楽	音楽教育	音楽情報	音楽総合		
	W9 そ の 他	放送 表現芸術 美容総合学	生活芸術 美容ファッションビジネス学	演劇 デザインアート学	音楽ビジネス 芸術教養学	美容芸術 メディア・芸術学	芸術文化 芸術表現学
そ の 他 (X, Y, Z)	X1 理 学 関 係	応用数学	工業計数	情報計数	情報システム学		
	X2 秘 書 関 係	秘書	情報ビジネス	情報ビジネスコミュニケーション学	現代ビジネス学		
	Z9 そ の 他	人間文化学 言語文化学 環境人間学 キャリア教養 ライフデザイン総合学 人間情報学 商経社会総合学 英語・経営実務 地域総合科学 こども健康学 デジタルライフビジネス学	文化芸術学 健康福祉学 ライフマネジメント 健康文化 ビジネス・コミュニケーション総合学 ビジネス創造 ビジネスキャリア開発学 英語・経営実務 地域総合科学 こども健康学 地域コミュニケーション	国際文化コミュニケーション学 国際ビジネス学 福祉心理 メディア情報学 動物看護学 総合文化学 総合人間学(修年2年) キャリア・コミュニケーション学 こども教育学 キャリア創造学 国際総合学	国際文化コミュニケーション学 国際ビジネス学 福祉学 地域総合文化学 コミュニケーション総合学 キャリア開発総合学 言語文化情報学 現代総合学 総合キャリア教育学 子ども福祉未来学	国際文化交流学 ビジネス・コミュニケーション 人間総合 キャリアデザイン学 ビジネスライフ学 キャリアプランニング 文化創造学 キャリア開発学 ビジネス実務学 ライフデザイン学 地域生活支援学	文化コミュニケーション学 経営情報文化 人間コミュニケーション 生活デザイン総合学 国際ビジネス総合学 みどりの総合科学 ビジネス総合学 ビジネス実務学 ライフデザイン学 地域生活支援学

7. 高等専門学校専攻区分コード

※この表は高専用です。

大分類 (コード)	学科番号	小分類(学 科 名)	大分類 (コード)	学科番号	小分類(学 科 名)
社 会 0 2	C101	経営情報学科	工 業 0 4 (つづき)	G199	国際コミュニケーション情報工学科
	C120	コミュニケーション情報学科		G200	総合工学システム学科
	C130	国際流通学科		G201	総合システム工学科
	C140	国際ビジネス学科		G202	ものづくり工学科
	C141	ビジネスコミュニケーション学科		G203	機械電子工学科
	X900	専攻科		G204	知能機械工学科
工 業 0 4	G010	機械工学科		G205	環境都市デザイン工学科
	G011	機械システム工学科		G206	デザイン学科
	G020	生産機械工学科		G207	グローバル情報工学科
	G030	機械電気工学科		G208	電気システム工学科
	G033	生産システム工学科		G209	マテリアル環境工学科
	G040	電気工学科		G210	建築デザイン学科
	G041	電気電子工学科		G211	知能エレクトロニクス工学科
	G042	電気・電子システム工学科		G212	情報システム工学科
	G043	電子メディア工学科		G213	情報ネットワーク工学科
	G044	電気電子システム工学科		G214	機械知能システム工学科
	G050	電子工学科		G215	建築社会デザイン工学科
	G055	電子機械工学科		G216	生物化学システム工学科
	G057	システム制御工学科		G217	情報通信エレクトロニクス工学科
	G060	電子制御工学科		G218	制御情報システム工学科
	G063	制御情報工学科		G219	人間情報システム工学科
	G065	電子情報工学科		G220	電気制御システム工学科
	G070	情報電子工学科		G221	通信ネットワーク工学科
	G080	情報工学科		G222	電子システム工学科
	G085	流通情報工学科		G223	都市環境デザイン工学科
	G087	情報通信工学科		G224	システム制御情報工学科
	G088	情報通信システム工学科		G225	都市・環境工学科
	G089	メディア情報工学科		G226	物質環境工学科
	G090	工業化学科		G227	社会基盤工学科
	G100	化学工学科		G228	電気電子創造工学科
	G101	応用化学科		G229	創造技術工学科
	G103	物質工学科		G230	産業システム工学科
	G104	物質化学工学科		G231	創造工学科
	G106	生物工学科		G232	生産デザイン工学科
	G108	生物応用化学科		G233	グローバル情報学科
	G109	生物資源工学科		G234	総合理工学科
	G110	土木工学科		G235	ソーシャルデザイン工学科
	G111	環境都市工学科		G236	未来創造工学科
	G112	都市システム工学科		G237	創造システム工学科
	G113	都市工学科		G238	化学・バイオ工学科
	G114	環境・建設工学科		G239	国際創造工学科
	G120	土木建築工学科		G240	材料システム工学科
	G130	建築学科		G241	総合工学科
	G135	建設工学科		G242	国際理工学科
	G136	建設システム工学科		G243	情報機械システム工学科
	G137	建設環境工学科		G244	工学科
	G140	金属工学科		G245	デザイン・エンジニアリング学科
	G141	環境材料工学科		G246	総合科学科
	G145	材料工学科		G247	機械制御工学科
	G150	電波通信学科		G248	情報知能工学科
	G160	航空機体工学科		G249	化学・生物工学科
	G165	航空工学科		X900	専攻科
	G170	航空原動機工学科	商 船 1 2	P010	航海学科
	G180	グラフィック工学科		P020	機関学科
	G185	ビジュアル情報工学科		P030	商船学科
	G190	工業デザイン学科	芸 術 1 1	X900	専攻科
	G195	インダストリアル・デザイン学科		V010	情報デザイン学科
	G197	デザイン工学科		X900	専攻科
	G198	電気情報工学科			

直前の在籍機関コード別表

①在外教育施設

在外教育施設名	所在国名
上海日本人学校 (高等部)	中国
如水館バンコク (高等部)	タイ
早稲田渋谷シンガポール校 (高等部)	シンガポール
慶應義塾ニューヨーク学院 (高等部)	アメリカ合衆国
立教英国学院 (高等部)	英国
帝京ロンドン学園 (高等部)	英国
スイス公文学園高等部 (高等部)	スイス

②海外に所在する準備教育課程を設けている教育施設の当該課程

施設名	課程名
中国赴日本国留学生予備学校 (中華人民共和国 吉林省)	
帝京マレーシア日本語学院 (マレーシア クアラルンプール)	日本留学準備教育課程12カ月コース 日本留学準備教育課程18カ月コース 日本留学準備教育課程20カ月コース

③準備教育課程を設けている教育施設の当該課程A

施設名	課程名
東京外国語大学 留学生日本語教育センター	学部留学生準備教育課程
大阪大学 日本語日本文化教育センター	学部留学生準備教育課程
日本学生支援機構 東京日本語教育センター	進学課程 1 年コース 進学課程 1 年半コース
日本学生支援機構 大阪日本語教育センター	進学課程 1 年コース 進学課程 1 年半コース

④準備教育課程を設けている教育施設の当該課程B

施設名	課程名
環球日本語学習院	進学特別課程 2 年コース 進学特別課程 1 年半コース
セントメリー日本語学院	準備教育課程Aコース 準備教育課程Bコース
学校法人三井学園 武蔵浦和日本語学院	進学準備課程 2 年コース 進学準備課程 1 年 6 か月コース
船橋日本語学院	準備教育課程 2 年コース
東京国際大学付属日本語学校	準備教育課程 4 月コース 準備教育課程10月コース
ABK学館日本語学校	大学進学準備1年コース 大学進学準備1年6ヶ月コース
新宿日本語学校	日本語学科 1 日本語学科 2 日本語学科 3
公益財団法人アジア学生文化協会	留学生日本語コース大学進学準備 1 年課程 留学生日本語コース大学進学準備1.5年課程
学校法人長沼スクール東京日本語学校	進学科 1 年コース 進学科 1 年半コース 進学科 2 年コース
山野日本語学校	大学進学準備教育 1 年コース 大学進学準備教育 1 年半コース
淑徳日本語学校	大学進学課程A 大学進学課程B
千駄ヶ谷日本語学校	日本語学科 I 部準備教育課程 2 年コース 日本語学科 I 部準備教育課程 1 年 6 か月コース 日本語学科 II 部準備教育課程 2 年コース 日本語学科 II 部準備教育課程 1 年 6 か月コース
ジェット日本語学校	日本語進学科A 日本語進学科B
学校法人新井学園赤門会日本語学校本校	大学進学のための準備教育 2 年コース 大学進学のための準備教育1.5年コース
K C P 地球市民日本語学校	特別進学課程 1 年半コース 特別進学課程 2 年コース
メロス言語学院	日本語総合準備教育 2 年課程 日本語総合準備教育 1 年 6 ヶ月課程 日本語総合準備教育 1 年課程
大原日本語学院	準備教育課程 1 年コース 準備教育課程 1 年半コース
東京ギャラクシー日本語学校	準備教育課程 2 年コース 準備教育課程 1 年 6 か月コース
ARC東京日本語学校	準備教育課程 2 年コース 準備教育課程 1 年 6 か月コース
国際ことば学院日本語学校	大学進学コース
静岡日本語教育センター	進学特別課程
京都コンピュータ学院鴨川校 京都日本語研修センター	進学準備 1 年コース 進学準備 1 年半コース
学校法人育英館関西語言学院	進学準備教育 1 年半コース 進学準備教育 1 年コース
大阪 Y M C A 学院	総合日本語 1 年コース 総合日本語 1 年半コース 総合日本語 2 年コース
九州英数学館国際言語学院	日本語学科大学進学準備1.5年コース 日本語学科大学進学準備 2 年コース

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
北海道	ICA国際会話学院アスク札幌校
北海道	旭川日本語学校
北海道	旭川福祉専門学校
北海道	岩谷学園ひがし北海道日本語学校
北海道	インターナショナルアカデミー
北海道	大原公務員・医療事務・語学専門学校函館校
北海道	大原簿記公務員情報医療専門学校函館校
北海道	札幌青葉鍼灸柔整専門学校
北海道	札幌国際日本語学院
北海道	札幌ランゲージセンター
北海道	創研学園看予備日本語科
北海道	日本国際語学アカデミー・函館校
北海道	東川町立東川日本語学校
北海道	HISAE日本語学校北海道とまこまい校
北海道	フルゴスベルランゲージスクール
北海道	北海道HSL日本語学校
北海道	北海道アスクゲート日本語学校札幌本校
北海道	北海道日本語学院札幌本校
北海道	北海道ハイテクノロジー専門学校
北海道	北海道福祉教育専門学校 専攻科日本語教育課程
北海道	明治アカデミー札幌校
北海道	友ランゲージアカデミー札幌校
北海道	理知の杜日本語学校函館校
北海道	ワンワールド日本語学校
青森	あおもり日本語学園
岩手	上野法律ビジネス専門学校
岩手	釜石市国際外語大学校
岩手	盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校
宮城	MSインターナショナルスクール
宮城	N. S日本語学校
宮城	青葉外国語学院
宮城	大崎市立おおさき日本語学校
宮城	環球日本語学習院
宮城	国際アカデミーランゲージスクール
宮城	仙台国際日本語学校
宮城	仙台多文化アカデミー
宮城	仙台日本語アカデミー
宮城	仙台ランゲージスクール日本語科
宮城	仙台ランゲージスクール
宮城	東北外語観光専門学校
宮城	東北多文化アカデミー
宮城	東洋国際文化アカデミー
宮城	未来の杜学園日本語科
宮城	理知の杜日本語学校仙台校
秋田	秋田日本語学院
秋田	サンクパール日本語学院
福島	郡山健康科学専門学校
福島	国際アート&デザイン大学校日本語科
福島	新白河国際教育学院
福島	福島医療専門学校 日本語学科
福島	福島日本語学院
茨城	JOA日本語学院
茨城	アール医療福祉専門学校日本語学科
茨城	浅草国際学院茨城校
茨城	朝日国際学院 土浦日本語学校
茨城	茨城国際学院
茨城	大洗国際交流アカデミー
茨城	京進ランゲージアカデミー水戸校
茨城	国際アカデミー日本語学院 取手校
茨城	常南国際学院
茨城	チアライズ日本語アカデミー
茨城	つくば外語学院
茨城	TSUKUBA HERITAGE JAPANESE SCHOOL
茨城	東海学院文化教養専門学校
茨城	利根国際学院
茨城	日本語学校つくばスマイル

都道府県	日本語教育機関名
茨城	日本つくば国際語学院
茨城	常陸学院
茨城	日立さくら日本語学校
茨城	フマニタス日本語学校
茨城	みらい日本語学校
栃木	HSB日本語学校
栃木	YUME日本語学院
栃木	アティスインターナショナルアカデミー
栃木	アティス日本語学院宇都宮校
栃木	あしかが日本語学校
栃木	宇都宮日建工科専門学校
栃木	宇都宮日本語学院
栃木	エマール日本語学院
栃木	小山国際日本語学校
栃木	開倫塾日本語学校
栃木	好学院
栃木	国際情報ビジネス専門学校
栃木	国際テクニカルデザイン・自動車専門学校
栃木	ジャパン・スクール・オブ・ビジネス
栃木	セントメリー日本語学院
栃木	専門学校足利コミュニティーカレッジ
栃木	栃木国際教育学院
栃木	とちの木日本語学院
栃木	マロニエ日本語学院
栃木	真岡みらい日本語学校
群馬	Fuji Language School
群馬	NIPPON語学院
群馬	NIPPON進学院
群馬	NIPPON文化学院
群馬	NIPPONへいわ学院
群馬	青山日本語学院
群馬	アッコラ日本語学院
群馬	うすい国際学園
群馬	学校法人群馬総合カレッジ太田工科専門学校
群馬	学校法人群馬総合カレッジ国際産業技術専門学校日本語学科
群馬	山幸日本語学校
群馬	専門学校中央情報大学校
群馬	高崎ドリーム日本語学校
群馬	つむぎ日本語学院
群馬	前橋医療福祉専門学校
群馬	前橋国際日本語学校
埼玉	ICA国際会話学院 越谷校
埼玉	J-COLLEGE
埼玉	KJS東京日本語学校
埼玉	SAI国際教育学院
埼玉	SAKURA INTERNATIONAL JAPANESE ACADEMY
埼玉	アイザック東京国際アカデミー
埼玉	上尾国際教育センター(AIEC)
埼玉	旭日本語学院
埼玉	浦和国際学院浦和校
埼玉	浦和国際学院埼玉校
埼玉	浦和国際教育センター
埼玉	永興日本語学園飯能校
埼玉	永興日本語学園
埼玉	王子国際語学院
埼玉	学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院
埼玉	関東国際学院
埼玉	関東日本語アカデミー
埼玉	啓和テラス日本語学校
埼玉	鴻巣国際学院
埼玉	国際情報経済専門学校日本語本科
埼玉	国際ブリッジ学院
埼玉	埼玉国際学園
埼玉	埼玉日本語学校
埼玉	埼玉ブリエ日本語学校
埼玉	さきたま国際学院

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
埼玉	新亜国際学院
埼玉	新都心国際日本語学校
埼玉	聖鳩国際カレッジ
埼玉	成幸日本語学校
埼玉	中央情報専門学校
埼玉	東亜国際外語学院
埼玉	東京アジア学友会
埼玉	東京大宮日本語学校
埼玉	東京教育文化学院所沢校
埼玉	東京グローブ言語学院
埼玉	東京国際学園外語専門学校
埼玉	東京国際学園日本語学校
埼玉	東京日本語学院
埼玉	東洋アカデミー日本語学院
埼玉	所沢日本語学校
埼玉	日本学習アカデミー
埼玉	日本語文化アカデミー
埼玉	はなさく言語学校
埼玉	比企アカデミー日本語学校
埼玉	深谷国際外語学院
埼玉	平成国際教育学院
埼玉	本郷国際学院
埼玉	明德学院日本語学校
埼玉	山手日本語学校
埼玉	与野学院日本語学校
埼玉	若葉国際教育学院
千葉	AIT日本語学校
千葉	AJS国際学園
千葉	AOI日本語学院
千葉	BTS言語学院
千葉	IB日本語学校
千葉	TokyoOne日本語学校千葉本校
千葉	YOMA日本語学院
千葉	アキラ国際学園
千葉	アクティブ日本語学院
千葉	朝日国際学院
千葉	安房医療福祉専門学校南房総校
千葉	市川日本語学院
千葉	インターナショナルスクール船橋
千葉	ウィズダム国際学院
千葉	上野法科ビジネス専門学校日本語学科
千葉	うすい日本語学院
千葉	エーアイディ国際学院
千葉	エリートスカイ日本語学校
千葉	オンリーワン日本語学校
千葉	学校法人瀧澤学園千葉モードビジネス専門学校日本語科
千葉	学校法人松山学園みやび国際学院
千葉	亀田医療技術専門学校日本語学科
千葉	関東外国語学院
千葉	KEN日本語学院
千葉	国際協力日本語学院
千葉	国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校日本語科
千葉	さくら千葉日本語学校
千葉	佐原学園
千葉	新富国際語学院
千葉	スリー・エイチ日本語学校
千葉	千葉国際学院
千葉	中央国際文化学院
千葉	つばさインターナショナル・アカデミー
千葉	東京JLA外国語学校
千葉	東京さくら学院
千葉	東京ブリッジ日本語学校
千葉	習志野外語学院
千葉	成田外語学院
千葉	成田国際学院
千葉	成田日本語学校

都道府県	日本語教育機関名
千葉	日建国際学院
千葉	日興日本語学院
千葉	日新国際日本語学院
千葉	日創千葉松戸日本語学院
千葉	日本企業協力(JCC)日本語学校
千葉	日本国際工科専門学校
千葉	日本語国際学院
千葉	能達国際アカデミー
千葉	能達日本語学院
千葉	双葉外語学校
千葉	船橋日本語学院
千葉	平成国際アカデミー
千葉	幕張日本語学校
千葉	松戸国際学院
千葉	まなびや国際語学院
千葉	水野外語学院
千葉	明生情報ビジネス専門学校日本語科
千葉	めいと日本語学院
千葉	明友日本語学院
千葉	理知の杜日本語学校千葉校
千葉	和風日語学院成田校
千葉	和陽日本語学院浦安校
東京	AKB東京国際学院
東京	ALCC東京学院
東京	ARC東京日本語学校
東京	BJL国際日本語学校
東京	ECC日本語学院新宿校
東京	FPT日本語学校
東京	HESED外国語学校世田谷校
東京	HESED外国語学校日本橋校
東京	HESED東京芸術文理学院
東京	ICA国際会話学院
東京	ICLC東京日本語学校
東京	IECC日本語学校
東京	INTERMIXーTOKYO日本語学校
東京	ISI外語カレッジ
東京	ISIキャリア外語アカデミー渋谷校
東京	ISIキャリア外語アカデミー渋谷原宿校
東京	ISIキャリア外語アカデミー高田馬場校
東京	ISIキャリア外語アカデミー原宿校
東京	ISIランゲージスクール
東京	ISIランゲージスクール新宿校
東京	Japan Language School東京
東京	JCLI日本語学校
東京	JIN東京日本語学校
東京	JSL日本アカデミー東京校
東京	KCP地球市民日本語学校
東京	KIJ語学院東京校
東京	KISJ国分寺
東京	KISJ日本語学院
東京	LIC国際学院
東京	MANABI外語学院東京校
東京	MDI東京日本語学校
東京	MJ日本語教育学院
東京	SANKO日本語学校綾瀬
東京	SANKO日本語学校東京
東京	STG国際学院
東京	SunーA国際学院大江戸校
東京	TCC日本語学校
東京	TIJ東京日本語研修所
東京	Tokyo Japanese Academy
東京	Tokyo Sakura International School
東京	TOPA21世紀語学校
東京	UJS Language Institute
東京	YIEA東京アカデミー
東京	YMCA東京日本語学校

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
東京	アーケアカデミー新宿校
東京	青山国際教育学院
東京	青山スクールオブジャパニーズ
東京	アカデミーオブランゲージアーツ
東京	浅草国際学院
東京	亜細亜友之会外語学院
東京	アラジン日本語学院
東京	アン・ランゲージ・スクール成増校
東京	アン・ランゲージ・スクール練馬校
東京	アン・ランゲージスクール光が丘校
東京	アン・ランゲージ・スクール
東京	イーストウエスト日本語学校
東京	育秀国際語学院
東京	一般財団法人霞山会東亜学院
東京	インターカルト日本語学校
東京	ヴィクトリア学院
東京	ウエストコースト語学院
東京	浦和国際学院東京校
東京	エヴァグリーンランゲージスクール
東京	江戸カルチャーセンター日本語学校
東京	江戸川国際学院
東京	エリート日本語学校
東京	エリートビジョン日本語学校
東京	エリザベス・インターナショナル・アカデミー
東京	オーエルジェイランゲージアカデミー
東京	大原日本語学院
東京	開智国際日本語学校
東京	カイ日本語スクール
東京	学東アカデミー
東京	学朋日本語学校
東京	学校法人ABK学館ABK学館日本語学校
東京	学校法人新井学園赤門会日本語学校日暮里校
東京	学校法人新井学園赤門会日本語学校本校
東京	学校法人サンシャイン学園東京福祉保育専門学校
東京	学校法人長沼スクール東京日本語学校・本科
東京	学校法人文際学園日本外国語専門学校
東京	カナン国際教育学院
東京	カナン東京日本語学校
東京	吉祥寺外国語学校
東京	九州外国語学院・東京日本橋校
東京	京進ランゲージアカデミーDBC校
東京	京進ランゲージアカデミーOLJ校
東京	京進ランゲージアカデミー上野校
東京	京進ランゲージアカデミー新宿校
東京	行知学園第二附属日本語学校
東京	行知学園日本語学校
東京	行知学園日本語学校高田馬場校
東京	共立日語学院
東京	共立日本語学校
東京	銀座ワールドアカデミー
東京	九段日本文化研究所日本語学院
東京	グランビジョン国際学院
東京	京王言語学院
東京	現代外語学院
東京	公益財団法人アジア学生文化協会
東京	高円寺国際学院
東京	興和日本語学院
東京	国際アカデミー日本語学院
東京	国際英才学苑
東京	国際外語学院
東京	国際人文外国語学院
東京	国際善隣学院
東京	国際日本語学院
東京	国書日本語学校
東京	コスモス外語学院
東京	桜丘国際日本語学校

都道府県	日本語教育機関名
東京	さくら東京日本語学校
東京	さくらパンゲア語学院
東京	サム教育学院
東京	サンシャインランゲージスクール
東京	ジェット日本語学校
東京	自修学館日本語学校
東京	システム桐葉外語
東京	渋谷外語学院
東京	渋谷ラル日本語学院
東京	秀徳教育学院
東京	秀林外語専門学校
東京	秀林日本語学校
東京	首都外国語学院
東京	尚藝舎言語学院
東京	城東日本語学校
東京	如水学院
東京	新宿御苑学院
東京	新宿国際交流学院
東京	新宿日本語学校
東京	新宿富士山国際語学院
東京	新宿平和日本語学校
東京	新世界語学院
東京	新東京国際語学院
東京	新東方日本語学校東京本校
東京	新日本学院
東京	申豊国際学院
東京	進和外語アカデミー
東京	千駄ヶ谷外語学院
東京	千駄ヶ谷日本語学校
東京	千駄ヶ谷日本語教育研究所附属日本語学校
東京	専門学校アジア・アフリカ語学院
東京	専門学校インターナショナルスクールオブビジネス
東京	専門学校東京国際ビジネスカレッジ日本語学科
東京	ダイキ日本語学院東京
東京	大起日本語学校
東京	ダイナミックビジネスカレッジ
東京	玉川国際学院文化部
東京	玉川国際学院
東京	中央工学校附属日本語学校
東京	千代田国際語学院
東京	帝京平成大学附属日本語学校
東京	東京HOPE日本語国際学院
東京	東京JLA外国語学校
東京	東京JLA外国語学校早稲田校
東京	東京YMCAにほんご学院
東京	東京朝日アカデミー
東京	東京安達日本語学校
東京	東京育英日本語学院
東京	東京板橋日本語学院
東京	東京インターナショナル外語学院
東京	東京上野日本語学院
東京	東京王子外国語学院
東京	東京外語学園日本語学校
東京	東京外語教育学院
東京	東京外国語学院
東京	東京外国語学院池袋校
東京	東京外語専門学校
東京	東京外語日本語学校
東京	東京学士学院
東京	東京学社
東京	東京神田日本語学校
東京	東京ギャラクシー日本語学校
東京	東京教育専門学院・多摩川校
東京	東京教育文化学院
東京	東京グローバル日本語学校
東京	東京言語教育学院

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
東京	東京工科大学附属日本語学校
東京	東京工学院日本語学校
東京	東京語学学校
東京	東京国際朝日学院北上野校
東京	東京国際朝日学院
東京	東京国際外語学院
東京	東京国際交流学院池袋校
東京	東京国際交流学院
東京	東京国際語学院
東京	東京国際大学付属日本語学校
東京	東京国際知識学院
東京	東京国際日本語学院
東京	東京国際文化学院新宿校
東京	東京国際文化教育学院
東京	東京国際令和学院
東京	東京こころ日本語学校
東京	東京コスモ学園
東京	東京語文学院日本語センター
東京	東京桜ヶ丘学院
東京	東京桜橋外語学院
東京	東京三友国際学院
東京	東京三立学院
東京	東京シゲン・アカデミー
東京	東京芝浦外語学院
東京	東京昭和国際学院
東京	東京上智国際語学院
東京	東京城北日本語学院
東京	東京新宿日本語学校
東京	東京巣鴨国際学院
東京	東京中央日本語学院
東京	東京千代田日本語学校
東京	東京椿学院
東京	東京東陽日本語学院
東京	東京都市日本語学校
東京	東京トランスナショナル日本語学校
東京	東京中野日本語学院
東京	東京日英学院
東京	東京日本語研究所
東京	東京日本語センター
東京	東京日本橋外語学院
東京	東京ノアランゲージスクール
東京	東京ひのき外語学院
東京	東京日野国際学院
東京	東京平井日本語学校
東京	東京平田日本語学院
東京	東京富士語学院
東京	東京文教学院
東京	東京ベイサイド日本語学校
東京	東京ベイ日本語学院
東京	東京明生日本語学院
東京	東京四木教育学院
東京	東京代々木日本語学校
東京	東京ランゲージ・アカデミー
東京	東京リバーサイド学園
東京	東京ワールド日本語学校
東京	東京早稲田外国語学校新大久保校
東京	東京早稲田外国語学校
東京	東進ランゲージスクール
東京	東方国際学院
東京	東洋言語学院
東京	東瀛学院
東京	東和国際学院
東京	東和新日本語学校
東京	西東京国際カレッジ
東京	日米会話学院日本語研修所
東京	日中学院

都道府県	日本語教育機関名
東京	日東国際学院八王子校
東京	日東国際学院
東京	日本国際文化教育学院東京校
東京	日本東京国際学院
東京	にんじんランゲージスクール
東京	のぞみ日本語学校
東京	華国際アカデミー
東京	バンタンプロフェッショナルランゲージスクール
東京	東新宿日本語学院
東京	ヒューマンアカデミー日本語学校東京校
東京	フジ国際語学院早稲田校
東京	フジ国際語学院
東京	富士日本語学校
東京	プロロ日本語学校
東京	文化外国語専門学校
東京	ホサナ日本語学院東京校
東京	ホツマインターナショナルスクール東京校
東京	ミッドリーム日本語学校
東京	三福日本語学院
東京	ミツミネキャリアアカデミー日本語コース
東京	名校教育日本語学校
東京	名校教育日本語学校新宿校
東京	明治ランゲージスクール
東京	明新日本語学校 新宿校
東京	名進日本語学校
東京	明新日本語学校
東京	明晴国際語学院
東京	メロス言語学院
東京	山野日本語学校
東京	友国際文化学院
東京	友ランゲージアカデミー
東京	ユニタス日本語学校東京校
東京	ヨシダ日本語学院
東京	ラボ日本語教育研修所
東京	理知の杜日本語学校東京校
東京	リンゲージ日本語学校
東京	和円教育学院
東京	早稲田EDU日本語学校
東京	早稲田外語専門学校
東京	早稲田京福語学院
東京	早稲田言語学院
東京	早稲田進学館
東京	早稲田進学館中野校
東京	早稲田文化館日本語科
東京	早稲田留学日本語教育センター
東京	和陽国際語学院
東京	和陽日本語学院
神奈川	IPA国際教育学院
神奈川	Japan Language School横浜
神奈川	KOYO国際学院
神奈川	LIBERTY小田原日本語学校
神奈川	YMCA健康福祉専門学校
神奈川	YMCA国際ビジネス専門学校
神奈川	アーツカレッジヨコハマ
神奈川	愛心国際学院
神奈川	愛心保土ヶ谷学院
神奈川	アジア国際語学センター
神奈川	飛鳥学院
神奈川	アリス日本語学校横浜校
神奈川	岩谷学園テクノビジネス横浜保育専門学校
神奈川	大原簿記情報ビジネス専門学校横浜校
神奈川	外語ビジネス専門学校
神奈川	学校法人石川学園横浜デザイン学院
神奈川	神奈川日本語学院
神奈川	翰林日本語学院
神奈川	クリエイティブ日本語学校

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
神奈川	国際総合健康専門学校日本語科
神奈川	相模国際学院
神奈川	ソフィア インターナショナル アカデミー
神奈川	横浜YMCA学院専門学校
神奈川	大和外語学院
神奈川	横浜医療専門学校
神奈川	横浜国際教育学院
神奈川	横浜国際語学院
神奈川	横浜国際日本語学校
神奈川	横浜みらい日本語学院
神奈川	令和国際日本語学院
神奈川	ロゴス国際学院
神奈川	早稲田EDU日本語学校横浜校
神奈川	早稲田言語学院横浜校
新潟	エイシン長岡日本語学校
新潟	国際外語・観光・エアライン専門学校
新潟	国際日本語カレッジ
新潟	佐渡国際教育学院
富山	富山国際学院
富山	富山情報ビジネス専門学校
石川	大原簿記法律観光専門学校金沢校
石川	金沢国際学院
石川	金沢日本語学校
石川	金沢福祉専門学校
石川	専門学校アリス学園
石川	専門学校アリス学園加賀校
石川	専門学校ファースト学園金沢校
福井	青池調理師専門学校 日本語科
福井	福井県医療福祉専門学校
福井	福井ランゲージアカデミー
福井	福井ランゲージアカデミー鯖江
山梨	ふじやま国際学院
山梨	山梨外語学院
山梨	ユニタス日本語学校
長野	MANABI外語学院
長野	あたご日本語学校
長野	専門学校長野ビジネス外語カレッジ
長野	軽井沢国際日本語学校
長野	長野21日本語学院
長野	長野国際文化学院
長野	長野平青学園日本語科
長野	松本国際日本語学校
長野	丸の内ビジネス専門学校
岐阜	INC学院秀英校
岐阜	INC日本語学院
岐阜	Misono International Language School
岐阜	N. D. JAPAN ACADEMY
岐阜	ToBuCo専門学校
岐阜	アシック日本語学院
岐阜	さくら東海日本語学校
岐阜	スバル学院大垣校
岐阜	スバル学院本巣校
岐阜	中部国際学院岐阜校
岐阜	ホツマインターナショナルスクール
岐阜	みらいTO日本語学院
岐阜	リバティインターナショナルスクール
静岡	A. C. C. 国際交流学園
静岡	AFC国際学院
静岡	ANS日本語学院
静岡	Grandeur Global Academy 沼津校
静岡	LLES語学院
静岡	TLS袋井
静岡	掛川日本語学校
静岡	学校法人中野学園オイスカ開発教育専門学校
静岡	国際ことば学院日本語学校
静岡	静岡インターナショナルスクール

都道府県	日本語教育機関名
静岡	静岡国際言語学院
静岡	静岡日本語学院
静岡	静岡日本語教育センター
静岡	至誠学院
静岡	湘南日本語学園浜松校
静岡	駿府葵会日本語教育学苑
静岡	セレンディップ インターナショナルスクール
静岡	中部国際学院 静岡校
静岡	トモニ語学院
静岡	沼津日本語学院
静岡	浜松日本語学院
静岡	富士さくら日本語学校
静岡	富士山日本語学校
愛知	ARMS日本語学校
愛知	ASAHI文化学院
愛知	ECC日本語学院名古屋校
愛知	ESLラボ日本語学院名古屋
愛知	H&A日本語学校
愛知	I. C. NAGOYA
愛知	IXAS日本語スクール
愛知	JLC教育学院
愛知	JPエデュケーション
愛知	Mapp Language Academia
愛知	NSA日本語学校
愛知	NW国際学院
愛知	SPC Japanese College
愛知	Usec International School
愛知	VEGA日本語学校
愛知	YAMASA言語文化学院
愛知	ZEN国際学院
愛知	愛知工科大学外国語学校
愛知	愛知国際学院
愛知	あいちコトノハ学院
愛知	アイリス・ジャパニーズランゲージスクール
愛知	アセアン日本語学校
愛知	ウィン日本語学院
愛知	岡崎日本語学校
愛知	外語学院アドバンスアカデミー
愛知	上山学院日本語学校
愛知	京進ランゲージアカデミー名古屋北校
愛知	コウブンインターナショナル
愛知	セントラルジャパン日本語学校
愛知	専門学校日本神学校
愛知	田原福祉グローバル専門学校
愛知	中部国際学院
愛知	中部ランゲージアカデミー
愛知	豊橋日本語学校
愛知	名古屋AIUEO国際学園
愛知	名古屋SKY日本語学校
愛知	名古屋YMCA日本語学院
愛知	名古屋YWCA学院日本語学校
愛知	名古屋教育学院
愛知	名古屋経営会計専門学校日本語科
愛知	名古屋国際外語学院
愛知	名古屋国際学院
愛知	名古屋国際日本語学校
愛知	名古屋福德日本語学院
愛知	日生日本語学園名古屋校
愛知	ノースリバー日本語スクール
愛知	ホツマインターナショナルスクール名古屋校
愛知	保育・介護・ビジネス名古屋専門学校
三重	インターナショナル日本学校
三重	鈴鹿オフィスワーク医療福祉専門学校日本語科
三重	鈴鹿日本語学院
三重	三重日本語学校
三重	ユマニテクライフデザイン専門学校

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
三重	四日市日本語学校
滋賀	京進ランゲージアカデミーびわこ校
京都	ARC京都日本語学校
京都	ISIランゲージスクール京都校
京都	JCL外国語学院
京都	SCG日本語学校
京都	YIC京都日本語学院
京都	アジア国際日本語学校
京都	活学書院
京都	学校法人育英館関西西学院
京都	瓶井学園日本語学校京都校
京都	京都ランゲージアカデミー
京都	京進ランゲージアカデミー京都中央校
京都	京都YMCA国際福祉専門学校日本語科
京都	京都秋月学園
京都	京都あすかアカデミア
京都	京都いろは日本語学校
京都	京都言語文化学院
京都	京都国際アカデミー
京都	京都ピアノ技術専門学校
京都	京都文化日本語学校
京都	京都民際日本語学校
京都	京都励学国際学院
京都	公益財団法人京都日本語教育センター京都日本語学校
京都	日本国際語学アカデミー・京都校
京都	日本語センター
大阪	ACC日本語学院
大阪	Ace Academy 日本語科
大阪	ACS国際文化学院
大阪	AKK文化学院
大阪	Aoyama Hope Academy
大阪	ARC大阪日本語学校
大阪	BASIC日本語学院
大阪	DISCOVERY日本語学校
大阪	ECC国際外語専門学校日本語学科
大阪	GK日本語学校
大阪	ISIランゲージスクール大阪校
大阪	JAC教育学院
大阪	JIN東京日本語学校大阪校
大阪	JMC日本語学校
大阪	JVCアカデミー
大阪	J国際学院
大阪	MEC日本語学院
大阪	OCEANS INTERNATIONAL SCHOOL
大阪	OSJ日本語アカデミーとよなか
大阪	SANWA外国語学院
大阪	T&Y日本語学校
大阪	TOMONI日本語学校
大阪	アース外語学院
大阪	アジアハウス附属海風日本語学舎
大阪	芦屋国際学院大阪校
大阪	阿倍野日本語学院
大阪	イーブラネット日本語学院
大阪	一般社団法人日生日本語学園
大阪	ウェル日本語学院
大阪	エール学園日本語教育学科
大阪	エールナチュラー日本語学園
大阪	えびす日本語学校
大阪	大阪YMCA学院
大阪	大阪YMCA国際専門学校
大阪	大阪YWCA専門学校
大阪	大阪外語学院
大阪	大阪観光ビジネス日本語学院生野校
大阪	大阪観光ビジネス日本語学院
大阪	大阪国際アカデミー
大阪	大阪国際アカデミー南キャンパス

都道府県	日本語教育機関名
大阪	大阪英才日本語学院
大阪	大阪国際外語学院
大阪	大阪国際教育学院
大阪	大阪総合福祉専門学校
大阪	大阪太陽言語学院
大阪	大阪なにわ日本語学校
大阪	大阪日本語アカデミー
大阪	大阪日本語学院
大阪	大阪ニューポイント日本語学校
大阪	大阪ハイテクノロジー専門学校
大阪	大阪バイオメディカル専門学校日本語学科
大阪	大阪フロンティア日本語学校
大阪	大阪文化国際学校
大阪	大阪みなみ日本語学校
大阪	大阪明星国際日本語学校
大阪	大原外語観光&ブライダルビューティ専門学校
大阪	大原簿記法律専門学校難波校
大阪	開成アカデミー日本語学校大阪梅田校
大阪	関西外語専門学校日語教育部日本語学科
大阪	関西国際学院
大阪	京進ランゲージアカデミー大阪校
大阪	近畿日本語学院
大阪	クローバー学院
大阪	国際未来学院
大阪	桜ことは日本語学院
大阪	首都外語関西学院
大阪	シンアイ語学専門学院
大阪	新亜国際語学院
大阪	新大阪外国語学院
大阪	せいがん日本語学校
大阪	清風情報工科学院日本語科
大阪	蒼国際学院
大阪	ダイワアカデミー
大阪	大和教育学院
大阪	智見未来学院
大阪	中央工学校OSAKA日本語科
大阪	日生日本語学園
大阪	日中語学専門学院
大阪	日本文化アカデミー大阪
大阪	日本メディカル福祉専門学校
大阪	日本理工情報専門学校
大阪	ハウディ日本語学校
大阪	ハウディ日本語学校 大阪校
大阪	阪奈中央リハビリテーション専門学校
大阪	ピアブリッジ国際学院
大阪	東大阪みらい日本語学校
大阪	ひまわり大阪日本語学園
大阪	ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校
大阪	ファースト・スタディ日本語学校大阪泉大津校
大阪	ファースト・スタディ日本語学校大阪本校
大阪	福和協同アカデミー
大阪	文林学院日本語科
大阪	平成医療学園専門学校日本語学科
大阪	ホツマインターナショナルスクール大阪校
大阪	万国国際教育学院
大阪	みなと日本語学校
大阪	南大阪国際語学学校
大阪	メディカルエステ専門学校日本語学科
大阪	メリック日本語学校
大阪	森ノ宮医療学園ランゲージスクール
大阪	森ノ宮医療学園ウェルランゲージスクール
大阪	游知国際日本語学院
大阪	友ランゲージアカデミー大阪校
大阪	ループインターナショナル日本語学校
大阪	ワン・パーパス国際学院
兵庫	AISJ日本語学校

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
兵庫	AMA日本カレッジ
兵庫	ECC日本語学院神戸校
兵庫	JPGA日本グローバルアカデミー
兵庫	KIJ語学院
兵庫	Nest21日本語学院
兵庫	SBC姫路日本語学院
兵庫	WBPアカデミー日本語学校
兵庫	ZERO日本語学校
兵庫	アジア学院
兵庫	アジアインターナショナルセンター
兵庫	芦屋国際学院神戸校
兵庫	アリスト外語学院
兵庫	開成アカデミー日本語学校兵庫川西校
兵庫	神楽日本語学園
兵庫	春日日本語学院
兵庫	関西国際教育学院
兵庫	京進ランゲージアカデミー神戸校
兵庫	神戸KR学院
兵庫	神戸YMCA学院専門学校日本語学科
兵庫	神戸外語教育学院
兵庫	神戸国際語言学院
兵庫	神戸新長田日本語学院
兵庫	神戸住吉国際日本語学校
兵庫	神戸電子専門学校日本語学科
兵庫	神戸東洋日本語学院
兵庫	神戸日語学院
兵庫	神戸ワールド学院
兵庫	国際語学学院
兵庫	コミュニケーション学院
兵庫	佐用日本語学校
兵庫	秀明神戸国際学院
兵庫	スパル外語学院
兵庫	専門学校日本工科大学校日本語学科
兵庫	創智国際学院
兵庫	富藤外国語学院
兵庫	西日本ビジネス語学学院
兵庫	日本語学院みらい
兵庫	阪神自動車航空鉄道専門学校日本語別科
兵庫	ヒューマンアカデミー日本語学校神戸校
兵庫	ぶどうの樹日本語教育センター
奈良	HAYAMA International Language School
奈良	アスカ国際学院
奈良	エイム奈良国際アカデミー
奈良	天理教語学院日本語科
奈良	奈良外語学院
奈良	奈良国際日本語学校
奈良	奈良総合ビジネス専門学校
奈良	ハウディ日本語学校奈良校
奈良	大和国際日本語学院
奈良	大和まほろば日本語学校
和歌山	学校法人東海学園和歌山グローバルビジネスカレッジ
和歌山	和歌山医療スポーツ専門学校 日本語学科
和歌山	和歌山外国語専門学校
和歌山	和歌山YMCA国際福祉専門学校日本語科
鳥取	専門学校坪内総合ビジネスカレッジ
鳥取	専門学校松江総合ビジネスカレッジ
鳥取	智林日本語学校
鳥取	鳥取城北日本語学校
島根	トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校
島根	米子国際ビジネスカレッジ
島根	米子日本語学校
島根	はなまる日本語学校 島根校
岡山	英数学館 岡山校
岡山	岡山外語学院日本語科
岡山	岡山科学技術専門学校日本語学科
岡山	岡山学芸館外国語学校

都道府県	日本語教育機関名
岡山	長船日本語学院
岡山	倉敷外語学院
岡山	専門学校岡山ビジネスカレッジ日本語学科
岡山	日本ITビジネスカレッジ
岡山	やかげビジネスカレッジ日本語学校
広島	GR日本語学校
広島	HLA(エイチエルエイ)日本語学校
広島	HLA学院
広島	IGL医療福祉専門学校日本語学科
広島	Japanese College 福山
広島	KS国際学院
広島	穴吹医療福祉専門学校
広島	穴吹国際みらい専門学校
広島	ウェルテック専門学校広島校
広島	エース語学学院
広島	学校法人ひらた学園IWAD環境福祉リハビリ専門学校日本語学科
広島	学校法人山中学園三原国際外語学院日本語科
広島	専門学校福山国際外語学院
広島	専門学校広島国際ビジネスカレッジ
広島	トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校
広島	日本ウェルネススポーツ専門学校広島校
広島	ヒューマンウェルフェア広島専門学校日本語学科
広島	広島YMCA専門学校
広島	広島アカデミー
広島	広島国際医療福祉専門学校
広島	広島福祉専門学校
広島	福山YMCA国際ビジネス専門学校
広島	三原日本語学校
広島	弥勒の里国際文化学院日本語学校
広島	ルネッサンスジャパニーズランゲージスクール
山口	専門学校さくら国際言語学院
山口	専門学校さくら国際言語教育学院
山口	徳山総合ビジネス専門学校
山口	日本語教育機関 ウグイス
山口	はあと日本語学校
徳島	専門学校穴吹情報公務員カレッジ
徳島	専門学校 健祥会学園
徳島	専門学校徳島穴吹カレッジ
香川	専門学校穴吹ビジネスカレッジ
香川	フューチャーデザイン日本語学校
香川	丸亀国際学院
愛媛	学校法人河原学園河原電子ビジネス専門学校日本語学科
愛媛	はびねず外語学院
高知	国際デザイン・ビューティカレッジ
高知	龍馬デザイン・ビューティ専門学校
福岡	FLA学院
福岡	GAG日本語学院
福岡	Genki Japanese and Culture School
福岡	Japan Language Academy
福岡	NILS
福岡	NILS Annex
福岡	愛和外語学院
福岡	アジア国際外語学院
福岡	アジア日本語学院
福岡	麻生外語観光&製菓専門学校
福岡	麻生外語観光&ブライダル専門学校
福岡	麻生情報ビジネス専門学校
福岡	アトム国際外語学院
福岡	いろは日本語学校
福岡	エールアカデミー
福岡	えにし日本語学校
福岡	大原保育医療福祉専門学校福岡校
福岡	北九州YMCA学院
福岡	北九州日本文化学院
福岡	九州育才外語学院
福岡	九州医療スポーツ専門学校日本語科

⑤日本語教育機関

都道府県	日本語教育機関名
福岡	九州英数学館国際言語学院(日本語コース)
福岡	九州外国語学院
福岡	九州言語教育学院
福岡	九州国際教育学院
福岡	九州日語学院
福岡	京進ランゲージアカデミー福岡校
福岡	杏林国際語学院
福岡	くるめ国際交流学院
福岡	ゲートウェイ日本語学校
福岡	さくら日本語学院
福岡	春暉国際学院
福岡	専修学校久留米ゼミナール
福岡	専門学校麻生工科自動車工科大学校
福岡	専門学校大原自動車工科大学校
福岡	専門学校九州デザイナー学院
福岡	西日本国際教育学院
福岡	日本アジア国際教育センター
福岡	日本教育学院
福岡	日本グローバル学院
福岡	東アジア学園日本語学学校
福岡	日本国際語学アカデミー・福岡校
福岡	日本文化語学院
福岡	博多国際学院
福岡	博学院
福岡	東アジア日本語学校
福岡	福岡YMCA学院
福岡	福岡YMCA日本語学校
福岡	福岡外語専門学校
福岡	福岡国際外語学院
福岡	福岡国際学院
福岡	福岡国土建設専門学校
福岡	福岡日本語学校
福岡	富士インターナショナルアカデミー
福岡	富士山外国語学院
福岡	マーキュリー日本語学院
佐賀	ICA国際会話学院 嬉野校
佐賀	佐賀ランゲージセンター
佐賀	日本語学校 弘堂国際学園
佐賀	日本文化教育学院
佐賀	ヒューマンアカデミー日本語学校佐賀校
長崎	Kokoro College Japan
長崎	あさひ日本語学校
長崎	こころ医療福祉専門学校
長崎	こころ医療福祉専門学校佐世保校
長崎	五島日本語学校
長崎	島原国際日本語学校
長崎	長崎医療こども専門学校
長崎	長崎日本語学院
長崎	メトロITビジネスカレッジ
熊本	九州測量専門学校日本語科
熊本	ICA国際会話学院 荒尾校
熊本	熊本外語専門学校
熊本	熊本工業専門学校日本語科
熊本	熊本YMCA学院日本語科
熊本	専門学校湖東カレッジ日本語科
熊本	東方国際日本語学校
大分	明日香日本語学校
大分	佐伯民際日本語学校
宮崎	豊栄インターナショナル日本語アカデミー
宮崎	宮崎情報ビジネス医療専門学校
鹿児島	ICA国際会話学院 霧島校
鹿児島	カケハシインターナショナルスクール・奄美校
鹿児島	鹿児島キャリアデザイン専門学校
鹿児島	鹿児島情報ビジネス公務員専門学校
鹿児島	神村学園専修学校
鹿児島	九州日本語学校

都道府県	日本語教育機関名
沖縄	JSL日本アカデミー
沖縄	SAELU学院
沖縄	異文化間コミュニケーションセンター附属日本語学校
沖縄	沖縄JCS学院
沖縄	沖縄アカデミー専門学校
沖縄	学校法人南星学園サイ・テク・カレッジ那覇日本語科
沖縄	学校法人フジ学園専門学校ITカレッジ沖縄
沖縄	国際言語文化センター附属日本語学校
沖縄	尚学院国際ビジネスアカデミー
沖縄	ステップワールド日本語学院
沖縄	東洋言語文化学院
沖縄	日亜外語学院
沖縄	日琉国際言語学院
沖縄	日本文化経済学院
沖縄	ライフジュニア日本語学院

※認定日本語教育機関または法務省告示校（令和8年4月現在）

※直前の在籍機関一覧のため、学校卒業当時の学校名(旧学校名)も掲載しています。

※現在の日本語学校は、ホームページをご覧ください。